

「選挙に関する区民意識調査」

報告書

平成 31 年（2019 年）1 月

港区選挙管理委員会

港区平和都市宣言

かけがえのない美しい地球を守り、世界の恒久平和を願う人びとの心は一つであり、いつまでも変わることはありません。

私たちも真の平和を望みながら、文化や伝統を守り、生きがいに満ちたまちづくりに努めています。

このふれあいのある郷土、美しい大地をこれから生まれ育つ子どもたちに伝えることは私たちの務めです。

私たちは、我が国が『非核三原則』を堅持することを求めるとともに、ここに広く核兵器の廃絶を訴え、心から平和の願いをこめて港区が平和都市であることを宣言します。

昭和60年8月15日

港 区

《元号に関する表記上の注意点》

本報告書作成時（平成31年1月）では、新元号が定められていないため、平成31年度以降の元号についても「平成」を使用しております。

新元号が定められた際は、読替えをお願いします。

は じ め に

昨今、区民が抱く各種選挙の関心については、衆議院議員選挙、参議院議員選挙などの国勢選挙や、東京都議会議員選挙、東京都知事選挙などの規模の大きい地方選挙では一定の投票率となり関心の高さを示しています。一方、港区議会議員選挙や港区長選挙など、地域に身近な地方選挙では低い投票率に留まり、関心の低さが窺えます。

港区議会議員選挙の投票率の推移は、平成3年（1991年）の43.16%から平成27年（2015年）の36.02%へ、港区長選挙の投票率の推移は、平成元年（1989年）の28.47%から平成28年（2016年）の24.25%へとそれぞれ低下傾向を示しています。

このような中、選挙管理委員会では、区民の政治や身近な選挙への関心、投票に関する意識などを分析し、投票率向上に繋げていく方策を探るとともに、効果的な選挙啓発を推進するため、平成30年（2018年）8月に「選挙に関する区民意識調査」を実施いたしました。

調査結果からは、区民が投票に行こうとするときの動機や投票する際の判断の拠りどころについて、候補者が掲げる政策や実績に関する情報を求めていること、当日の投票所や期日前投票所のより一層の周知の必要性などが浮かび上がりました。

選挙管理委員会では、これら調査結果を活用し、区民の主権者としての更なる意識の醸成や、若い世代の政治に関心を持ってもらうためのきっかけづくりなど、効果的な選挙啓発のための工夫を行ってまいります。

最後に、本調査の実施に当たり、回答にご協力いただいた区民の皆様、また、調査結果の分析及び調査報告書の調製にご尽力いただいた明治学院大学の関係者の皆様に厚く御礼を申し上げます。

加えて、今後も明るい選挙の推進に向け、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成31年（2019年）1月

港区選挙管理委員会

目 次

第一章 調査概要と回答者のプロフィール

1	調査の目的	2
2	調査方法	2
3	アンケート回収結果	2
4	回答者のプロフィール	3
	(1) 年齢	3
	(2) 居住地区	4
	(3) 単身または同居者の有無	5
	(3) - 2 単身または同居者の内訳	6
	(4) 職業	7
	(5) 居住年数	8

第二章 調査結果

1	自分自身の生活と政治の関わり	10
2	政治への関心度	11
3	政治に期待する役割	14
4	これまでの投票頻度	15
5	次回の港区議会議員選挙・港区長選挙への投票の意向	21
6	投票所までの時間	23
7	港区の選挙の投票率が低いことについての意見	24
8	選挙に関する情報の入手方法	31
9	広報みなとや区ホームページで特に知りたい情報	32
10	候補者を選ぶときに重視している点	33
11	投票する人を決定する時期	34
12	選挙公報	35
13	選挙ポスター	36
14	投票率向上のために積極的に行った方が良いこと	37
15	政治意識を高めるための教育	38

第三章 まとめ

1	調査結果の総括	40
2	自由回答から抜粋	45
	(参考) このたびの調査結果から	47

付 資料編

1	集計表	50
2	自由回答	57
3	調査票	60

第一章 調査概要と回答者のプロフィール

1 調査の目的

港区の選挙の投票率向上に向けた取組の基礎資料とするため、区民の選挙に関する意識などを調査・分析し、必要な情報を収集・整理して、今後の投票率向上に向けた効果的な選挙啓発等事業を推進するため、アンケートを実施しました。

2 調査方法

(1) 調査票発送による郵送アンケート調査

① 対象者

港区内に住民登録をしている 18 歳以上の区民
※除く外国人

② 調査規模 2,000 人

(2) インターネットアンケート調査

① 対象者

港区内に在住するインターネットモニター18 歳以上の区民
※除く外国人

② 調査規模 550 人

(3) 調査期間

平成 30 年(2018 年)8 月 1 日～8 月 24 日

3 アンケート回収結果

調査方法	発送/対象数	回収数	回収率
郵送調査	2,000 人	715 人	35.8%
インターネット調査	550 人	521 人	94.7%
合計	2,550 人	1,236 人	48.5%

※報告書内の集計表やグラフの%表示は「少数点第 2 位」を四捨五入しているため、合計が 100%にならない場合があります。

4 回答者のプロフィール

(1) 年齢

回答者を年齢別でみると、全体(合計)では「40～49歳」(23.5%)が最も多く、次いで「50～59歳」(22.4%)「30～39歳」(16.7%)「70歳以上」(15.2%)と続いている。

回答方法別にみると、＜郵送回答＞では30代から70代以上まではほぼ均等に回答であるのに対し、＜ネット回答＞では「40～49歳」(29.6%)と「50～59歳」(29.6%)が同率で最も多い。

居住地区別にみると、＜芝浦港南地区＞での「40～49歳」(31.7%)が他の地域より多く、差が見られる。

図 1－1 年齢【回答方法別】(回答者数 1,236 人)

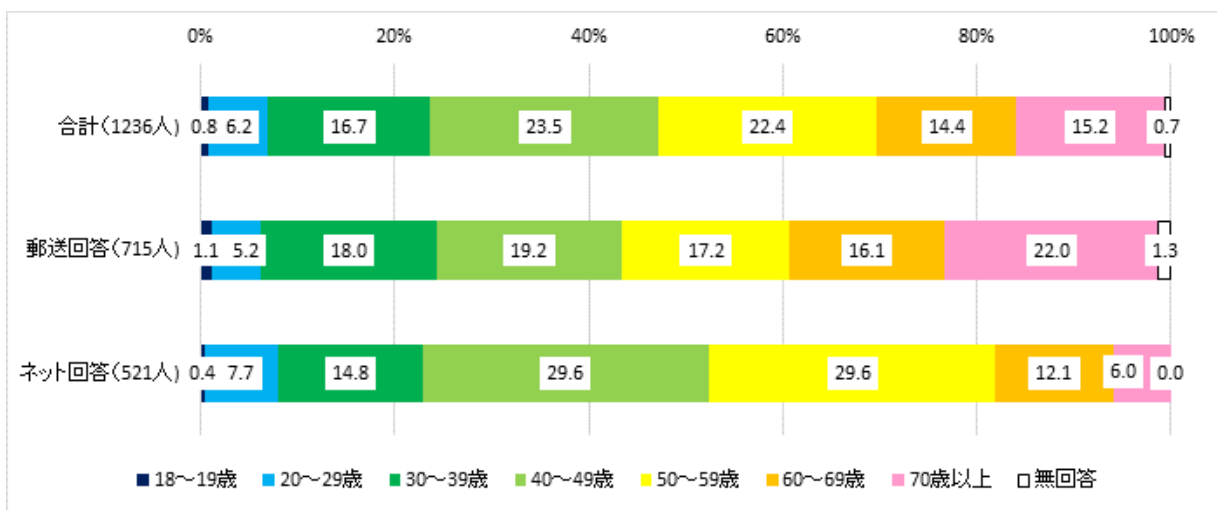
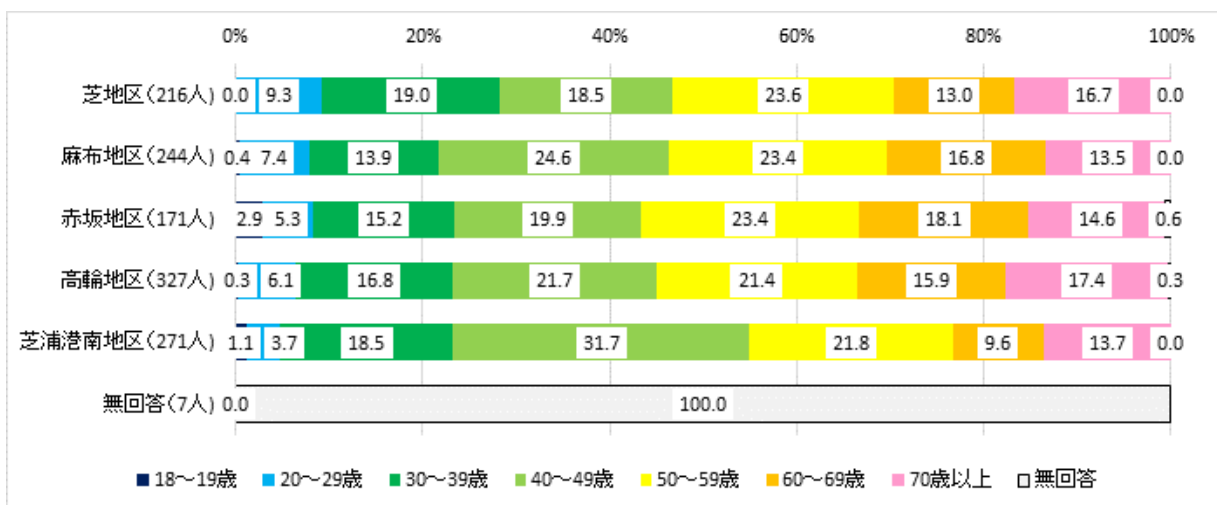


図 1－2 年齢【居住地区別】(回答者数 1,236 人)

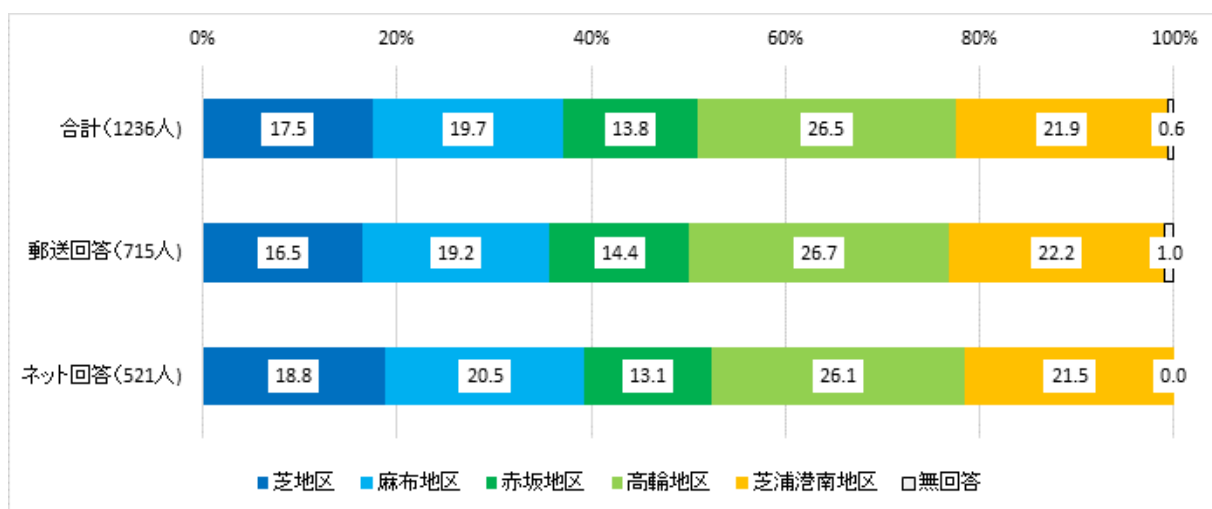


(2) 居住地区

回答者を居住地区でみると、全体(合計)では「高輪地区」(26.5%)が最も多く、次いで「芝浦港南地区」(21.9%)「麻布地区」(19.7%)「芝地区」(17.5%)と続いている。

回答方法別にみると、＜郵送回答＞では全体(合計)と大きな差は見られないが、＜ネット回答＞では「麻布地区」(20.5%)と「芝地区」(18.8%)が全体に比べやや多い。

図 1－3 居住地区【回答方法別】(回答者数 1,236 人)

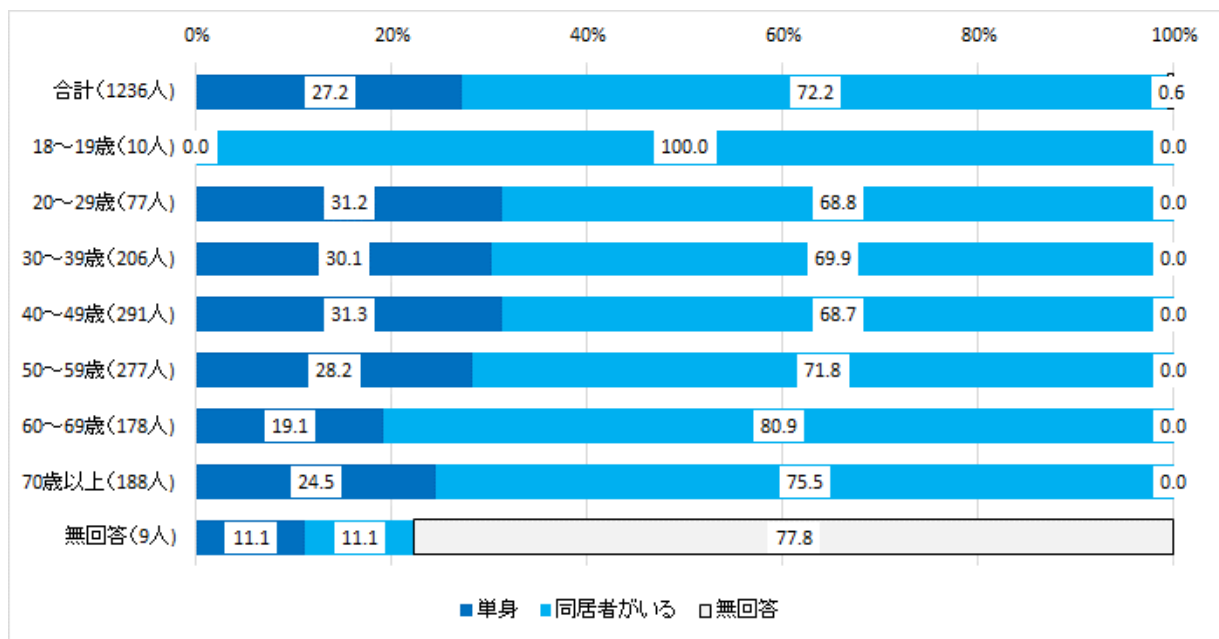


(3) 単身または同居者の有無

回答者を同居者の有無でみると、全体(合計)の約7割が「同居者がいる」(72.2%)と回答している。年齢別で見ると、＜60～69歳＞の約8割が「同居者がいる」(80.9%)と回答し、＜18～19歳＞は全ての人が「同居者がいる」(100.0%)と回答している。

また、その他の年代では約7割が同居者がいるとの回答であり、大きな差は見られない。

図1-4 単身または同居者の有無【年齢別】(回答者数 1,236人)



（３）－２ 単身または同居者の内訳

人数は、全体(合計)では「１人」(42.3%)が最も多く、次いで「２人」(27.0%)という結果である。年齢別で見ると、＜20～29歳＞では「２人」(35.8%)が最も多く、「３人」も26.4%と他の年代に比べ、比較的多い。また、50代を超えると約半数が「１人」単身と回答している。

構成は、全体(合計)では「配偶者」(79.1%)が最も多く、次いで「子ども」(47.3%)という結果である。年齢別で見ると、＜18～19歳＞(90.0%)・＜20～29歳＞(69.8%)では「父母」が多く、30代以上は「配偶者」が約８割、「子ども」が約５割前後という結果である。

図１－５ 単身または同居者の内訳（人数）【年齢別】（回答者数 893 人）

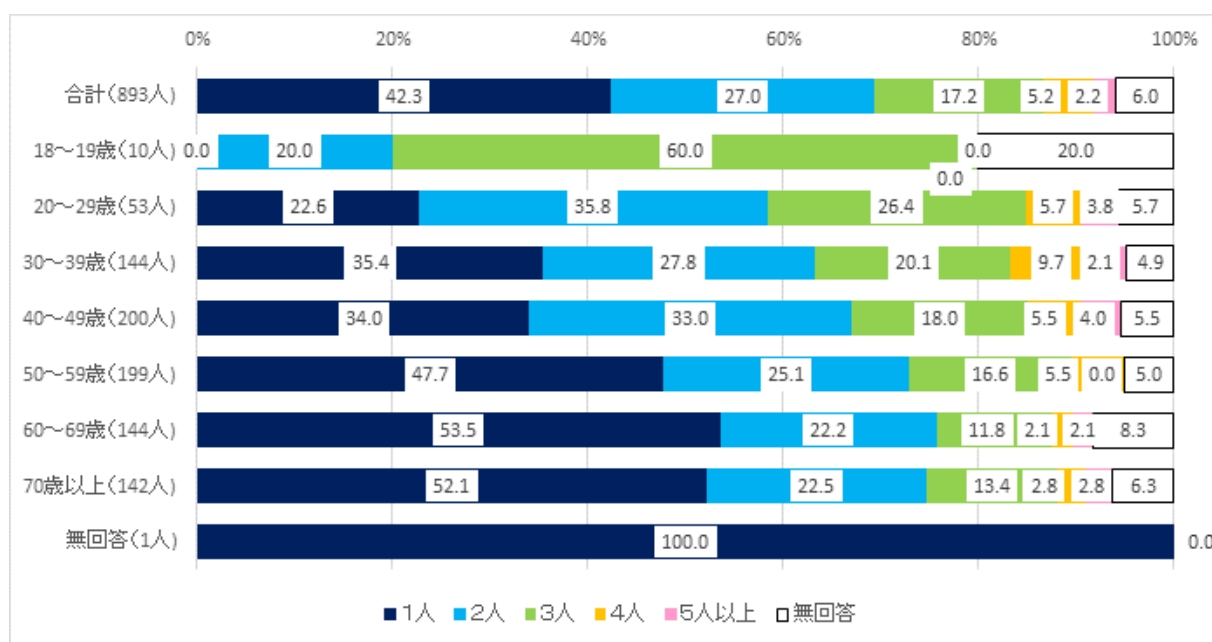


表１－１ 単身または同居者の内訳（構成）【年齢別】（回答者数 893 人）

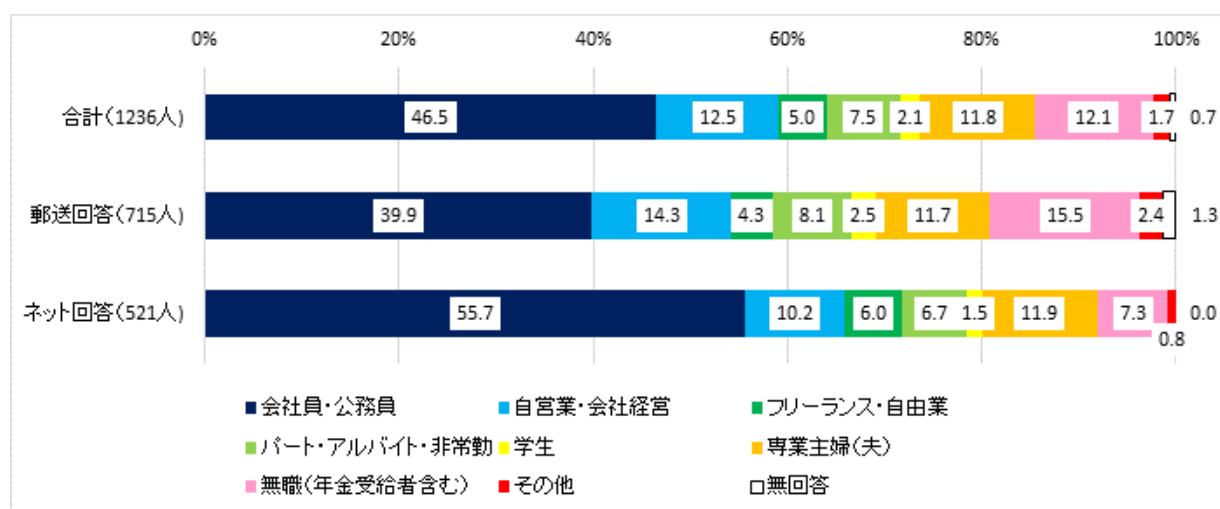
	上段:件数 下段:%	父 母	兄 弟 姉 妹	祖 父 母	配 偶 者	子	孫	そ の 他	無 回 答
合計	893 100.0	129 14.4	46 5.2	6 0.7	706 79.1	422 47.3	17 1.9	20 2.2	2 0.2
18～19歳	10 100.0	9 90.0	5 50.0	1 10.0	-	-	-	-	-
20～29歳	53 100.0	37 69.8	20 37.7	2 3.8	15 28.3	4 7.5	-	1 1.9	-
30～39歳	144 100.0	18 12.5	7 4.9	1 0.7	120 83.3	80 55.6	-	4 2.8	-
40～49歳	200 100.0	29 14.5	5 2.5	1 0.5	163 81.5	117 58.5	-	6 3.0	1 0.5
50～59歳	199 100.0	23 11.6	4 2.0	-	168 84.4	95 47.7	-	3 1.5	-
60～69歳	144 100.0	11 7.6	3 2.1	1 0.7	126 87.5	61 42.4	2 1.4	2 1.4	1 0.7
70歳以上	142 100.0	2 1.4	2 1.4	-	113 79.6	65 45.8	15 10.6	4 2.8	-
無回答	1 100.0	-	-	-	1 100.0	-	-	-	-

(4) 職業

回答者を職業別にみると、全体(合計)では「会社員・公務員」(46.5%)が最も多く、次いで「自営業・会社経営」(12.5%)「無職(年金受給者含む)」(12.1%)「専業主婦(夫)」(11.8%)と続いている。

回答方法別にみると、「会社員・公務員」が＜郵送回答＞(39.9%)、＜ネット回答＞(55.7%)が最も多い。

図1-6 職業【回答方法別】(回答者数 1,236人)

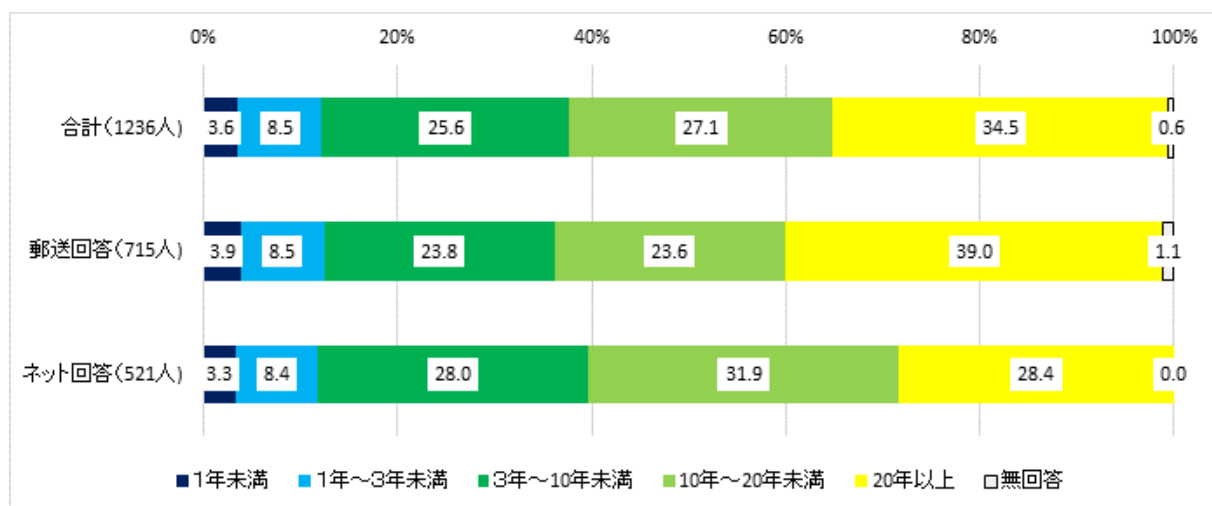


（５）居住年数

回答者を居住年数別にみると、全体(合計)では「20年以上」(34.5%)が最も多く、次いで「10年～20年未満」(27.1%)「3年～10年未満」(25.6%)と続いている。

回答方法別にみると、＜郵送回答＞では「20年以上」(39.0%)が最も多く、＜ネット回答＞では「10年～20年未満」(31.9%)が最も多い。

図１－７ 居住年数【回答方法別】(回答者数 1,236 人)



第二章 調査結果

1 自分自身の生活と政治の関わり

自分自身の生活と政治の関わりに「もっとこうなればいいのに」と思うことはあるかについて全体(合計)でみると、「思うことはあるし、具体的にもいえる」(31.2%)が最も多く、次いで「思うことはあるけれど、具体的にはいえない」(20.4%)「思うことは少しある」(19.9%)と続いている。回答方法別にみると、＜郵送回答＞では「思うことはあるし、具体的にもいえる」(33.6%)が最も多く、次いで「思うことはあるけれど、具体的にはいえない」(23.5%)と回答し、＜ネット回答＞では「思うことはあるし、具体的にもいえる」(28.0%)が最も多く、「思うことは少しある」(23.8%)と回答している。年齢別にみると、30代以上では「思うことはあるし、具体的にもいえる」が約3割前後、20代以下では「思うことはあるけれど、具体的にはいえない」が約3割という特徴を示している。

図2-1 自分自身の生活と政治の関わりに「もっとこうなればいいのに」と思うこと【回答方法別】
(回答者数 1,236 人)

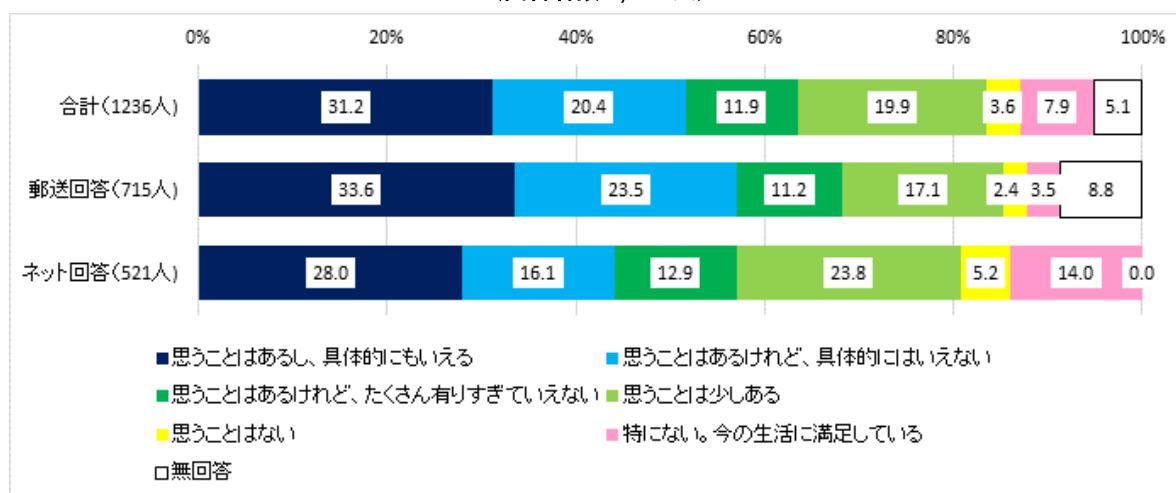
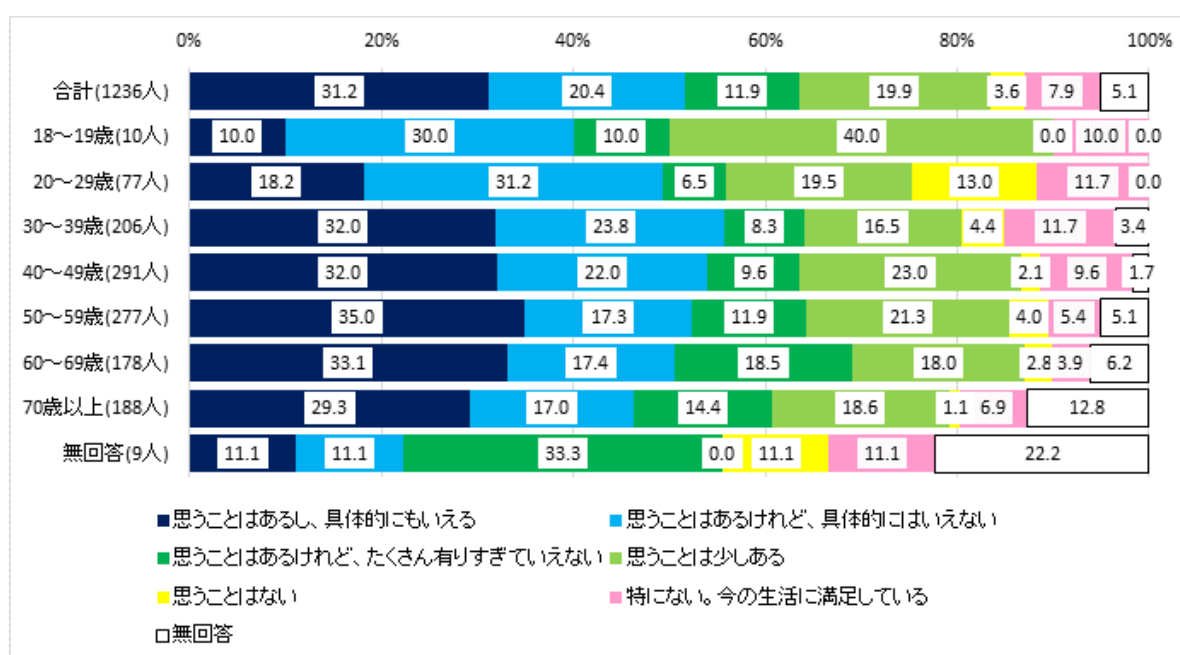


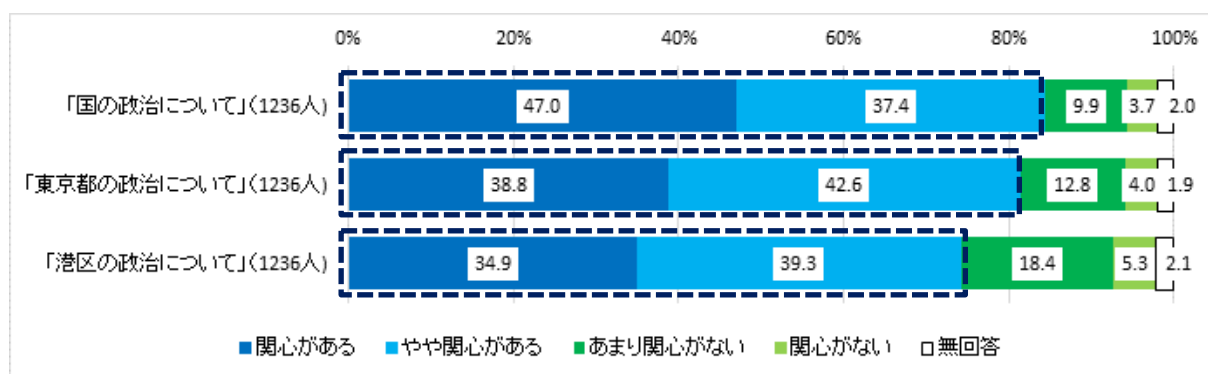
図2-2 自分自身の生活と政治の関わりに「もっとこうなればいいのに」と思うこと【年齢別】
(回答者 1,236 人)



2-1 政治への関心度【全体】

政治への関心度について全体(合計)でみると、【国の政治について】では、「関心がある」(47.0%)が最も多く、次いで「やや関心がある」(37.4%)と双方合わせて84.4%、【東京都の政治について】では、「やや関心がある」(42.6%)が最も多く、次いで「関心がある」(38.8%)と双方合わせて81.4%、【港区の政治について】では、「やや関心がある」(39.3%)が最も多く、次いで「関心がある」(34.9%)と双方合わせて74.2%と港区の政治への関心度が最も低い。

図2-3 政治への関心度【全体】(回答者数 1,236 人)



2-2 政治への関心度【回答方法別】

政治の関心度を回答方法別にみると、＜郵送回答＞の回答者の方が関心度は高く【国の政治】(52.3%)、【東京都の政治】(44.9%)、【港区の政治】(38.9%)、＜ネット回答＞では【国の政治】(39.7%)、【東京都の政治】(30.3%)、【港区の政治】(29.4%)であり、いずれも10ポイント程度、郵送回答者の方が高い。但し、どちらの回答方法でも関心度は【国の政治】と、【港区の政治】では10ポイント以上の差が見られる。

図2-4 政治への関心度【国の政治】(回答者数 1,236 人)

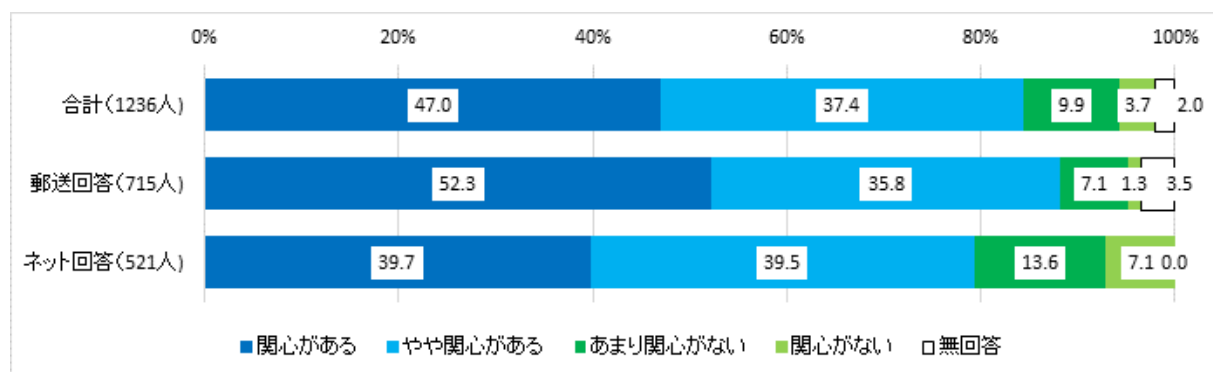


図2-5 政治への関心度【東京都の政治】(回答者数 1,236 人)

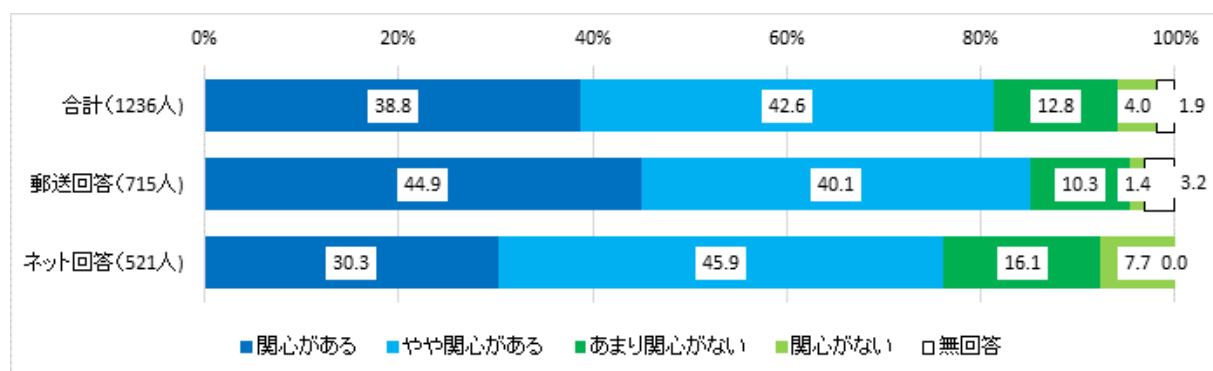
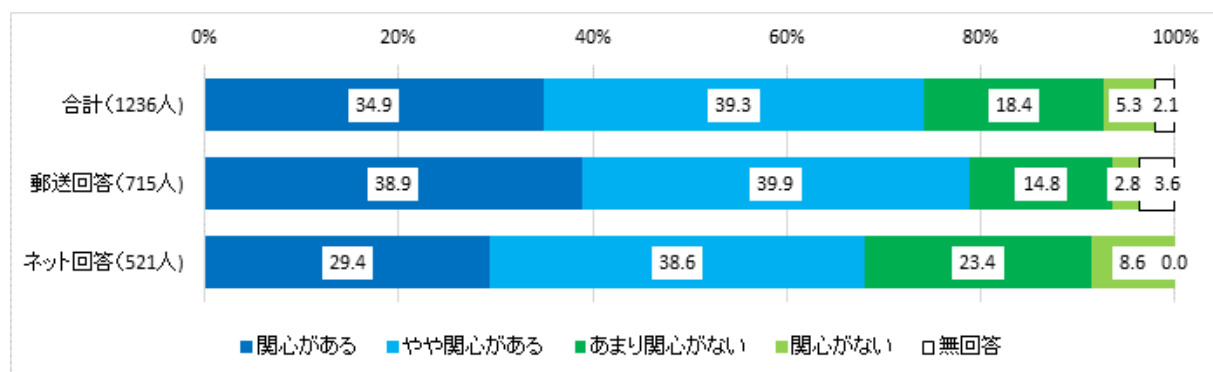


図2-6 政治への関心度【港区の政治】(回答者数 1,236 人)



2-3 政治への関心度【年齢別】

政治への関心度を年齢別にみると、全ての政治をとおり「60～69歳」「70歳以上」の関心度が高く、年代が若くなるにつれて関心度が下がる傾向が見られる。

また、20代以上では【国の政治】の関心度が最も高く【港区の政治】の関心度が低い傾向が見られる。

図2-7 政治への関心度【国の政治】(回答者数 1,236 人)

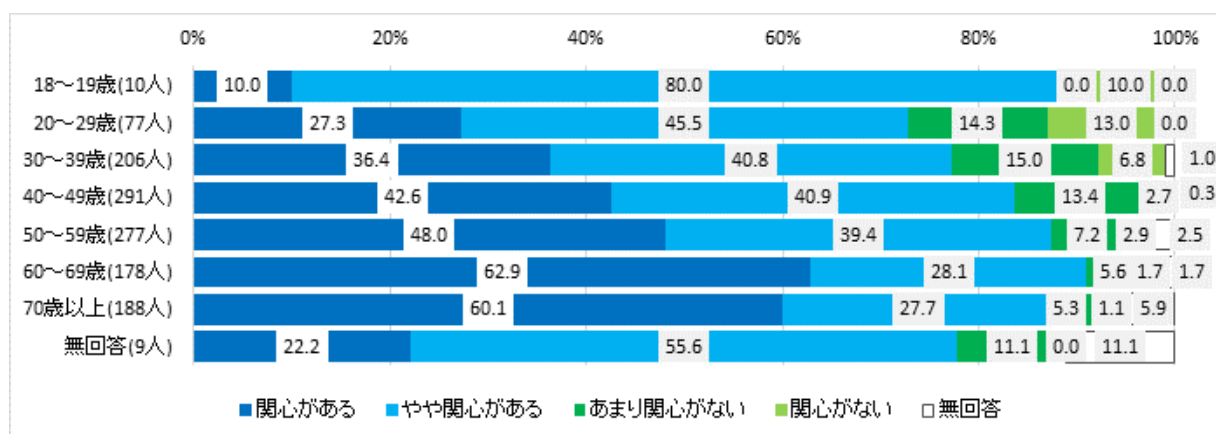


図2-8 政治への関心度【東京都の政治】(回答者数 1,236 人)

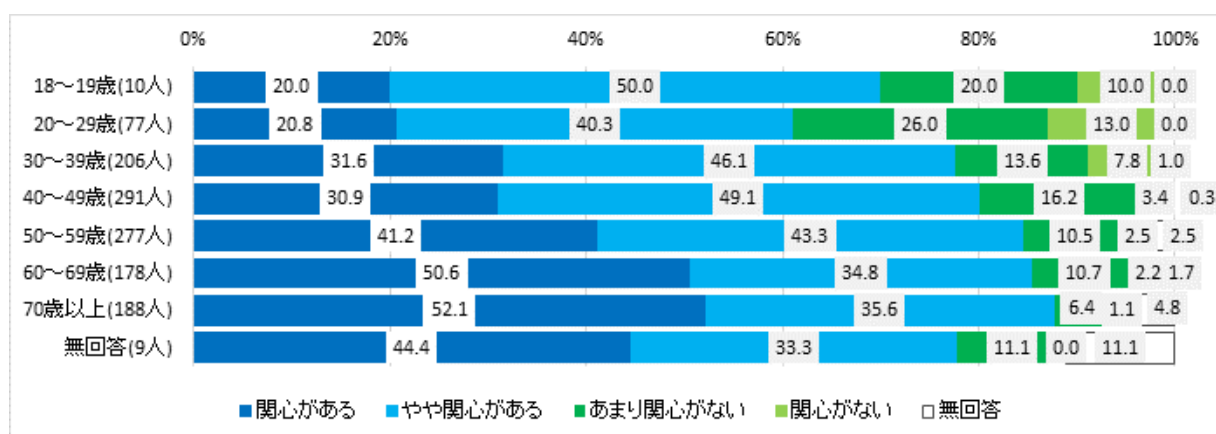
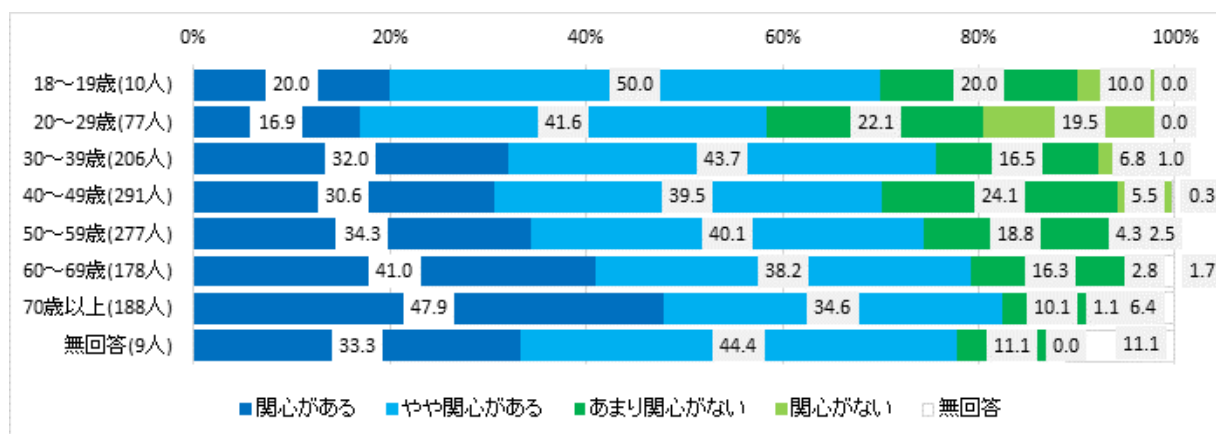


図2-9 政治への関心度【港区の政治】(回答者数 1,236 人)



3 政治に期待する役割

政治に期待する役割について全体(合計)でみると、「世の中の課題について、話し合いをし、決定して行くこと」(66.8%)が最も多く、次いで「私たちが代表する人が、私たちの意見を様々な場で代弁すること」(57.4%)「公のことを考え、やり方や方向性を定めていくこと」(53.1%)と続いている。また、最も期待する役割については、同様に「世の中の課題について、話し合いをし、決定して行くこと」(31.6%)が最も多く、次いで「私たちが代表する人が、私たちの意見を様々な場で代弁すること」(20.9%)である。

図2-10 政治に期待する役割【全体】(回答者数 1,236 人)

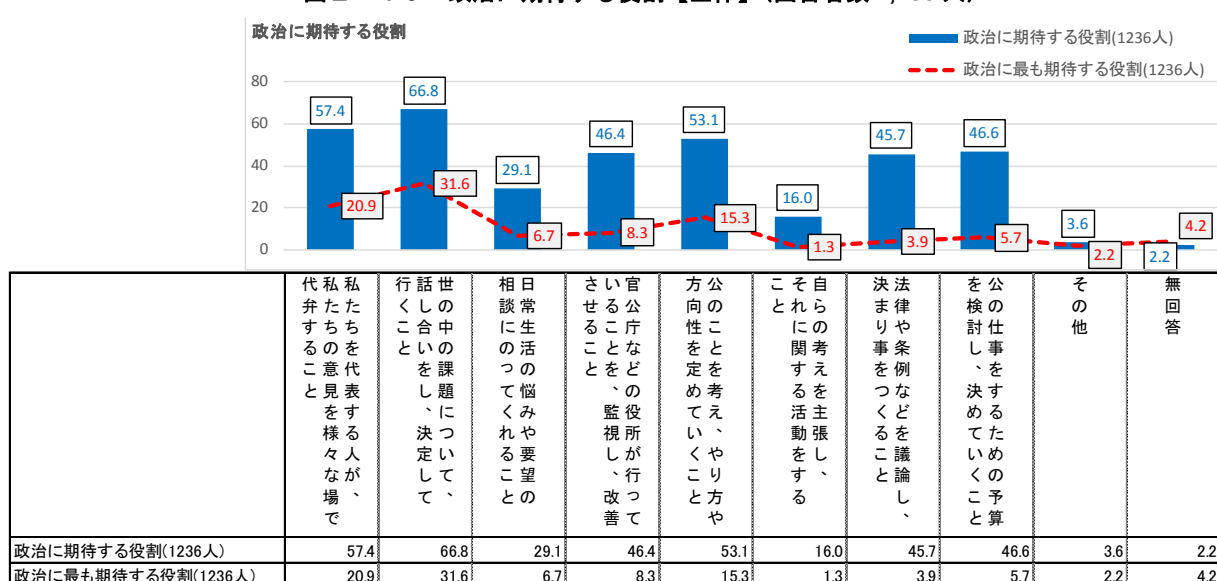


表2-1 政治に期待する役割【年齢別】(回答者数 1,236 人)

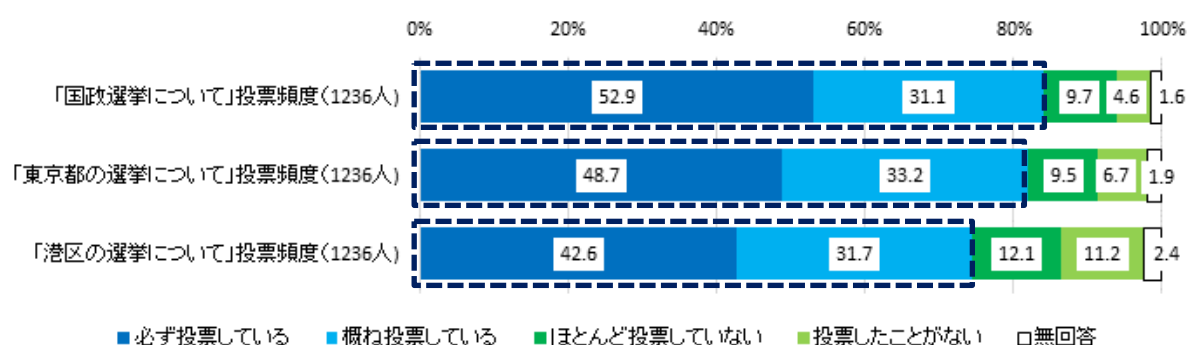
	上段: 件数 下段: %	私たちが代表する人が、私たちの意見を様々な場で代弁すること	世の中の課題について、話し合いをし、決定して行くこと	日常生活の悩みや要望の相談にのってくれること	官公庁などの役所が行っていることを、監視し、改善させること	公のことを考え、やり方や方向性を定めていくこと	自らの考えを主張し、それに関する活動すること	法律や条例などを議論し、決まり事をつくること	公の仕事をするための予算を検討し、決めること	その他	無回答
合計	1,236 100.0	710 57.4	826 66.8	360 29.1	573 46.4	656 53.1	198 16.0	565 45.7	576 46.6	44 3.6	27 2.2
18～19歳	10 100.0	3 30.0	7 70.0	3 30.0	4 40.0	4 40.0	-	2 20.0	3 30.0	-	-
20～29歳	77 100.0	42 54.5	59 76.6	24 31.2	26 33.8	36 46.8	15 19.5	32 41.6	30 39.0	2 2.6	-
30～39歳	206 100.0	117 56.8	141 68.4	64 31.1	80 38.8	108 52.4	34 16.5	96 46.6	98 47.6	8 3.9	2 1.0
40～49歳	291 100.0	158 54.3	210 72.2	82 28.2	127 43.6	159 54.6	45 15.5	136 46.7	138 47.4	13 4.5	1 0.3
50～59歳	277 100.0	162 58.5	183 66.1	82 29.6	137 49.5	158 57.0	45 16.2	141 50.9	143 51.6	9 3.2	8 2.9
60～69歳	178 100.0	110 61.8	121 68.0	56 31.5	96 53.9	101 56.7	28 15.7	85 47.8	85 47.8	3 1.7	3 1.7
70歳以上	188 100.0	112 59.6	97 51.6	47 25.0	99 52.7	84 44.7	30 16.0	69 36.7	73 38.8	9 4.8	13 6.9
無回答	9 100.0	6 66.7	8 88.9	2 22.2	4 44.4	6 66.7	1 11.1	4 44.4	6 66.7	-	-

※複数回答可

4-1 これまでの投票頻度【全体】

選挙への投票頻度について全体(合計)でみると、＜「国政選挙について」投票頻度＞では、「必ず投票している」(52.9%)が最も多く、次いで「概ね投票している」(31.1%)と双方合わせて84.0%、＜「東京都の選挙について」投票頻度＞では、「必ず投票している」(48.7%)が最も多く、次いで「概ね投票している」(33.2%)と双方合わせて81.9%、＜「港区の選挙について」投票頻度＞では、「必ず投票している」(42.6%)が最も多く、次いで「概ね投票している」(31.7%)と双方合わせて74.3%と「港区の選挙」への投票頻度が最も低い。

図2-1-1 投票頻度【全体】(回答者数 1,236 人)



4-2 これまでの投票頻度【回答方法別】

選挙毎の投票頻度を回答方法別にみると、「必ず投票している」については＜郵送回答＞の回答者の方が＜ネット＞回答者に比べ、やや関心度は高く【国政選挙】（54.3%）、【東京都の選挙】（50.1%）、【港区の選挙】（43.2%）、＜ネット回答＞では【国政選挙】（51.1%）、【東京都の選挙】（46.8%）、【港区の選挙】（41.7%）となっている。

図 2-12 投票頻度【国政選挙】（回答者数 1,236 人）

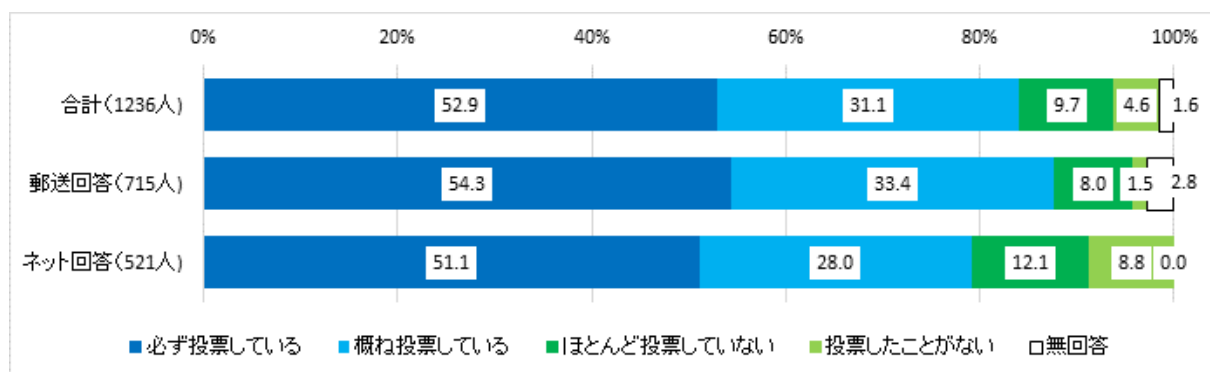


図 2-13 投票頻度【東京都の選挙】（回答者数 1,236 人）

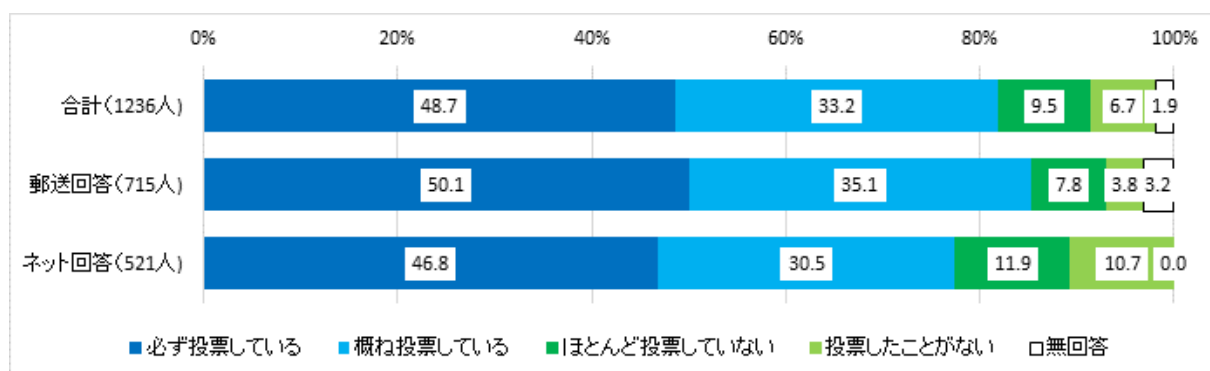
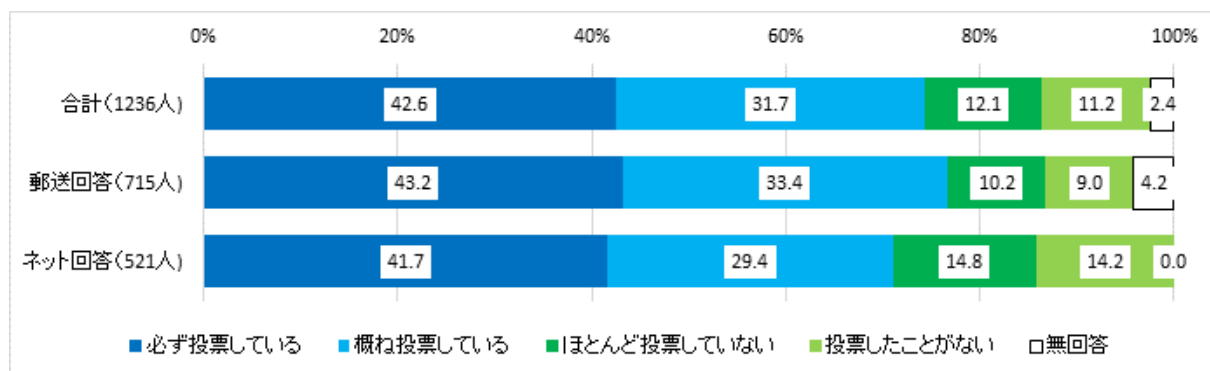


図 2-14 投票頻度【港区の選挙】（回答者数 1,236 人）



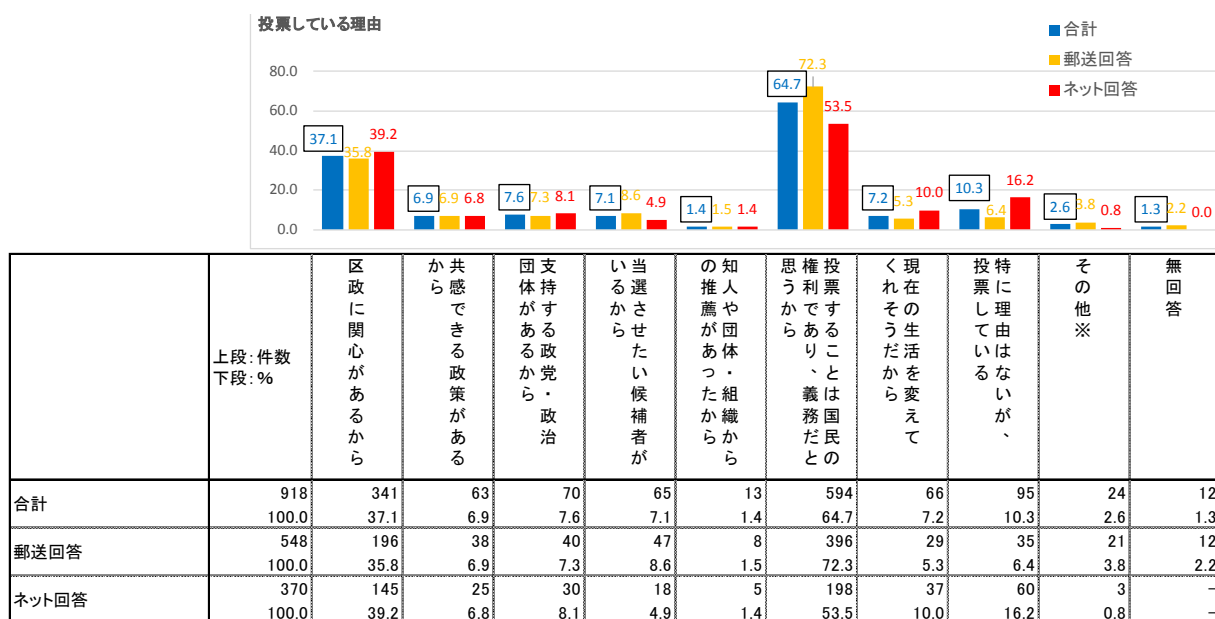
4-3 これまでの投票頻度(港区の選挙に投票している理由)【回答方法別】

【港区の選挙に投票している*1】と回答している人に、投票している理由を聞いてみると、合計(全体)では「投票することは国民の権利であり、義務だと思うから」(64.7%)が最も多く、次いで「区政に関心があるから」(37.1%)と続いている。

回答方法別にみても、大きな違いは見られない。

(*1)「必ず投票している」「概ね投票している」のいずれかを回答

図2-15 港区の選挙に投票している理由【回答方法別】(回答者数 918人)



※2つまで回答可

※ その他内容	件数
世の中を変えて(良くして)ほしい	5
当選させたくない候補者、団体、政党があるから	3
若い世代のため	3
義務・責任だから	3
興味・関心があるから	3
区民の生活向上のため	1
投票所が近い	1
税金を正しく使ってほしいから	1
地域の小学校などの様子を見る事ができるから	1
特になし	3

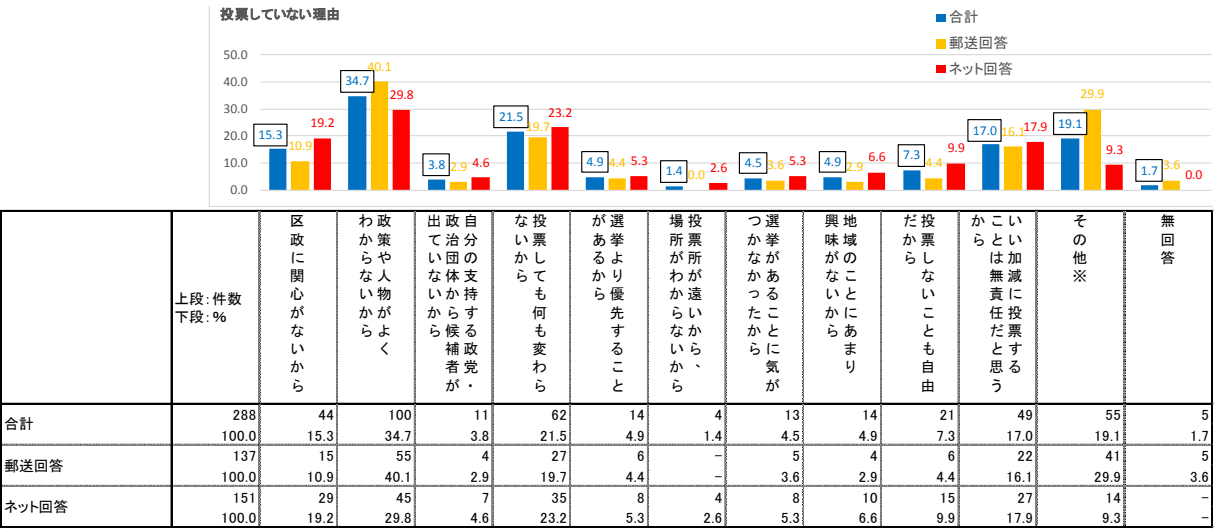
4-4 これまでの投票頻度(港区の選挙に投票していない理由)【回答方法別】

【港区の選挙に投票していない*1】と回答している人に投票していない理由を聞いてみると、全体(合計)では「政策や人物がよくわからないから」(34.7%)が最も多く、次いで「投票しても何も変わらないから」(21.5%)、「その他」(19.1%)、「いい加減に投票することは無責任だと思うから」(17.0%)、「区政に関心がないから」(15.3%)と続いている。「その他」の内容では、「引っ越ししたばかりだから」が多い。

回答方法別にみると、＜郵送回答＞において、「政策や人物がよくわからないから」が40.1%と高い。

(*1)「ほとんど投票していない」「投票したことがない」のいずれかを回答

図2-16 港区の選挙に投票していない理由【回答方法別】(回答者数 288 人)



※2つまで回答可

※ その他内容	件数
引っ越ししたばかりだから	28
選挙権がなかった	6
投票したい人がいないから	2
選挙のタイミングでいなかった	1
現在に特に不満がない	1
候補者の違いがわからない	1
区議会不要	1
特になし	15

4-5 これまでの投票頻度(港区の選挙に投票している理由)【年齢別】

【港区の選挙に投票している理由*1】を年齢別にみると、20代以上では「投票することは国民の権利であり、義務だと思うから」が最も多く、約6割前後の回答、次いで「区政に関心があるから」が約4割前後の回答になっているが、20代と40代は「区政に関心があるから」が少ない傾向が見られる。

(*1)「必ず投票している」「概ね投票している」のいずれかを回答

表2-2 港区の選挙に投票している理由【年齢別】(回答者数 918人)

	上段:件数 下段:%	区政に関心があるから	か共感できる政策がある	団支持がある政党・政治	当選させたい候補者が	の知人や団体・組織からの推薦があったから	思権投票すること国民の義務だと	く現在の生活を変えて	投票に理由はないが、	その他	無回答
合計	918 100.0	341 37.1	63 6.9	70 7.6	65 7.1	13 1.4	594 64.7	66 7.2	95 10.3	24 2.6	12 1.3
18～19歳	3 100.0	1 33.3	1 33.3	1 33.3	— —	— —	1 33.3	— —	1 33.3	— —	— —
20～29歳	43 100.0	12 27.9	4 9.3	3 7.0	1 2.3	2 4.7	25 58.1	4 9.3	8 18.6	2 4.7	— —
30～39歳	135 100.0	53 39.3	5 3.7	6 4.4	5 3.7	1 0.7	80 59.3	10 7.4	20 14.8	6 4.4	2 1.5
40～49歳	216 100.0	69 31.9	16 7.4	18 8.3	6 2.8	1 0.5	141 65.3	17 7.9	23 10.6	9 4.2	1 0.5
50～59歳	215 100.0	83 38.6	19 8.8	14 6.5	15 7.0	4 1.9	147 68.4	19 8.8	13 6.0	5 2.3	1 0.5
60～69歳	145 100.0	59 40.7	7 4.8	14 9.7	11 7.6	1 0.7	96 66.2	9 6.2	19 13.1	1 0.7	3 2.1
70歳以上	155 100.0	62 40.0	10 6.5	14 9.0	27 17.4	4 2.6	100 64.5	7 4.5	11 7.1	1 0.6	5 3.2
無回答	6 100.0	2 33.3	1 16.7	— —	— —	— —	4 66.7	— —	— —	— —	— —

※2つまで回答可

4-5 これまでの投票頻度(港区の選挙に投票していない理由)【年齢別】

【港区の選挙に投票していない理由*1】を年齢別にみると、50代以上では「政策や人物がよくわからないから」が最も多く、約4割以上が回答しており、また、<50～59歳>では「投票しても何も変わらないから」(33.9%)と回答している。

30代以下では「その他」の回答がやや多くみられるが、転居されたばかりの方や10代では選挙権がなかったなどの回答になっている。

(*1)「ほとんど投票していない」「投票したことがない」のいずれかを回答

表2-3 港区の選挙に投票していない理由【年齢別】(回答者数 288人)

	上段:件数 下段:%	区政に関心がないから	政策や人物がよくわからないから	政治的・社会的な支持から候補者がいないから	投票しても何も変わらないから	選挙より優先することがあるから	投票所が遠いから、場所がわからないから	選挙があることに気がつかないから	興味がないから	投票しないことも自由だから	こいつは無責任だと思える	その他※	無回答
合計	288 100.0	44 15.3	100 34.7	11 3.8	62 21.5	14 4.9	4 1.4	13 4.5	14 4.9	21 7.3	49 17.0	55 19.1	5 1.7
18～19歳	7 100.0	-	-	-	-	-	-	1 14.3	-	-	2 28.6	4 57.1	-
20～29歳	33 100.0	4 12.1	5 15.2	-	5 15.2	1 3.0	-	2 6.1	2 6.1	3 9.1	5 15.2	12 36.4	1 3.0
30～39歳	66 100.0	12 18.2	18 27.3	1 1.5	16 24.2	4 6.1	2 3.0	4 6.1	1 1.5	3 4.5	9 13.6	17 25.8	1 1.5
40～49歳	73 100.0	12 16.4	22 30.1	2 2.7	13 17.8	4 5.5	2 2.7	4 5.5	4 5.5	6 8.2	14 19.2	12 16.4	-
50～59歳	56 100.0	9 16.1	25 44.6	7 12.5	19 33.9	3 5.4	-	1 1.8	7 12.5	4 7.1	7 12.5	4 7.1	-
60～69歳	30 100.0	6 20.0	13 43.3	1 3.3	5 16.7	2 6.7	-	-	-	3 10.0	5 16.7	6 20.0	1 3.3
70歳以上	20 100.0	-	15 75.0	-	4 20.0	-	-	1 5.0	-	1 5.0	7 35.0	-	1 5.0
無回答	3 100.0	1 33.3	2 66.7	-	-	-	-	-	-	1 33.3	-	-	1 33.3

※2つまで回答可

※ その他内容	件数
引っ越したばかりだから	28
選挙権がなかった	6
投票したい人がいないから	2
選挙のタイミングでいなかった	1
現在に特に不満がない	1
候補者の違いがわからない	1
区議会不要	1
特になし	15

5-1 次回の港区議会議員選挙・港区長選挙への投票の意向【回答方法別】

『平成31年（2019年）港区議会議員選挙』の投票の意向について全体（合計）でみると、「必ず行く」（43.4%）と、「たぶん行く」（34.5%）の双方を合わせて、全体では77.9%という回答である。

回答方法別にみると、＜郵送回答＞での「必ず行く」（45.0%）、「たぶん行く」（37.2%）と高く、双方合わせて82.2%という回答で、＜ネット回答＞の双方合わせた71.8%と比べると10ポイント以上高い。

『平成32年（2020年）夏の港区長選挙』の投票の意向については、「必ず行く」（43.4%）、「たぶん行く」（35.0%）と双方合わせて78.4%という回答である。

回答方法別にみると、＜郵送回答＞での「必ず行く」（44.8%）、「たぶん行く」（38.5%）と高く、双方合わせて83.3%という回答で、＜ネット回答＞の双方合わせて71.8%と比べると10ポイント以上高い。

また、『平成31年（2019年）春の港区議会議員選挙』と『平成32年（2020年）夏の港区長選挙』の投票の意向を比べると、僅差ではあるが『平成32年（2020年）夏の港区長選挙』の方が上回っている。

図2-17 次回の投票の意向『平成31年(2019年)春の港区議会議員選挙』【回答方法別】
(回答者数 1,236 人)

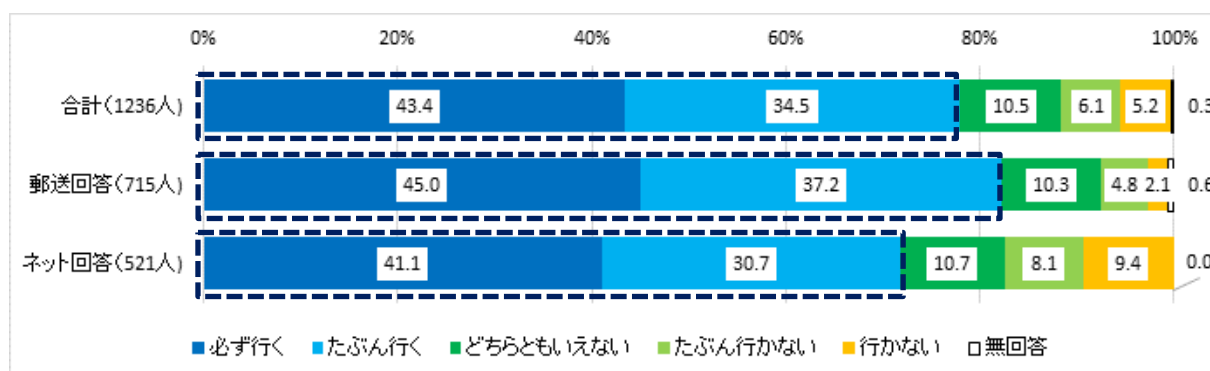
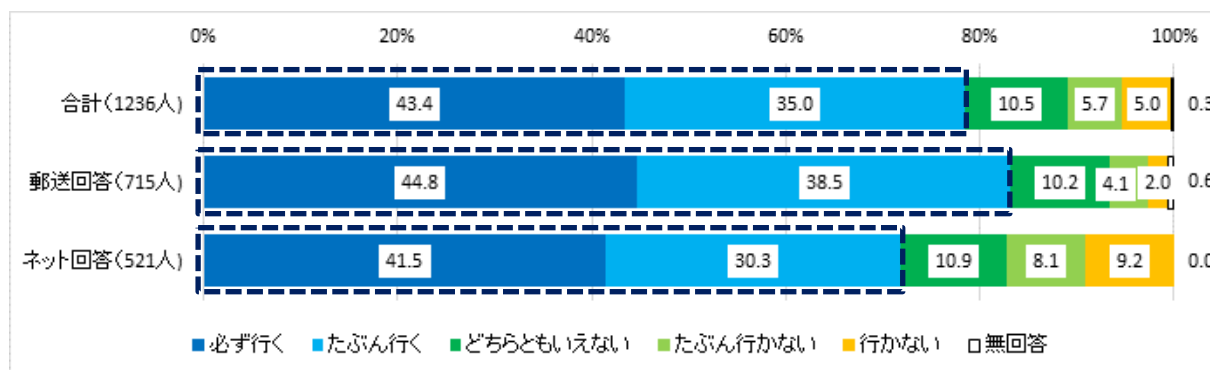


図2-18 次回の投票の意向『平成32年(2020年)夏の港区長選挙』【回答方法別】
(回答者数 1,236 人)



5-2 次回の港区議会議員選挙・港区長選挙への投票の意向【年齢別】

『平成31年（2019年）春の港区議会議員選挙』の投票の意向について年齢別で見ると、＜70歳以上＞の「必ず行く」が56.9%と最も高く、＜20～29歳＞の「必ず行く」が35.1%と最も低く、年齢が上がるにつれ、投票の意向が高い。

『平成32年（2020年）夏の港区長選挙』の投票の意向について年齢別で見ると、＜70歳以上＞の「必ず行く」が55.9%と最も高く、＜18～19歳＞の「必ず行く」が30.0%と最も低く、年齢が上がるにつれ、投票の意向が高い。

図2-19 次回の投票の意向『平成31年(2019年)春の港区議会議員選挙』【年齢別】

(回答者数 1,236人)

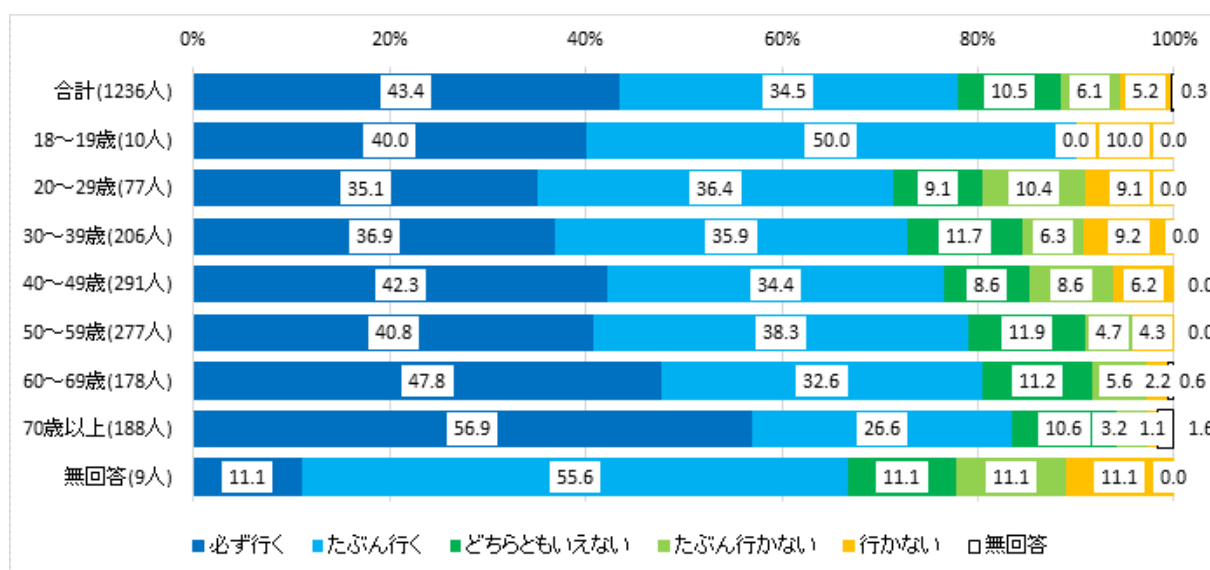
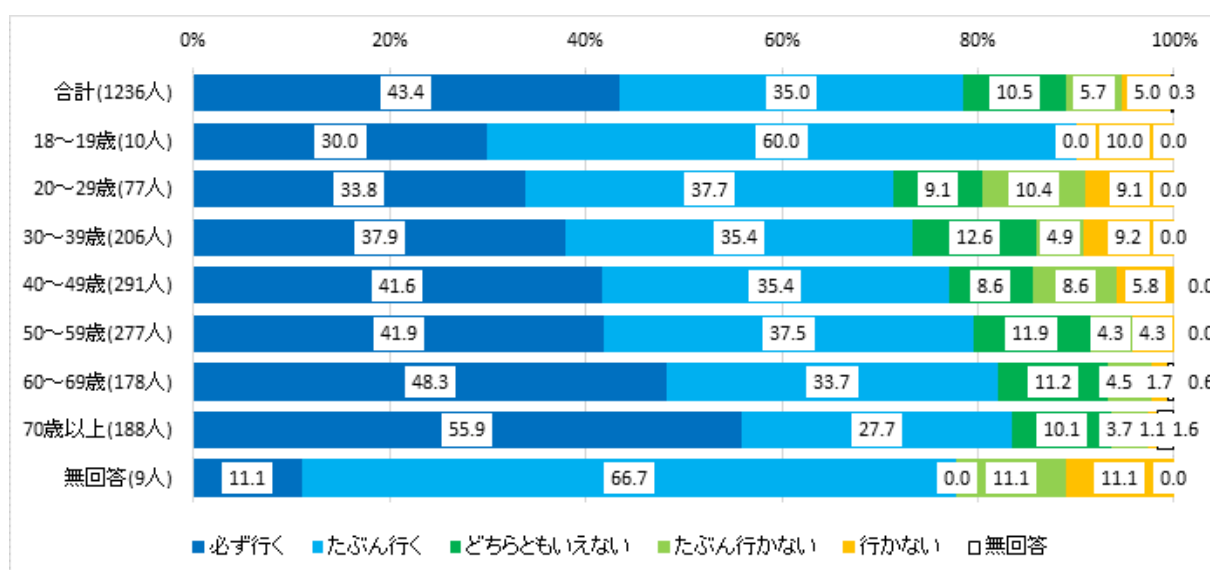


図2-20 次回の投票の意向『平成32年(2020年)夏の港区長選挙』【年齢別】

(回答者数 1,236人)



6 投票所までの時間【回答方法別／居住地区別】

投票所までの時間について全体(合計)でみると、「5分～10分未満」(43.3%)が最も多く、次いで「5分未満」(31.4%)という結果で、7割以上が所要時間10分未満と回答している。

回答方法別では<ネット回答>が<郵送回答>に比べ「5分未満」が少なく、「5分～10分未満」がやや多い。

居住地区別にみると、<芝浦港南地区>の「5分未満」が39.9%の回答に対し、<芝地区>が26.9%、<麻布地区>が28.3%と10ポイント以上の差が見られる。

図2-2-1 投票所までの時間【回答方法別】(回答者数 1,236人)

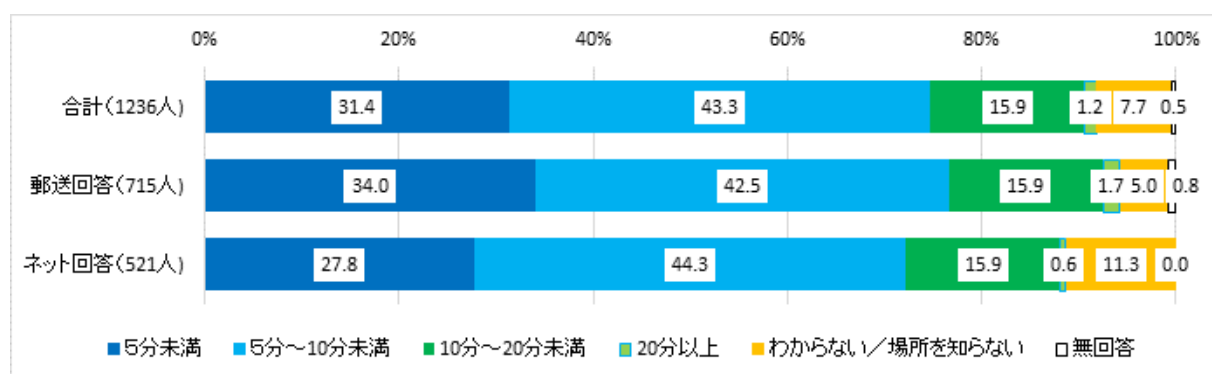
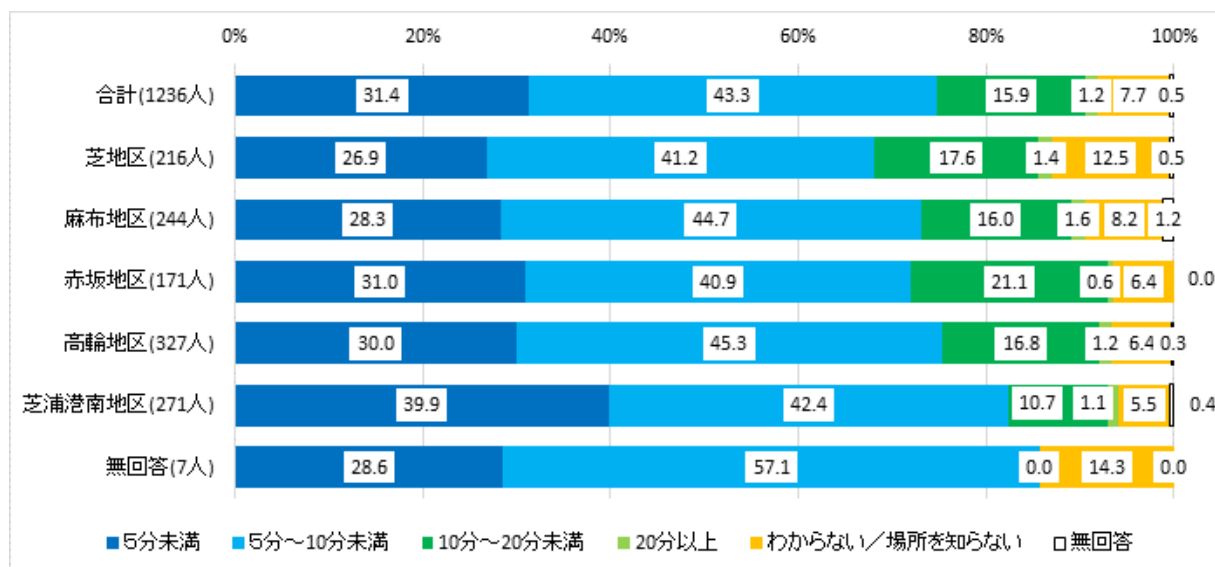


図2-2-2 投票所までの時間【居住地区別】(回答者数 1,236人)



7-1 港区の選挙の投票率が低いことについての意見(投票率の認知度)【回答方法別／年齢別】

港区の選挙の投票率の認知度について全体(合計)でみると、「知っていた」(34.5%)、「知らなかった」(64.6%)という結果である。

回答方法別にみても、＜郵送回答＞と＜ネット回答＞では大きな差は見られない。

年齢別にみると、＜50～59歳＞(36.8%)、＜60～69歳＞(46.1%)、＜70歳以上＞(52.7%)と認知度が高い傾向が見られ、40代以下では約2割前後という回答から、年齢が上がるにつれて認知度が高くなる傾向が見られる。

図2-23 港区の選挙の投票率の認知度【回答方法別】(回答者数 1,236 人)

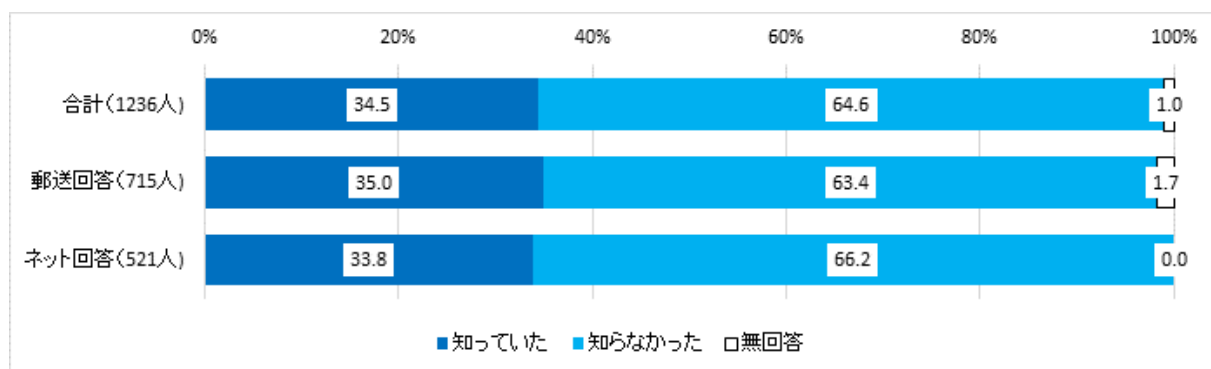
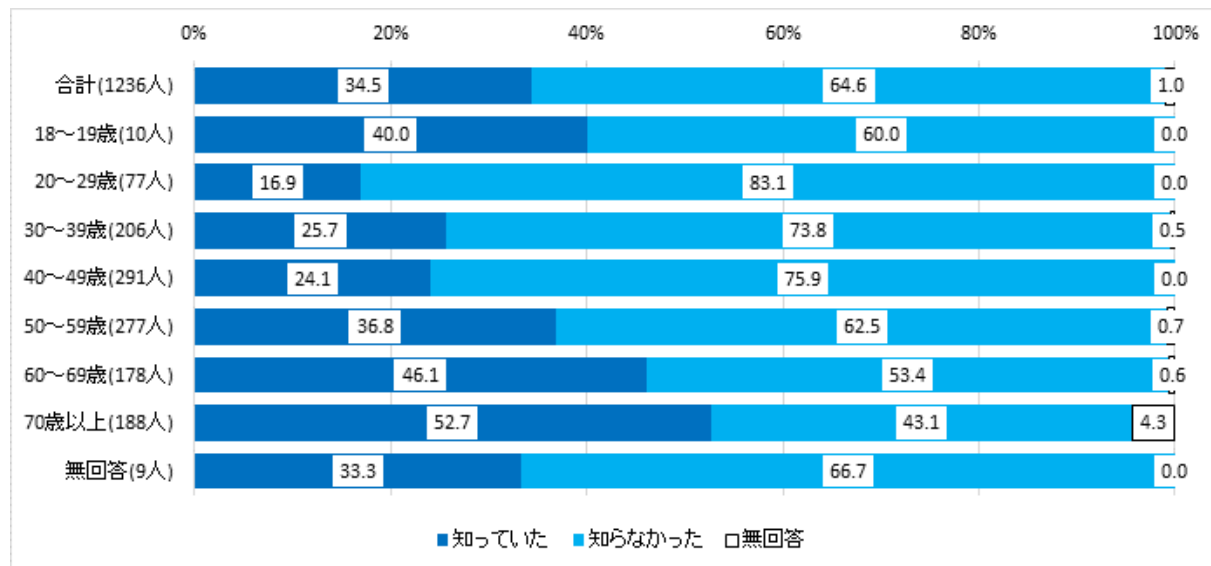


図2-24 港区の選挙の投票率の認知度【年齢別】(回答者数 1,236 人)



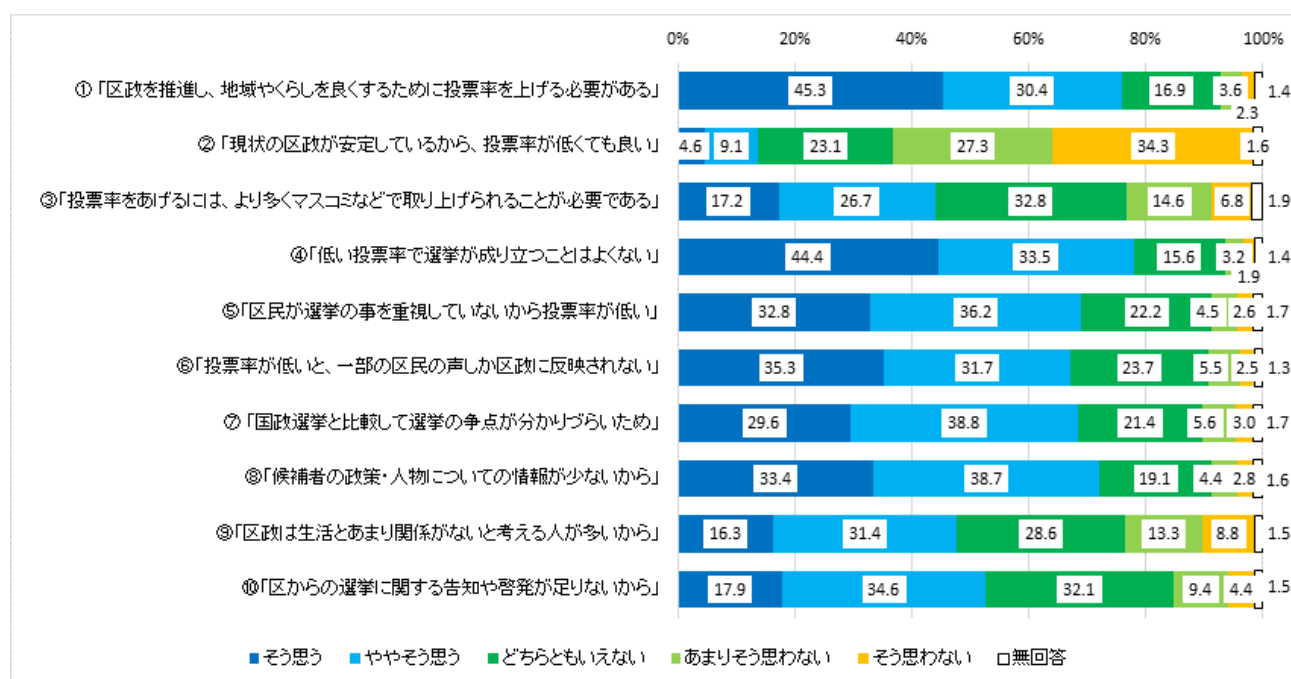
7-2 港区の選挙の投票率が低いことについての意見[全体]

港区の投票率に関する意見としては、「区政を推進し、地域や暮らしを良くするために投票率を上げる必要がある」(45.3%)が最も多く、次いで「低い投票率で選挙が成り立つことはよくない」(44.4%)と4割以上の回答がある。

【そう思う*1】全体にみると、「低い投票率で選挙が成り立つことはよくない」(77.9%)が逆転して多くなり、次いで「区政を推進し、地域や暮らしを良くするために投票率を上げる必要がある」(75.7%)「候補者の政策・人物についての情報が少ないから」(72.1%)が多い。

(*1)「そう思う」及び「ややそう思う」の合算

図2-25 港区の選挙の投票率に関する意見（回答者数 1,236 人）



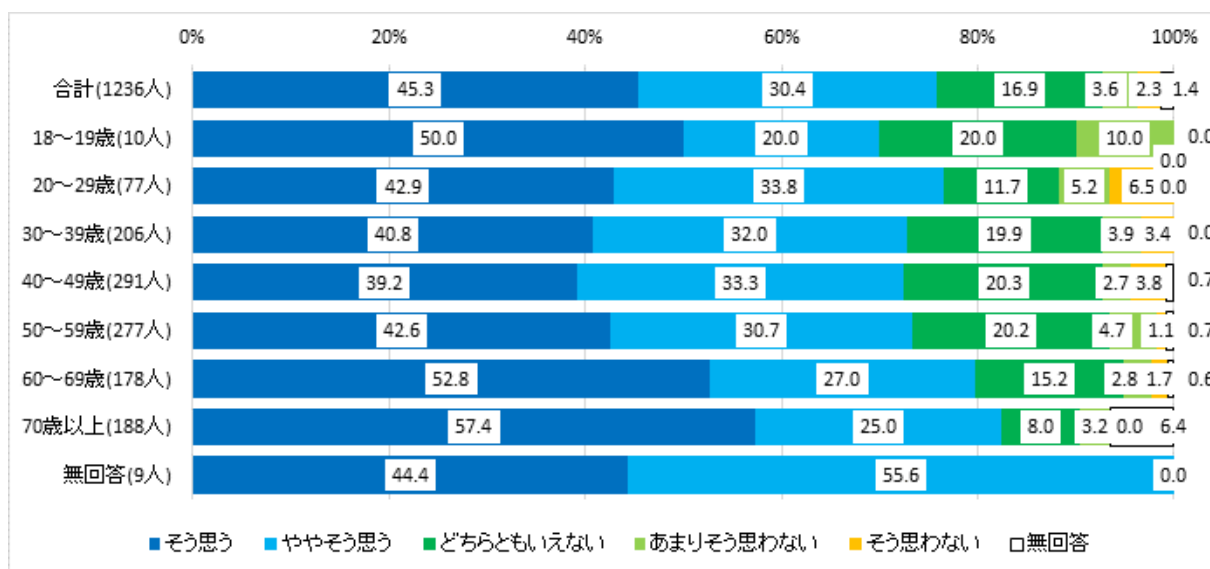
7-3 港区の選挙の投票率が低いことについての意見【設問別／年齢別】

①「区政を推進し、地域や暮らしを良くするために投票率を上げる必要がある」

「区政を推進し、地域や暮らしを良くするために投票率を上げる必要がある」について全体(合計)でみると、「そう思う」(45.3%)が最も多く、次いで「ややそう思う」(30.4%)という結果である。

年齢別にみると、＜70歳以上＞での「そう思う」が57.4%、次いで＜60～69歳＞が52.8%と5割を超える。

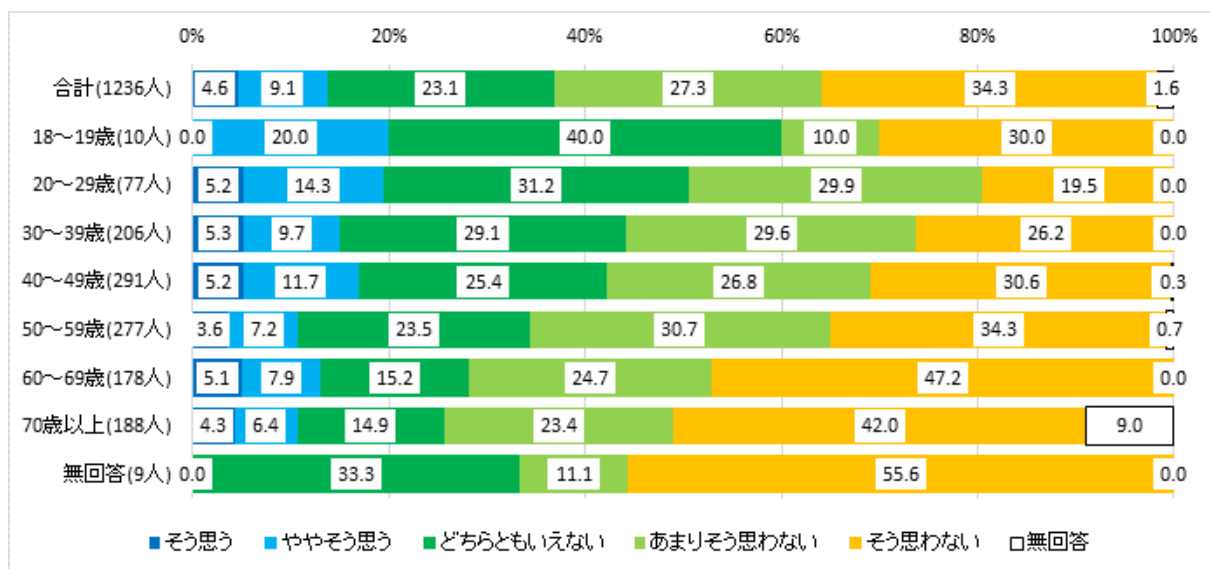
図2-26 ①「区政を推進し、地域や暮らしを良くするために投票率を上げる必要がある」(回答者数 1,236 人)



②「現状の区政が安定しているから、投票率が低くても良い」

「現状の区政が安定しているから、投票率が低くても良い」について全体(合計)でみると、「そう思わない」(34.3%)が最も多く、次いで「あまりそう思わない」(27.3%)という結果である。年齢別にみると、＜60～69歳＞での「そう思わない」が47.2%、次いで＜70歳以上＞が42.0%である。

図2-27 ②「現状の区政が安定しているから、投票率が低くても良い」(回答者数 1,236 人)



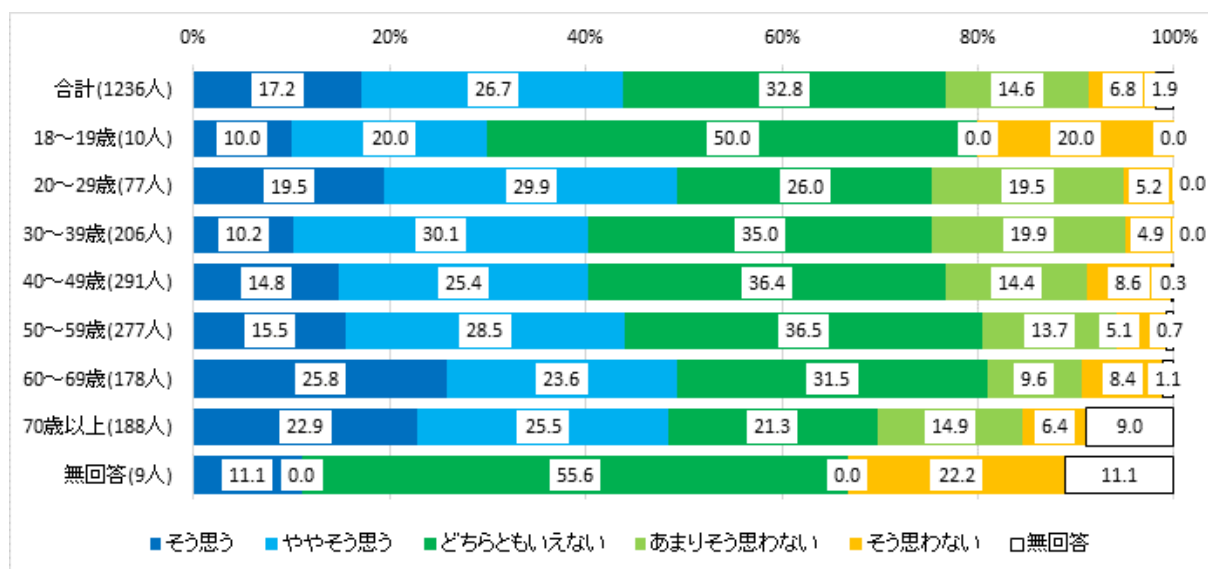
③「投票率をあげるには、より多くマスコミなどで取り上げられることが必要である」

「投票率をあげるには、より多くマスコミなどで取り上げられることが必要である」について全体(合計)でみると、「どちらともいえない」(32.8%)が最も多く、次いで「ややそう思う」(26.7%)という結果である。

年齢別にみると、＜20～29歳＞と＜60～69歳＞が【そう思う*1】全体で同じ49.4%、次いで＜70歳以上＞が48.4%という結果である。

(*1)「そう思う」及び「ややそう思う」の合算

図2-28 ③「投票率をあげるには、より多くマスコミなどで取り上げられることが必要である」(回答者数 1,236 人)

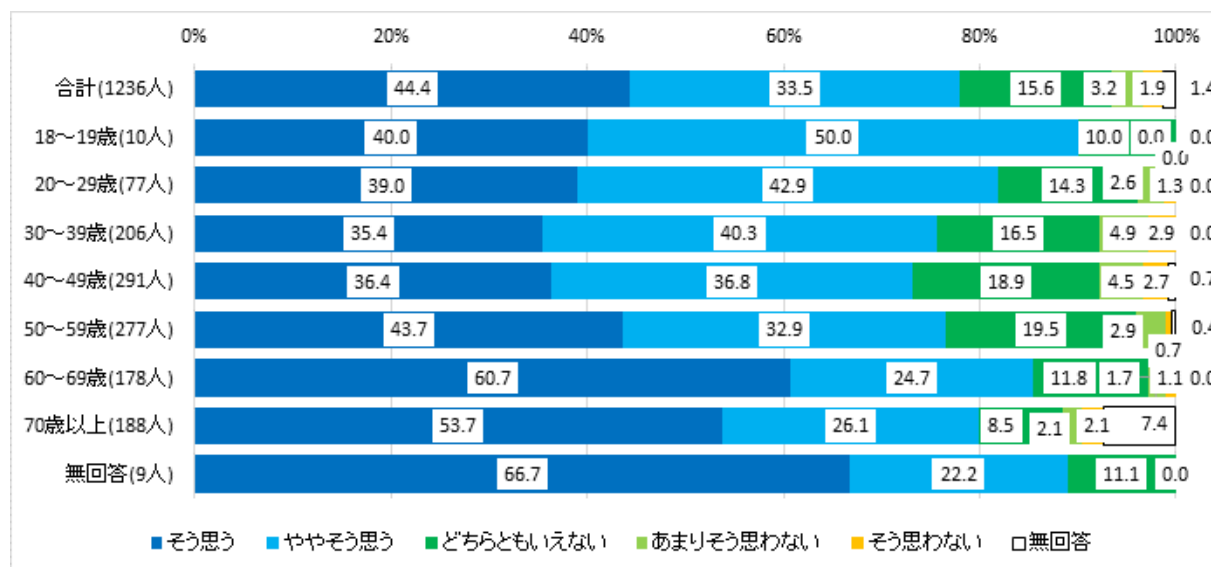


④「低い投票率で選挙が成り立つことはよくない」

「低い投票率で選挙が成り立つことはよくない」について全体(合計)でみると、「そう思う」(44.4%)が最も多く、次いで「ややそう思う」(33.5%)という結果である。

年齢別にみると、＜60～69歳＞では「そう思う」が60.7%、次いで＜70歳以上＞が53.7%という結果である。

図2-29 ④「低い投票率で選挙が成り立つことはよくない」(回答者数1,236人)

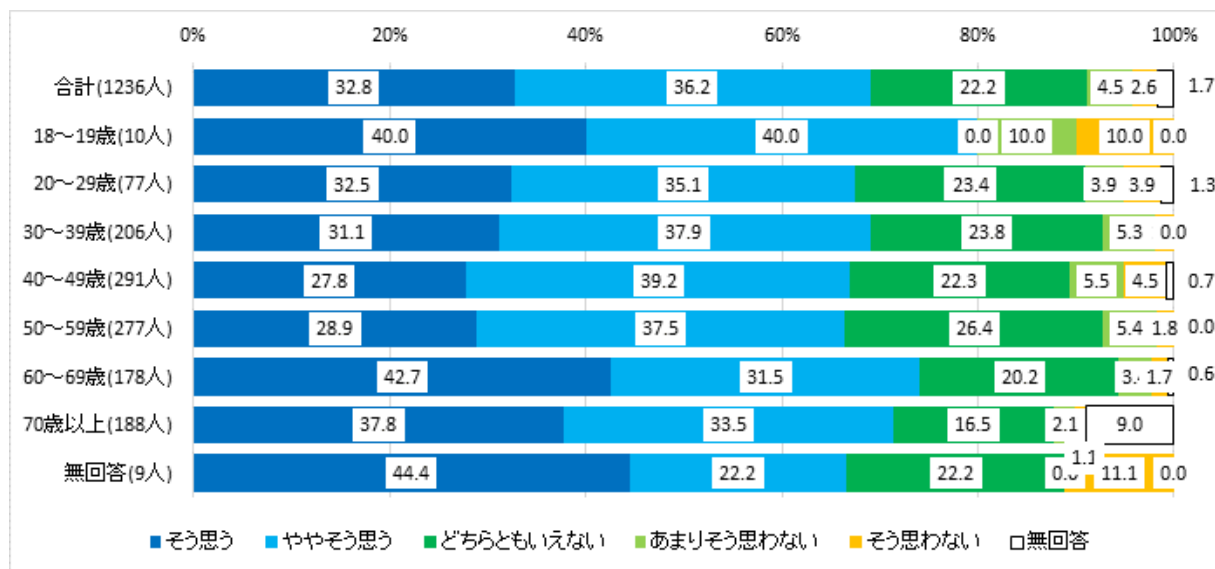


⑤「区民が選挙の事を重視していないから投票率が低い」

「区民が選挙の事を重視していないから投票率が低い」について全体(合計)でみると、「ややそう思う」(36.2%)が最も多く、次いで「そう思う」(32.8%)という結果である。

年齢別にみると、＜60～69歳＞では「そう思う」が42.7%であるが、＜40～49歳＞は27.8%であり、低めの傾向が見られる。

図2-30 ⑤「区民が選挙の事を重視していないから投票率が低い」(回答者数 1,236 人)

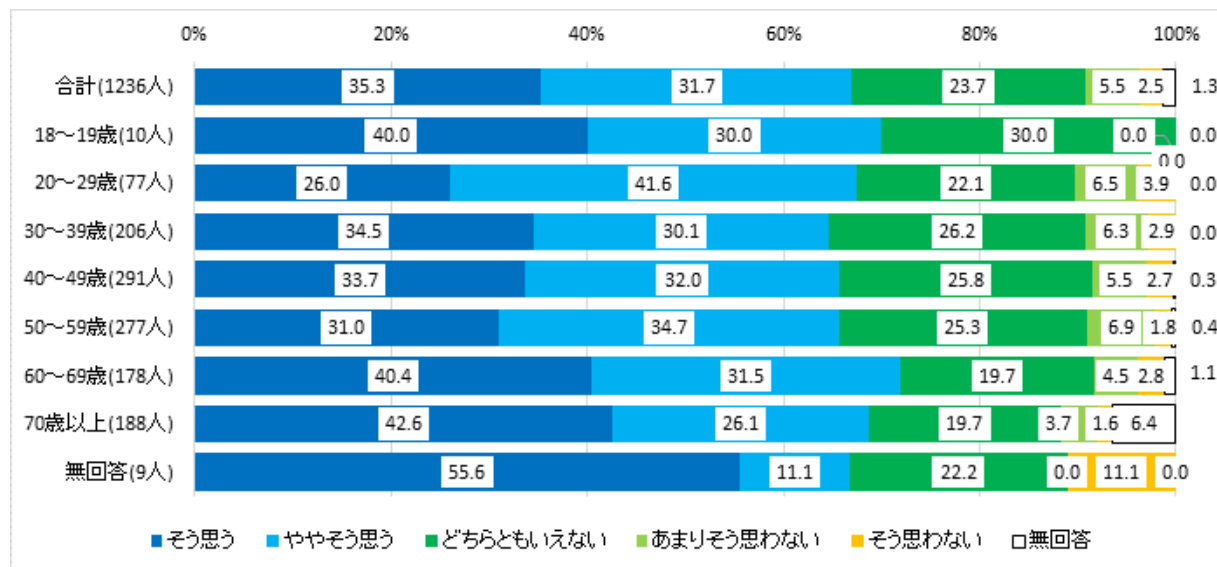


⑥「投票率が低いと、一部の区民の声しか区政に反映されない」

「投票率が低いと、一部の区民の声しか区政に反映されない」について全体(合計)でみると、「そう思う」(35.3%)が最も多く、次いで「ややそう思う」(31.7%)という結果である。

年齢別にみると、＜70歳以上＞では「そう思う」が42.6%、次いで＜60～69歳＞が40.4%という結果である。＜20～29歳＞は26.0%で低めの傾向が見られる。

図2-31 ⑥「投票率が低いと、一部の区民の声しか区政に反映されない」(回答者数 1,236 人)

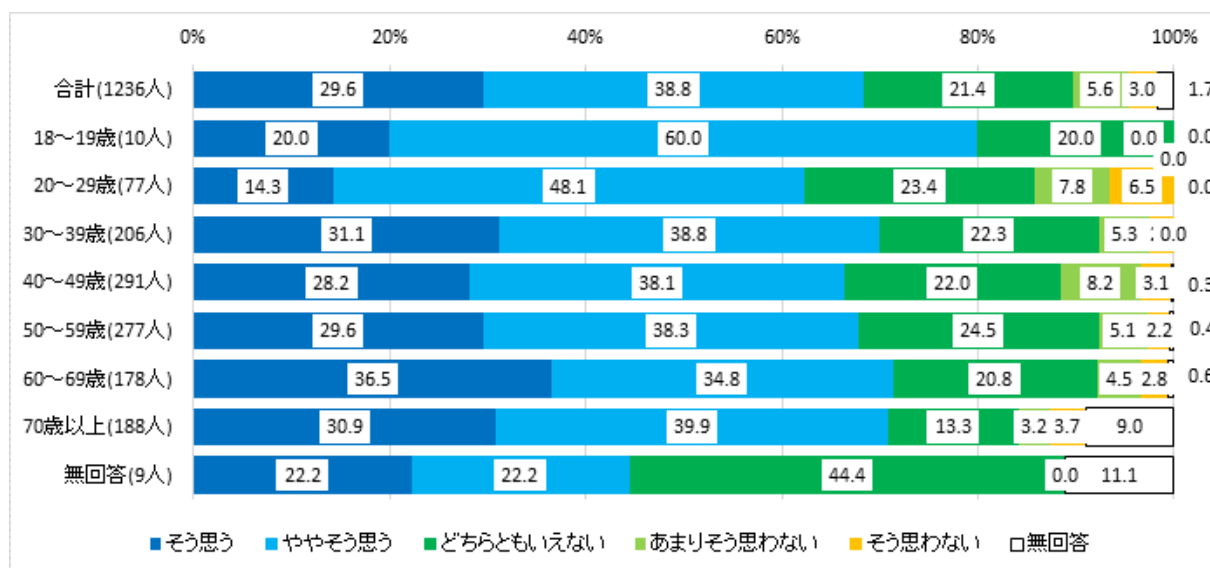


⑦「国政選挙と比較して選挙の争点が分かりづらいため」

「国政選挙と比較して選挙の争点が分かりづらいため」について全体(合計)からみると、「ややそう思う」(38.8%)が最も多く、次いで「そう思う」(29.6%)という結果である。

年齢別にみると、＜60～69歳＞では「そう思う」が36.5%、次いで＜70歳以上＞が30.9%という結果である。＜20～29歳＞は14.3%という低めの傾向が見られる。

図2-32 ⑦「国政選挙と比較して選挙の争点が分かりづらいため」(回答者数 1,236人)

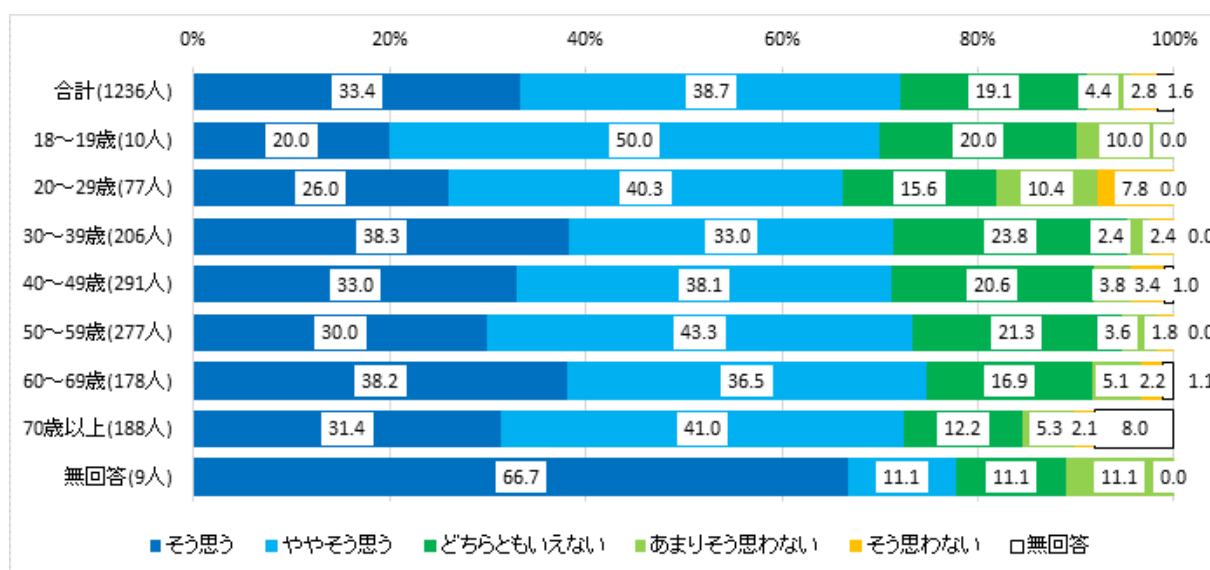


⑧「候補者の政策・人物についての情報が少ないから」

「候補者の政策・人物についての情報が少ないから」について全体(合計)からみると、「ややそう思う」(38.7%)が最も多く、次いで「そう思う」(33.4%)という結果である。

年齢別にみると、＜30～39歳＞では「そう思う」が38.3%、次いで＜60～69歳＞が38.2%という結果である。

図2-33 ⑧「候補者の政策・人物についての情報が少ないから」(回答者数 1,236人)



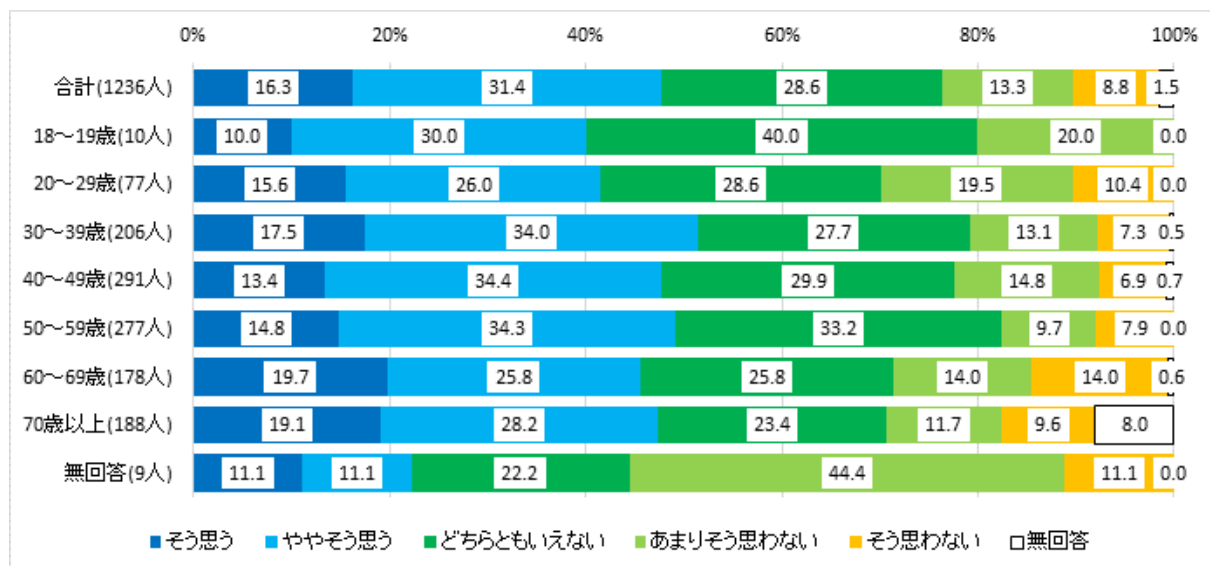
⑨「区政は生活とあまり関係がないと考える人が多いから」

「区政は生活とあまり関係がないと考える人が多いから」について全体(合計)からみると、「ややそう思う」(31.4%)が最も多く、次いで「どちらともいえない」(28.6%)という結果である。

年齢別にみると、＜30～39歳＞では【そう思う*1】全体で51.5%と最も多い。

(*1)「そう思う」及び「ややそう思う」の合算

図2-34 ⑨「区政は生活とあまり関係がないと考える人が多いから」(回答者数 1,236 人)



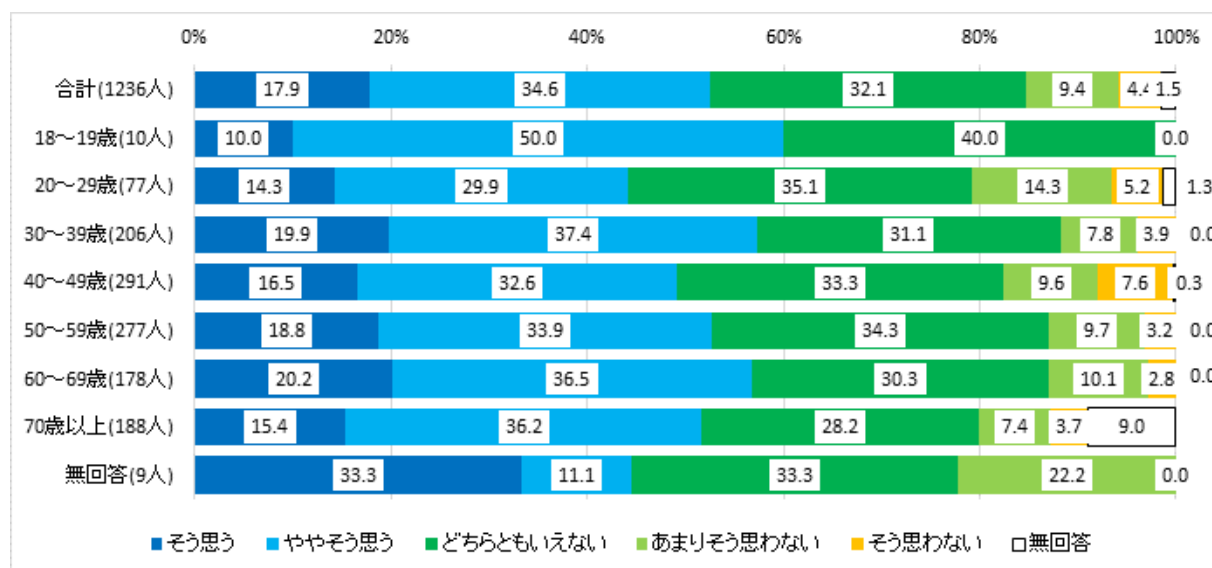
⑩「区からの選挙に関する告知や啓発が足りないから」

「区からの選挙に関する告知や啓発が足りないから」について全体(合計)からみると、「ややそう思う」(34.6%)が最も多く、次いで「どちらともいえない」(32.1%)という結果である。

年齢別にみると、＜20～29歳＞では【そう思う*1】全体で44.2%と最も少なく5割を切っている。

(*1)「そう思う」及び「ややそう思う」の合算

図2-35 ⑩「区からの選挙に関する告知や啓発が足りないから」(回答者数 1,236 人)



8 選挙に関する情報の入手方法

選挙に関する情報の入手方法について全体(合計)からみると、「選挙運動用ポスター・ハガキ」(47.3%)が最も多く、次いで「選挙公報」(46.8%)「テレビ・ラジオ・新聞・雑誌」(32.0%)と続いている。

回答方法別にみても、大きな違いは見られない。

年齢別にみると、18歳から59歳は「選挙運動用ポスター・ハガキ」が約5割前後と最も多く、60歳以上では「選挙公報」と回答している。

図2-36 選挙に関する情報の入手方法【回答方法別】(回答者数 1,236 人)

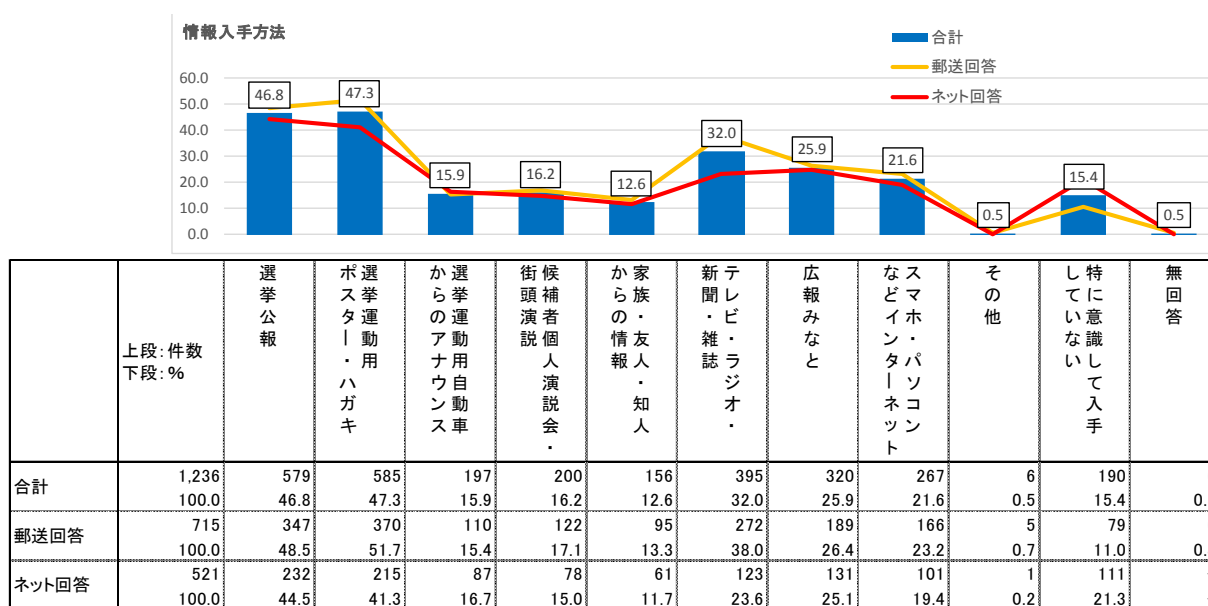


表2-4 選挙に関する情報の入手方法【年齢別】(回答者数 1,236 人)

	上段:件数 下段:%	選挙公報	選挙運動用ポスター・ハガキ	選挙運動用自動車	街頭演説・候補者個人演説会	家族・友人・知人からの情報	テレビ・ラジオ・新聞・雑誌	広報みなど	スマートフォン・パソコン	その他	特に意識して入手	無回答
合計	1,236 100.0	579 46.8	585 47.3	197 15.9	200 16.2	156 12.6	395 32.0	320 25.9	267 21.6	6 0.5	190 15.4	6 0.5
18～19歳	10 100.0	3 30.0	5 50.0	-	1 10.0	4 40.0	3 30.0	2 20.0	2 20.0	-	1 10.0	-
20～29歳	77 100.0	29 37.7	38 49.4	10 13.0	10 13.0	14 18.2	17 22.1	11 14.3	21 27.3	-	18 23.4	-
30～39歳	206 100.0	76 36.9	91 44.2	34 16.5	36 17.5	22 10.7	51 24.8	29 14.1	63 30.6	1 0.5	42 20.4	-
40～49歳	291 100.0	108 37.1	147 50.5	49 16.8	52 17.9	30 10.3	83 28.5	55 18.9	79 27.1	2 0.7	51 17.5	2 0.7
50～59歳	277 100.0	128 46.2	141 50.9	56 20.2	49 17.7	37 13.4	90 32.5	73 26.4	75 27.1	1 0.4	34 12.3	-
60～69歳	178 100.0	117 65.7	81 45.5	26 14.6	24 13.5	23 12.9	75 42.1	68 38.2	19 10.7	1 0.6	23 12.9	-
70歳以上	188 100.0	114 60.6	80 42.6	21 11.2	27 14.4	24 12.8	76 40.4	81 43.1	4 2.1	1 0.5	20 10.6	4 2.1
無回答	9 100.0	4 44.4	2 22.2	1 11.1	1 11.1	2 22.2	-	1 11.1	4 44.4	-	1 11.1	-

※複数回答可

9 広報みなとや区ホームページで特に知りたい情報

広報みなとや区ホームページで特に知りたい情報について全体(合計)からみると、「候補者の情報（候補者一覧、選挙公報）」（71.8%）が最も多く、次いで「投票日・投票時間」（40.4%）と続いている。

回答方法別にみると、「候補者の情報（候補者一覧、選挙公報）」では、＜郵送回答＞（83.6%）に比べ、＜ネット回答＞（55.7%）が28ポイント少ない結果である。

年齢別にみると、大きな違いは見られないが、50代以上に比べ、40代以下はより「投票日・投票時間」の情報を知りたいと回答している。

図2-37 広報みなとや区ホームページで知りたい情報【全体】（回答者数 1,236 人）

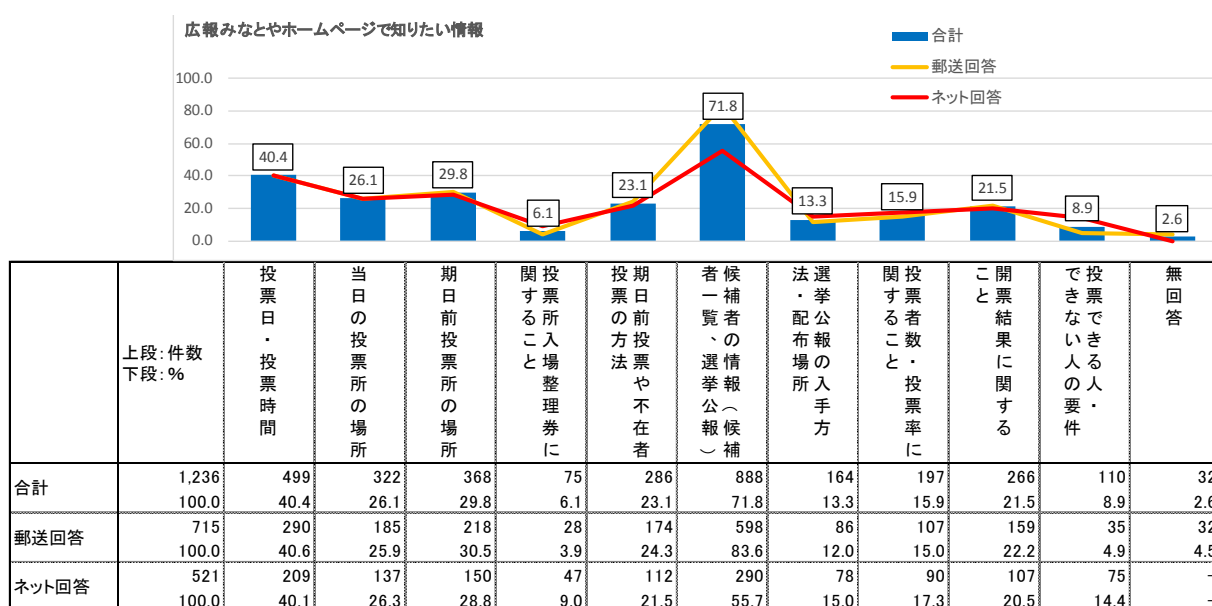


表2-5 広報みなとや区ホームページで知りたい情報【年齢別】（回答者数 1,236 人）

	上段:件数 下段:%	投票日・投票時間	当日の投票所の場所	期日前投票所の場所	投票所入場整理券に関する情報	投票の方法	候補者の情報（候補者一覧、選挙公報）	選挙公報の入手方法	投票者数・投票率に関する情報	開票結果に関する情報	投票できない人の要件	無回答
合計	1,236 100.0	499 40.4	322 26.1	368 29.8	75 6.1	286 23.1	888 71.8	164 13.3	197 15.9	266 21.5	110 8.9	32 2.6
18～19歳	10 100.0	4 40.0	3 30.0	2 20.0	-	1 10.0	8 80.0	1 10.0	4 40.0	2 20.0	-	-
20～29歳	77 100.0	40 51.9	29 37.7	27 35.1	6 7.8	17 22.1	52 67.5	10 13.0	12 15.6	13 16.9	13 16.9	-
30～39歳	206 100.0	93 45.1	72 35.0	69 33.5	14 6.8	54 26.2	147 71.4	32 15.5	34 16.5	37 18.0	23 11.2	3 1.5
40～49歳	291 100.0	126 43.3	80 27.5	91 31.3	21 7.2	68 23.4	197 67.7	46 15.8	42 14.4	59 20.3	33 11.3	5 1.7
50～59歳	277 100.0	107 38.6	53 19.1	79 28.5	15 5.4	63 22.7	198 71.5	34 12.3	54 19.5	68 24.5	14 5.1	4 1.4
60～69歳	178 100.0	65 36.5	38 21.3	53 29.8	12 6.7	49 27.5	139 78.1	25 14.0	29 16.3	41 23.0	13 7.3	4 2.2
70歳以上	188 100.0	59 31.4	44 23.4	45 23.9	7 3.7	32 17.0	140 74.5	15 8.0	22 11.7	45 23.9	14 7.4	16 8.5
無回答	9 100.0	5 55.6	3 33.3	2 22.2	-	2 22.2	7 77.8	1 11.1	-	1 11.1	-	-

※複数回答可

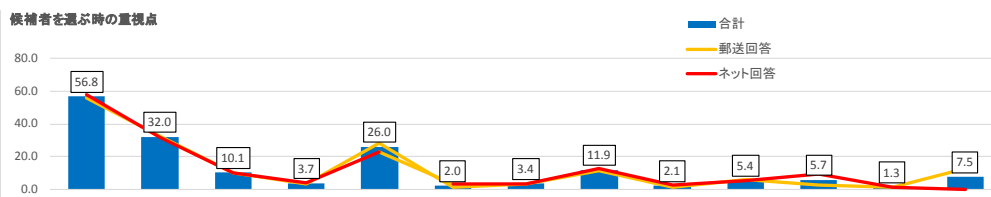
10 候補者を選ぶときに重視している点

候補者を選ぶときに重視している点について全体(合計)からみると、「候補者の政策や主張を考えて」(56.8%)が最も多く、次いで「候補者の今までの取組や実績を見て」(32.0%)、「候補者の属する政党や政治団体を考えて」(26.0%)と続いている。

回答方法別にみても、大きな違いは見られない。

年齢別にみると、50代以上では、「候補者の今までの取組や実績を見て」の比率が一定程度ある。

図2-38 候補者を選ぶときに重視している点【全体】(回答者数 1,236 人)



	上段:件数 下段:%	候補者の政策や主張 を考えて	候補者の今までの 取組や実績を見て	候補者の人柄を 考えて	候補者の演説や話 しを聞いて	候補者の属する政 党や政治団体を考 えて	テレビや新聞、雑 誌などで親しみを 感ずる	家族や知人の意 見を聞いて	候補者が地元の事 を考えているか	候補者が自分と 同じような職業の 事を考えているか	候補者が自分と 似た世代の事を考 えているか	い かな る 人 と も 選 ん で	そ の 他	無 回 答
合計	1,236 100.0	702 56.8	396 32.0	125 10.1	46 3.7	321 26.0	25 2.0	42 3.4	147 11.9	26 2.1	67 5.4	70 5.7	16 1.3	93 7.5
郵送回答	715 100.0	401 56.1	231 32.3	72 10.1	26 3.6	201 28.1	7 1.0	24 3.4	82 11.5	11 1.5	41 5.7	21 2.9	9 1.3	93 13.0
ネット回答	521 100.0	301 57.8	165 31.7	53 10.2	20 3.8	120 23.0	18 3.5	18 3.5	65 12.5	15 2.9	26 5.0	49 9.4	7 1.3	-

表2-6 候補者を選ぶときに重視している点【年齢別】(回答者数 1,236 人)

	上段:件数 下段:%	候補者の政策や主張 を考えて	候補者の今までの 取組や実績を見て	候補者の人柄を 考えて	候補者の演説や話 しを聞いて	候補者の属する政 党や政治団体を考 えて	テレビや新聞、雑 誌などで親しみを 感ずる	家族や知人の意 見を聞いて	候補者が地元の事 を考えているか	候補者が自分と 同じような職業の 事を考えているか	候補者が自分と 似た世代の事を考 えているか	い かな る 人 と も 選 ん で	そ の 他	無 回 答
合計	1,236 100.0	702 56.8	396 32.0	125 10.1	46 3.7	321 26.0	25 2.0	42 3.4	147 11.9	26 2.1	67 5.4	70 5.7	16 1.3	93 7.5
18～19歳	10 100.0	6 60.0	-	-	-	3 30.0	1 10.0	3 30.0	1 10.0	1 10.0	2 20.0	-	-	-
20～29歳	77 100.0	38 49.4	21 27.3	2 2.6	-	12 15.6	4 5.2	8 10.4	3 3.9	3 3.9	9 11.7	14 18.2	2 2.6	6 7.8
30～39歳	206 100.0	127 61.7	58 28.2	22 10.7	12 5.8	42 20.4	5 2.4	10 4.9	13 6.3	7 3.4	16 7.8	13 6.3	3 1.5	17 8.3
40～49歳	291 100.0	168 57.7	90 30.9	27 9.3	15 5.2	67 23.0	5 1.7	7 2.4	27 9.3	6 2.1	19 6.5	22 7.6	3 1.0	19 6.5
50～59歳	277 100.0	181 65.3	94 33.9	24 8.7	13 4.7	80 28.9	6 2.2	6 2.2	38 13.7	6 2.2	7 2.5	10 3.6	2 0.7	14 5.1
60～69歳	178 100.0	103 57.9	68 38.2	17 9.6	2 1.1	60 33.7	3 1.7	-	35 19.7	1 0.6	5 2.8	5 2.8	3 1.7	11 6.2
70歳以上	188 100.0	75 39.9	63 33.5	32 17.0	4 2.1	54 28.7	1 0.5	7 3.7	30 16.0	2 1.1	8 4.3	6 3.2	3 1.6	24 12.8
無回答	9 100.0	4 44.4	2 22.2	1 11.1	-	3 33.3	-	1 11.1	-	-	1 11.1	-	-	2 22.2

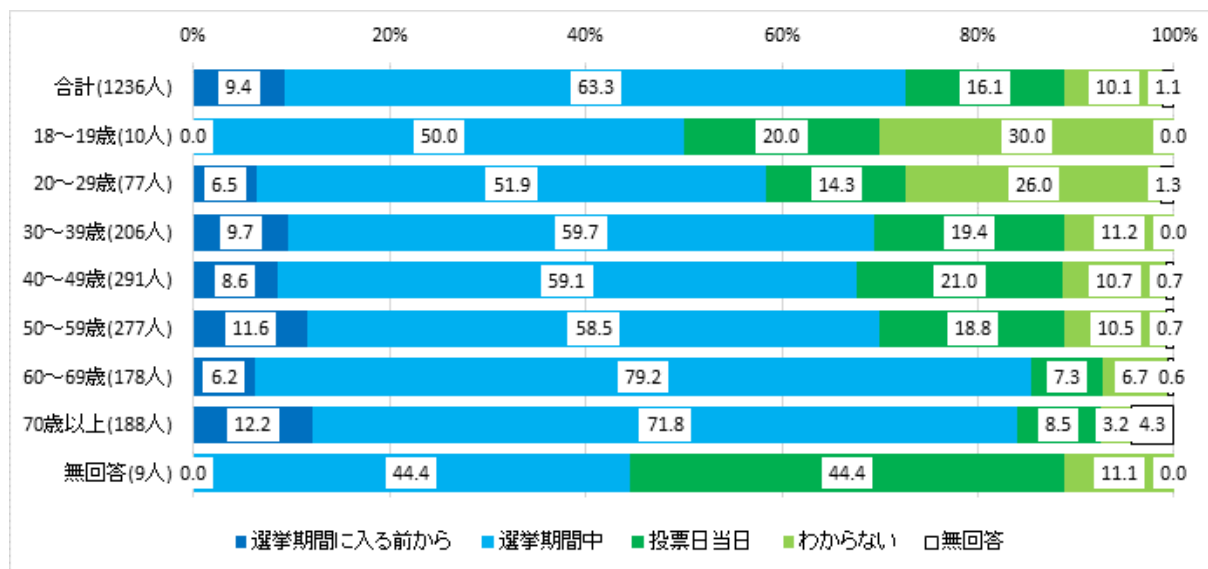
※2 つまで回答可

11 投票する人を決定する時期

投票する人を決定する時期について全体(合計)からみると、「選挙期間中」(63.3%)が最も多く、次いで「投票日当日」(16.1%)、「わからない」(10.1%)と続いている。

年齢別でみると、60代以上は7割以上が「選挙期間中」と回答し、50代以下は「投票日当日」との回答が2割前後、20代以下は「わからない」との回答が比較的多い。

図2-39 投票する人を決定する時期【年齢別】(回答者数 1,236人)



12 選挙公報

選挙公報について全体(合計)からみると、「目を通す程度」(26.9%)が最も多く、次いで「知らない」(17.5%)、「よく読んでいる」(16.3%)と続いている。年齢別にみると、年齢が下がるにつれ「知らない」と回答する人が増え<20～29歳>では35.1%、<18～19歳>の6割が「知らない」と回答している。

特に気になる内容について全体(合計)からみると、「候補者の主張する政策」(52.8%)が最も多く、次いで「候補者のこれまでの経歴や実績」(18.6%)と続いている。年齢別にみると、<20～29歳>の「候補者の主張する政策」との回答が7割を超え、60代以上では「候補者のこれまでの経歴や実績」が一定の比率を占めている。

図2-40 選挙公報について【年齢別】(回答者数 1,236人)

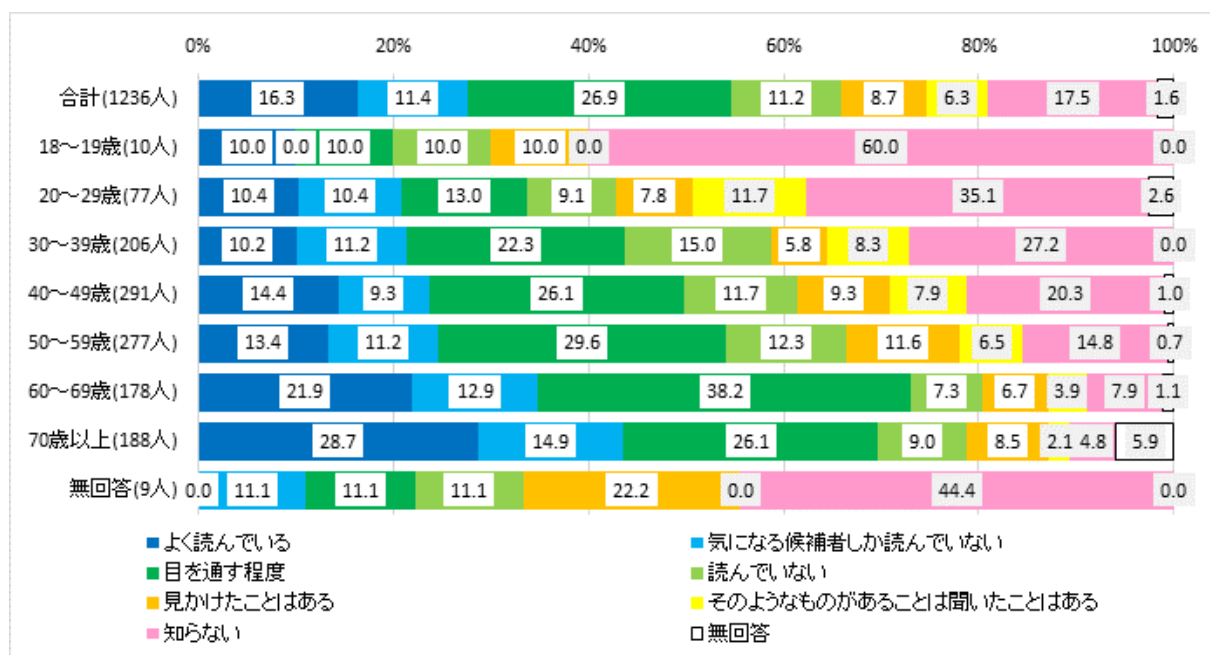
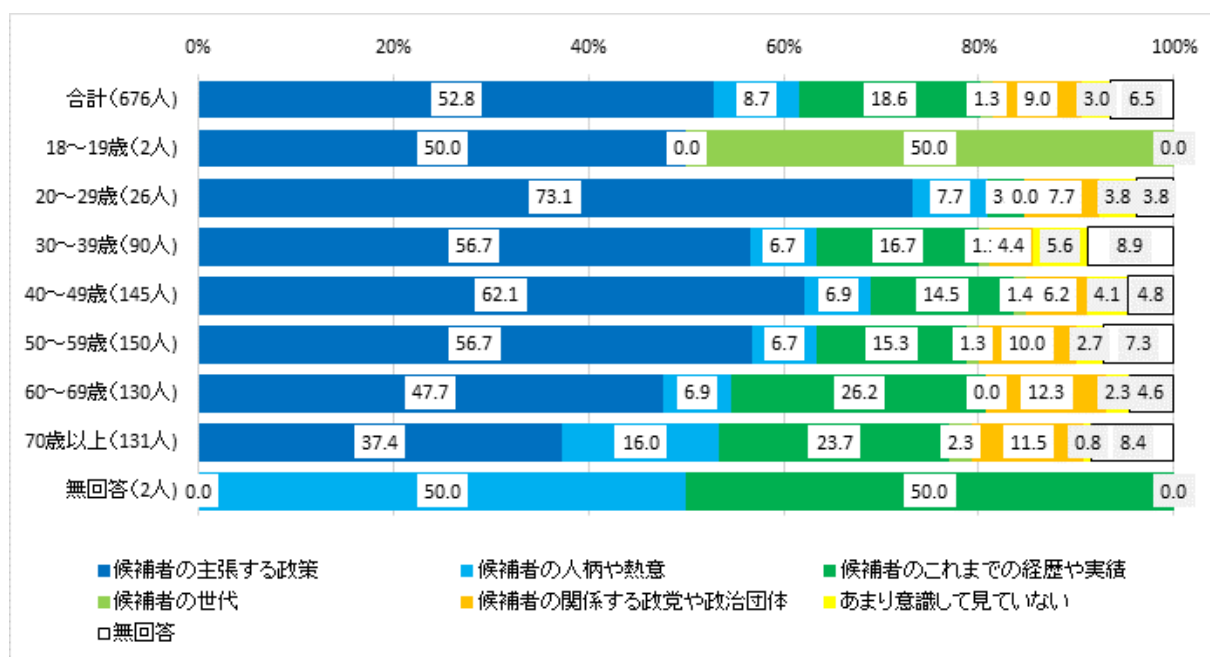


図2-41 選挙公報で特に気になる内容【年齢別】(回答者数 676人)



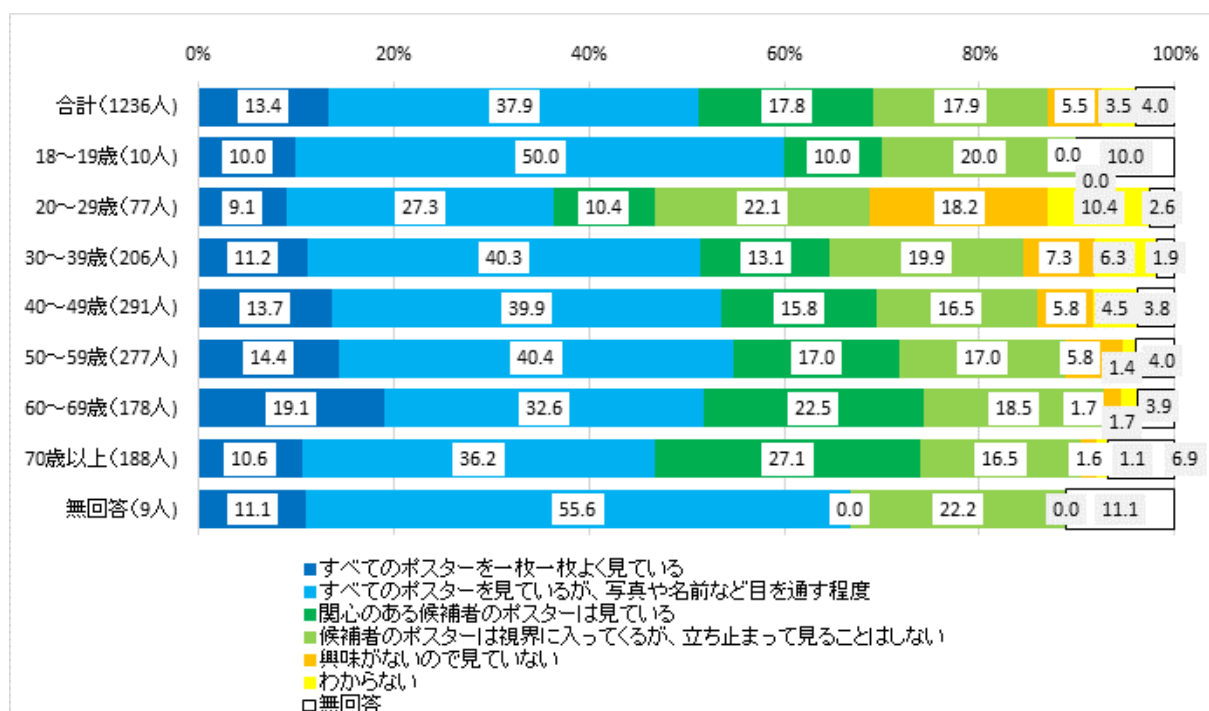
(*1) 回答者数 676 人は選挙公報を「よく読んでいる」「気になる候補者しか読んでいない」「目を通す程度」の合算

13 選挙ポスター

候補者の選挙ポスターについて全体(合計)からみると、「写真や名前など目を通す程度」(37.9%)が最も多く、次いで「候補者のポスターは視界に入ってくるが、立ち止まって見ることはしない」(17.9%)「関心のある候補者のポスターは見ている」(17.8%)と続いている。

年齢別にみると、年齢が上がるにつれ「関心のある候補者のポスターは見ている」についての回答が多くなる傾向がみられる。また、＜20～29歳＞では「興味がないので見ていない」の回答が18.2%と、他の年代より多い。

図2-42 候補者の選挙ポスターについて【年齢別】(回答者数 1,236人)



14 投票率向上のために積極的に行った方が良いこと

投票率向上のために積極的に行った方が良いことについて全体(合計)からみると、「期日前投票及び当日投票の周知」(28.6%)が最も多く、次いで「期日前及び当日の投票所の増設」(23.9%)「区民と政治の関わりを理解するための教育」(22.2%)「候補者同士のディベート」(20.3%)、「ホームページの活用」(19.1%)と続いている。

回答方法別にみると、＜郵送回答＞では「区民と政治の関わりを理解するための教育」(24.1%)と多く、＜ネット回答＞は「ホームページの活用」(26.5%)が多い。

年齢別にみると、20代、40代、50代では「ホームページの活用」、50代、60代では「候補者同士のディベート」が他の年代に比べて回答が多く、参考値ではあるが、＜18～19歳＞では「Y o u T u b e の活用」「S N S ・メルマガでのお知らせ」などの回答がある。

図 2 - 4 3 投票率向上のために積極的に行った方が良いこと【回答方法別】(回答者数 1,236 人)

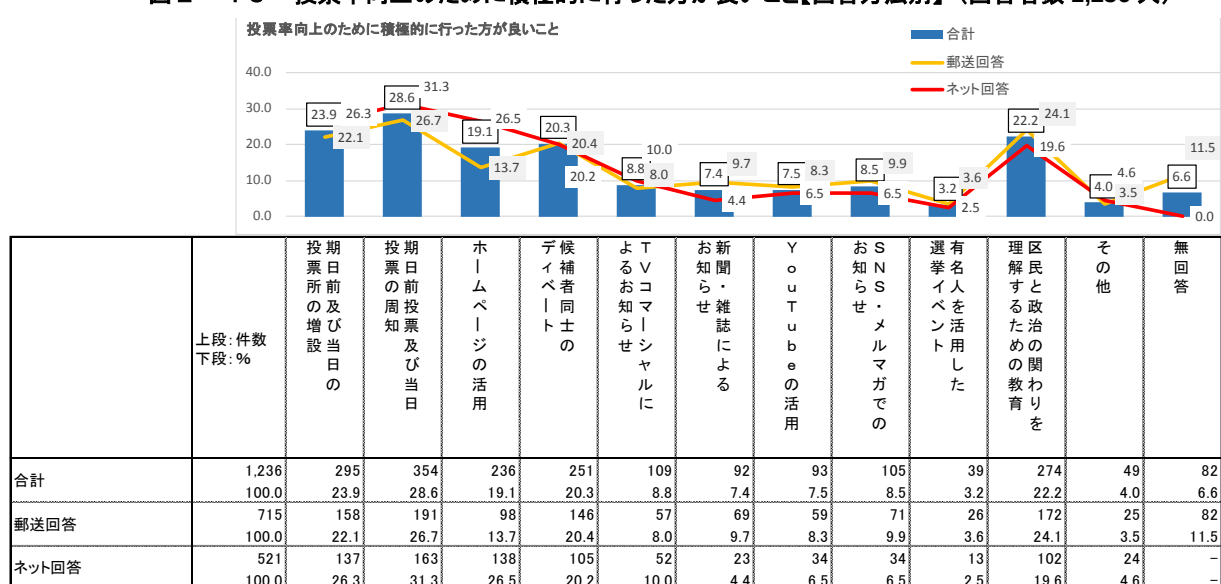


表 2 - 7 投票率向上のために積極的に行った方が良いこと【年齢別】(回答者数 1,236 人)

	上段:件数 下段:%	投票期日前及び当日の投票所の増設	投票期日前及び当日の投票の周知	ホームページの活用	デイビート	TVコマース	新聞・雑誌による	YouTubeの活用	SNS・メルマガでの	有名人を活用した	区民と政治の関わりを理解するための教育	その他	無回答
合計	1,236 100.0	295 23.9	354 28.6	236 19.1	251 20.3	109 8.8	92 7.4	93 7.5	105 8.5	39 3.2	274 22.2	49 4.0	82 6.6
18～19歳	10 100.0	2 20.0	1 10.0	-	1 10.0	1 10.0	-	4 40.0	3 30.0	1 10.0	3 30.0	-	-
20～29歳	77 100.0	18 23.4	22 28.6	16 20.8	10 13.0	6 7.8	5 6.5	11 14.3	14 18.2	7 9.1	14 18.2	3 3.9	2 2.6
30～39歳	206 100.0	50 24.3	54 26.2	33 16.0	36 17.5	20 9.7	10 4.9	21 10.2	32 15.5	10 4.9	42 20.4	6 2.9	17 8.3
40～49歳	291 100.0	59 20.3	79 27.1	81 27.8	57 19.6	26 8.9	11 3.8	20 6.9	31 10.7	9 3.1	66 22.7	16 5.5	14 4.8
50～59歳	277 100.0	69 24.9	73 26.4	71 25.6	69 24.9	27 9.7	14 5.1	24 8.7	16 5.8	4 1.4	63 22.7	10 3.6	14 5.1
60～69歳	178 100.0	56 31.5	66 37.1	21 11.8	38 21.3	13 7.3	19 10.7	10 5.6	4 2.2	7 3.9	39 21.9	7 3.9	9 5.1
70歳以上	188 100.0	39 20.7	56 29.8	14 7.4	37 19.7	16 8.5	33 17.6	1 0.5	4 2.1	1 0.5	44 23.4	7 3.7	25 13.3
無回答	9 100.0	2 22.2	3 33.3	-	3 33.3	-	-	2 22.2	1 11.1	-	3 33.3	-	1 11.1

※2 つまで回答可

15 政治意識を高めるための教育

政治意識を高めるための教育を始める時期については、全体(合計)からみると、「小学生」(36.7%)が最も多く、次いで「中学生」(27.0%)、「高校生」(15.9%)から始めるべきと回答している。年齢別にみると、20代以下では「中学生」から始めるべきとの回答が多く、30代から60代では「小学生」から始めるべきとの回答が多い傾向が見られる。また、教育を誰が行うかについて全体(合計)からみると、「学校」(31.2%)が最も多く、次いで「家庭」(20.0%)で行うべきと回答している。

図2-44 政治意識を高める選挙についての教育【いつから行うか】(回答者数 1,236人)

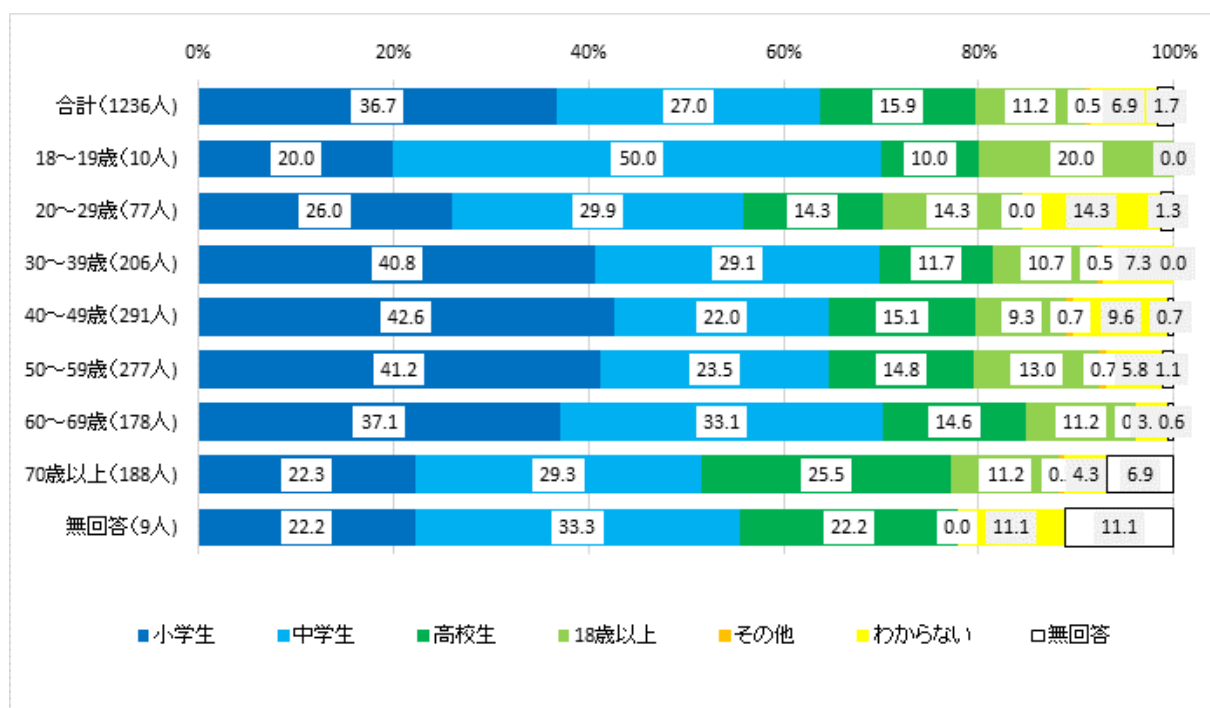
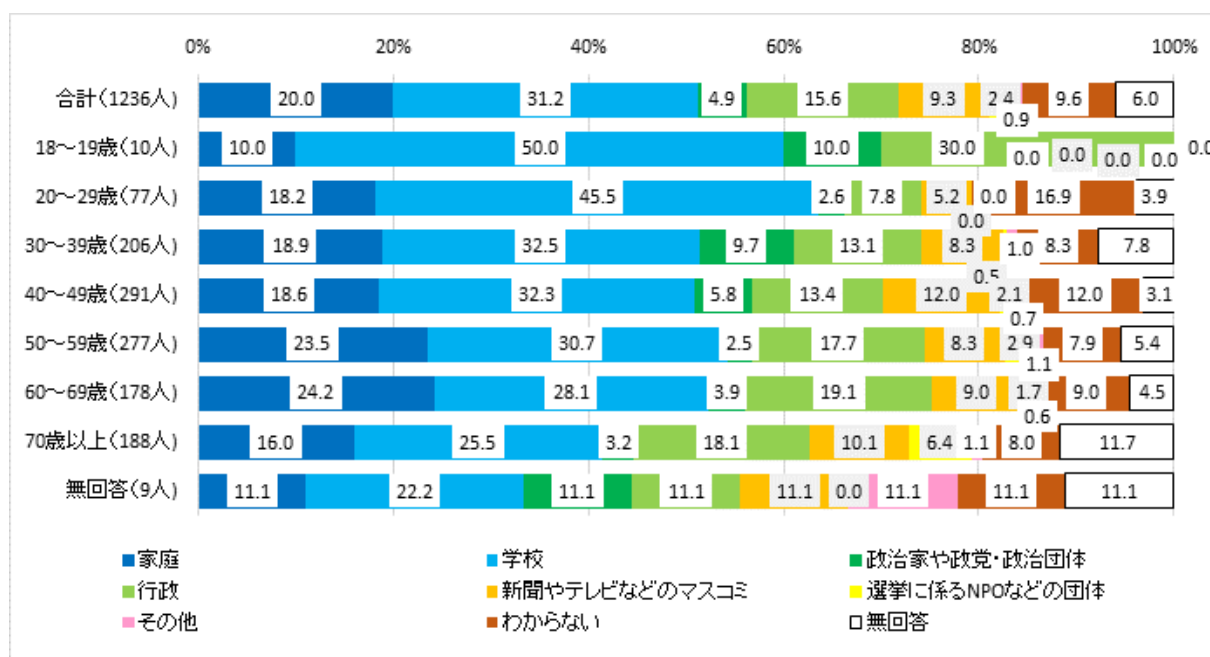


図2-45 政治意識を高める選挙についての教育【誰が行うか】(回答者数 1,236人)



第三章 まとめ

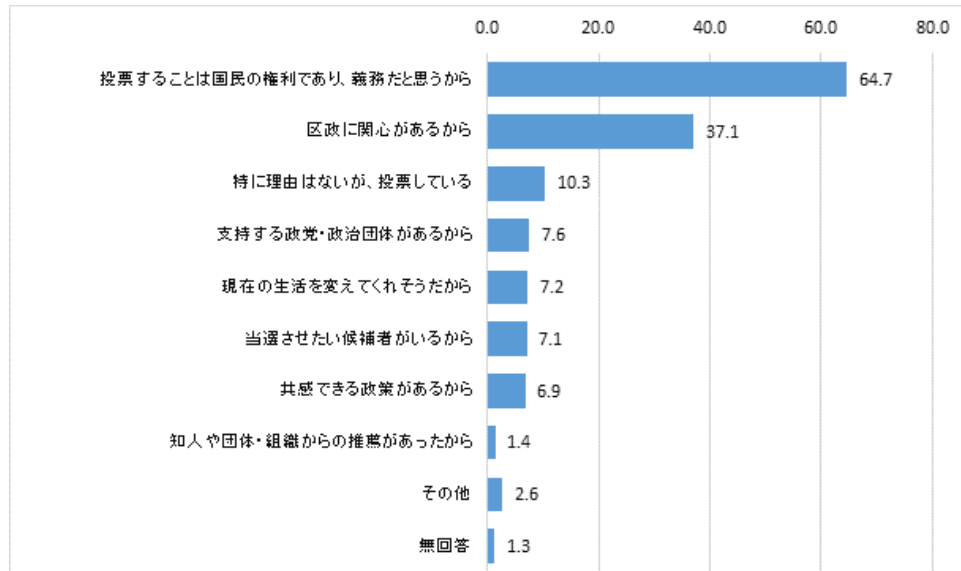
次頁以降で使用しているデータについて

- (※1) <投票している(図3-1)>のデータは、「港区の選挙(港区議会議員選挙・港区長選挙)にどのくらいの頻度で投票していますか」の設問に対し、「必ず投票している」または、「概ね投票している」と回答した合算(918人)
<投票していない(図3-2)>のデータは「ほとんど投票していない」または、「投票したことがない」と回答した合算(288人)
- (※2) <投票に行く><投票に行かない>のデータ(図3-3以降)は、「平成31年(2019年)の港区議会議員選挙」の投票意向のデータを使用しています。
- (※3) <投票に行く>は次回の港区の選挙に行きますかとの質問に「必ず行く」「たぶん行く」と回答した合算(962人)
- (※4) <投票に行かない>は次回の港区の選挙に行きますかとの質問に「たぶん行かない」「行かない」と回答した合算(140人)
- (※5) サンプル数は<どちらともいえない><無回答>を除いているため、合計1,236人から134人少ない1,102人になります。

1 調査結果の総括

「港区の選挙に投票している理由」については、「投票することは国民の権利であり、義務だと思うから」が最も多く、6割を超える人が理由として挙げている。次いで「区政に関心があるから」を理由として挙げている人が4割弱となっている。

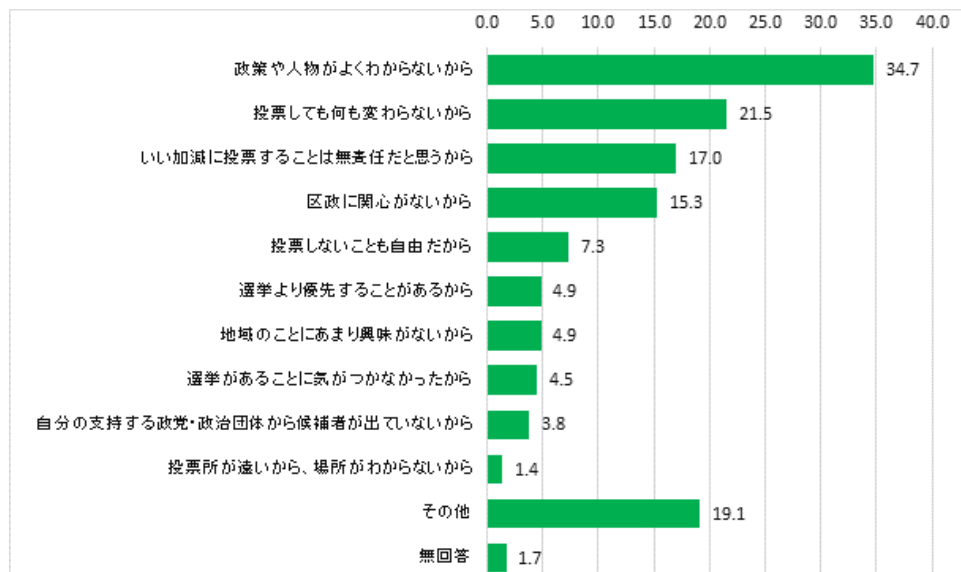
図3-1 港区の選挙に投票している理由【投票をしていると回答している人】（回答者数 918 人）



(*1) 回答者数 918 人は港区の選挙に「必ず投票している」「概ね投票している」と回答した人の合算

一方で、「投票していない理由」については、「政策や人物がよくわからないから」が最も多く、3割を超える人が理由として挙げている。次いで「投票しても何も変わらないから」が2割ほどあり、選挙に対する関心が低い。また、「いい加減に投票することは無責任だと思うから」、「区政に関心がない」などの理由を挙げる人も多くみられる。

図3-2 港区の選挙に投票していない理由【投票をしていないと回答している人】（回答者数 288 人）



(*2) 回答者数 288 人は港区の選挙に「ほとんど投票していない」「投票したことがない」と回答した人の合算

「次回の選挙への投票意向」については、「平成31年（2019年）春の港区議会議員選挙」に「必ず投票する」と回答している人が43.4%と前回の投票率（36.02%）を7ポイント以上、上回った。また「平成32年（2020年）夏の港区長選挙」についても「必ず投票する」と回答している人が43.4%と前回の投票率（24.25%）を19ポイント以上も上回った。

前回の港区議会議員選挙投票率 36.02%

前回の港区長選挙投票率 24.25%

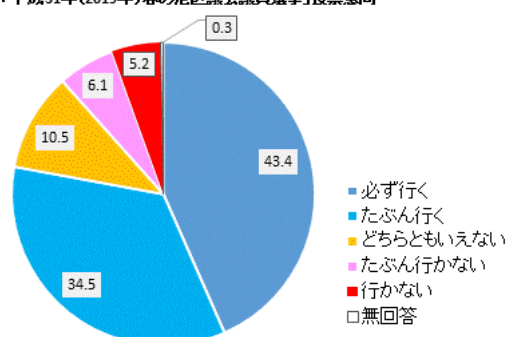
今回の調査では「必ず行く」43.4%

図3-3 「港区議会議員選挙」（回答者数 1,236 人）

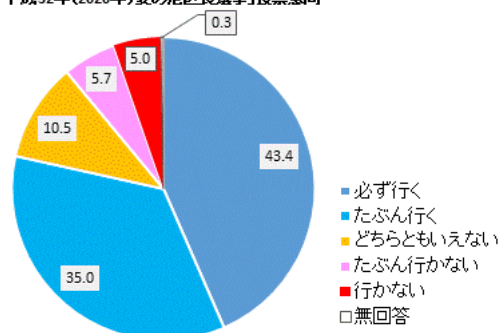
今回の調査では「必ず行く」43.4%

図3-4 「港区長選挙」（回答者数 1,236 人）

「平成31年(2019年)春の港区議会議員選挙」投票意向

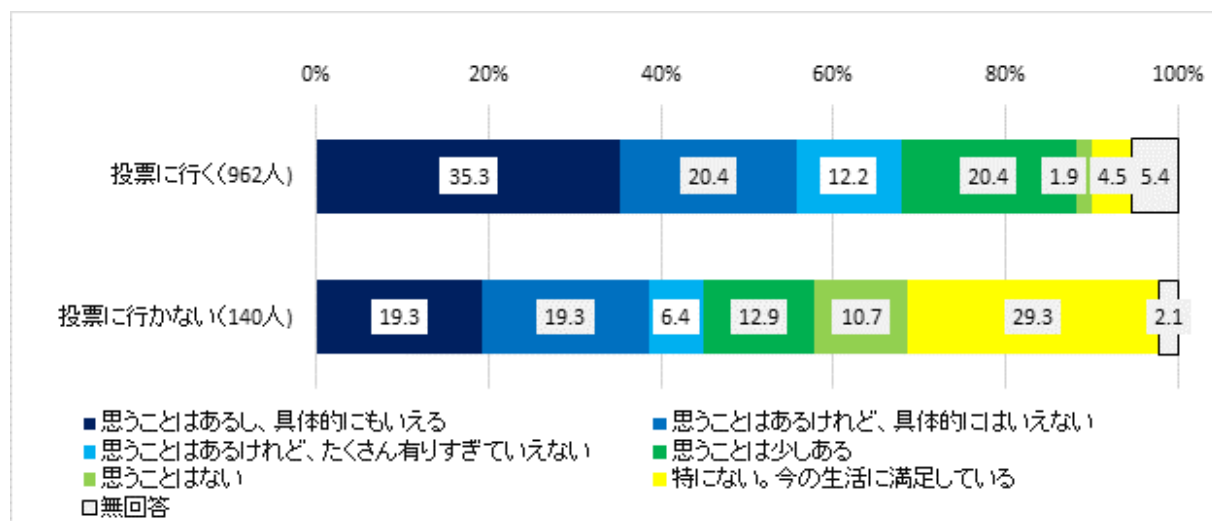


「平成32年(2020年)夏の港区長選挙」投票意向



「自分自身の生活と政治の関わりに対して、<もっとうなれば良いのに>思うこと」については、<投票に行く>と<投票に行かない>で比較してみると、顕著に違いが見られる。<投票に行く>と回答している人は政治に対して「思うことはあるし、具体的にもしえる」と回答している人が多くみられ、一方で<投票に行かない>と回答している方は「特にない。今の生活に満足している」と約3割が回答していることから、生活と政治の意識の差と投票行動には、関連性が高い。

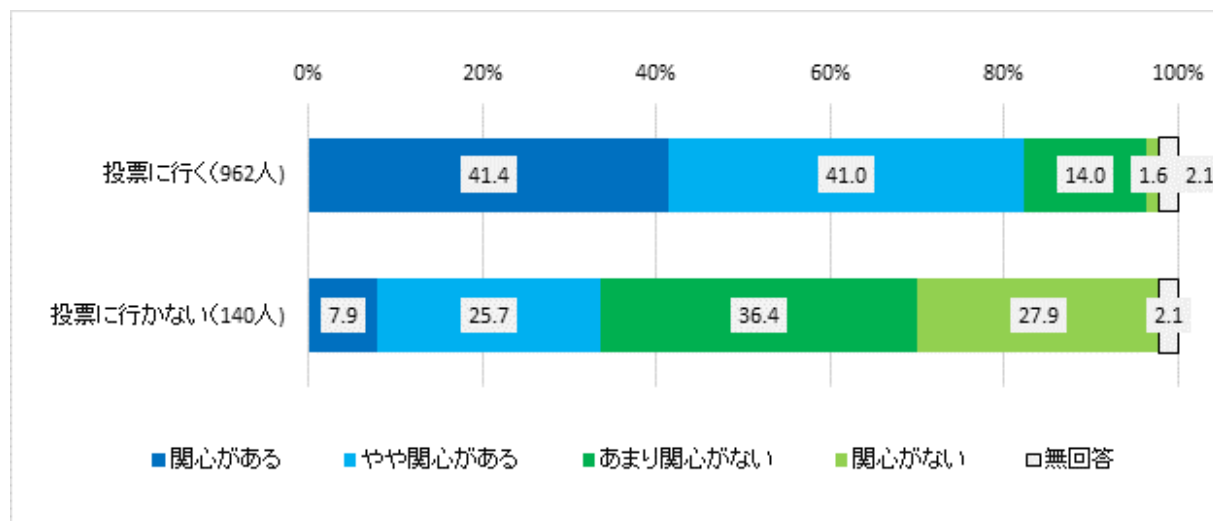
図3-5 生活と政治の関わりに対して思うこと（回答者数1,102人）



「港区の政治に関する関心度」については、＜投票に行く＞と＜投票に行かない＞で比較してみると、顕著に違いが見られる。

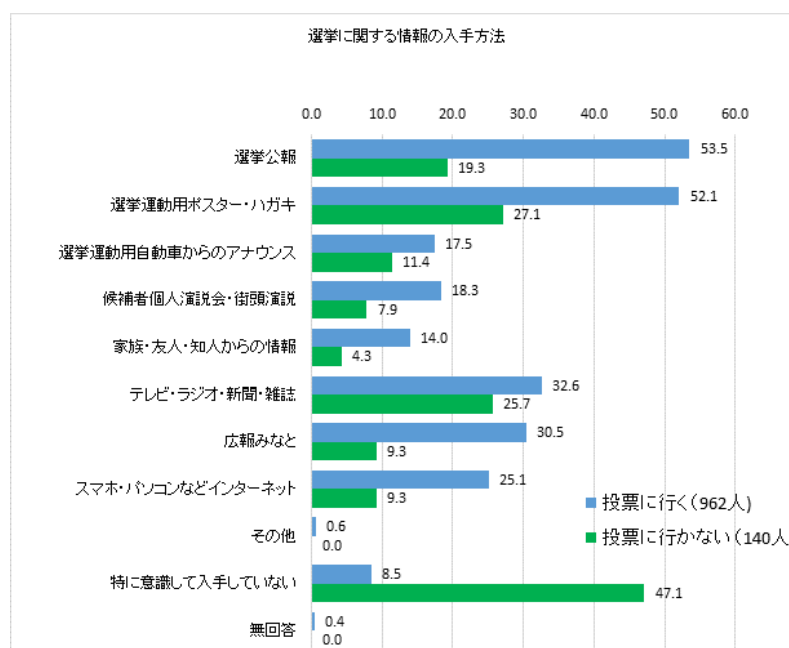
＜投票に行く＞と回答している人の【港区の政治に対する】関心度は、「関心がある」と「やや関心がある」を含めると8割以上の方が関心があると回答し、一方で、＜投票に行かない＞と回答している人は「関心がない」と「あまり関心がない」を含めると6割以上が「関心がない」と回答している。

図3-6 港区の政治に関する関心度（回答者数1,102人）



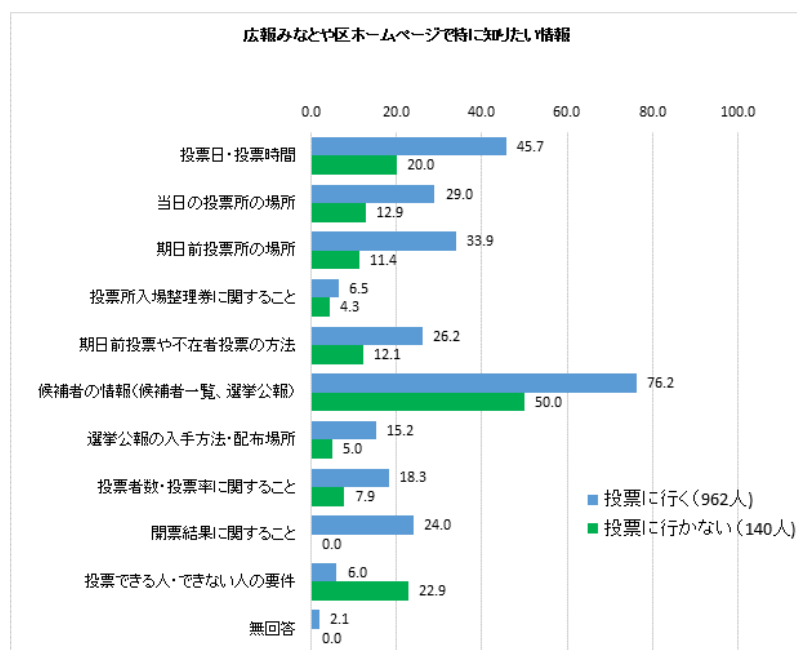
「選挙に関する情報の入手」については、＜投票に行く＞と＜投票に行かない＞で比較してみると、＜投票に行く＞と回答している人は「選挙公報」「選挙運動用ポスター・ハガキ」や「テレビ・ラジオ・新聞・雑誌」「広報みなと」「スマホ・パソコンなどインターネット」など多様な方法で積極的に情報を集めているが、＜投票に行かない＞と回答した人は「特に、意識して入手していない」と意識が低いことが表れている。

図3-7 選挙に関する情報の入手（回答者数 1,102 人）



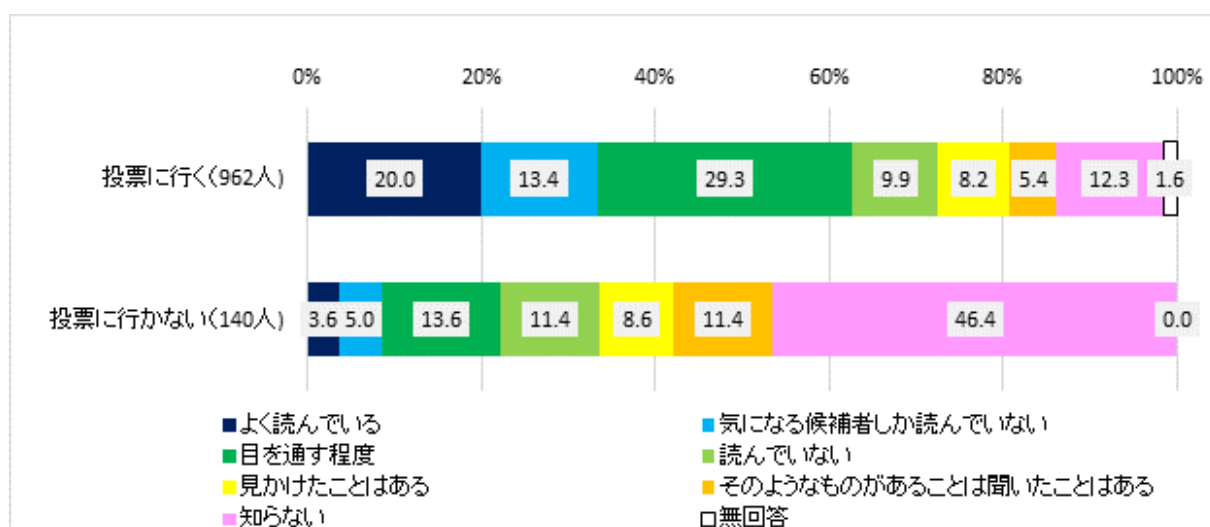
「広報みなとや区ホームページで知りたい情報」については、＜投票に行く＞と＜投票に行かない＞で比較してみると、＜投票に行く＞と回答している人は「候補者の情報」や「投票日・投票時間」「期日前投票所の場所」「当日の投票所の場所」など投票に向けての情報、特に実際に投票する「候補者の情報」を最も知りたいと回答している。＜投票に行かない＞と回答している人でも、約半数の人が「候補者の情報」と回答しており、「候補者の情報」の重要性が窺える。

図３－８ 広報みなとや区ホームページで知りたい情報（回答者数 1,102 人）



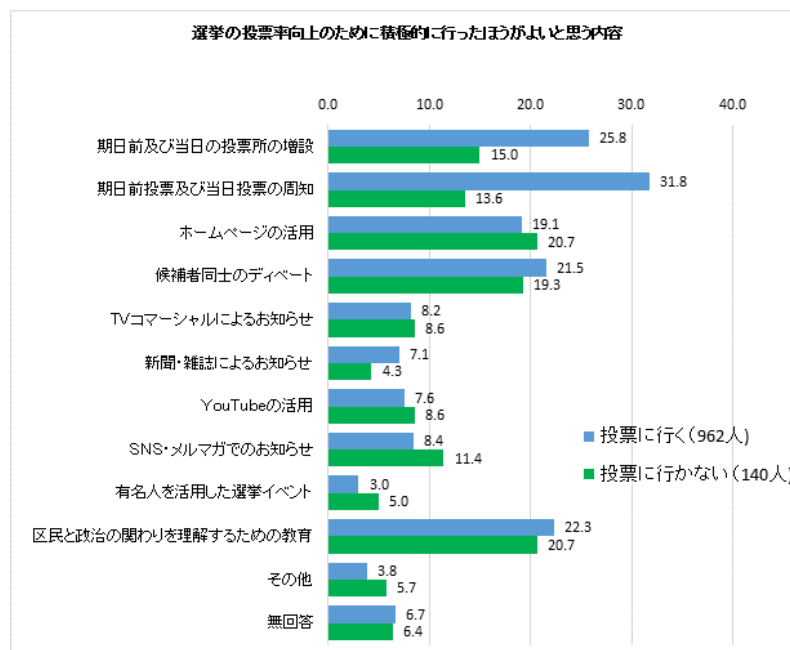
「選挙公報」については、＜投票に行く＞と＜投票に行かない＞で比較してみると、＜投票に行く＞と回答している人は選挙公報を「よく読んでいる」と回答した方が2割、「気になる候補者しか読んでいない」「目を通す程度」までを合わせると6割を超えているのに対し、＜投票に行かない＞と回答している人の5割弱が選挙公報を「知らない」と回答している点は大きな課題である。

図３－９ 選挙公報について（回答者数 1,102 人）



「選挙の投票率向上のために積極的に行ったほうがよいと思う内容」については、＜投票に行く＞と＜投票に行かない＞で比較してみると、＜投票に行く＞と回答している人は選挙の投票率向上のために「期日前投票及び当日投票の周知」「期日前及び当日の投票所の増設」などの意見が多く見られる。また、双方とも「区民と政治の関わりを理解するための教育」が高い比率を占めており、主権者教育の重要性が窺える。また、「ホームページの活用」などの回答も多い。

図3-10 選挙の投票率向上のために積極的に行ったほうがよいと思う内容（回答者数 1,102 人）



2 自由回答から抜粋

◆候補者の見える化

候補者の顔が見えてこないことが課題との意見も多く、区議会で論議されている区政の課題を把握できないことや、その課題に対し候補者がどのような考えを持って立候補しているのかがわかりにくい。

また、候補者の実績や意見を聞く機会がないことが、投票する意欲を下げている要因の一つだと答えている。

方策としては、SNSやホームページ、アプリを活用し、候補者情報を見に行くことのできるシステムや選挙管理委員会の啓発用ポスターにQRコードを付けることで、候補者の実績などの情報を得ることができるシステム、YouTubeなどの動画の活用が多く挙げられている。

◆身近な投票所の設置

マイナンバー制度により、コンビニでの住民票などの取得が可能になった現在、投票に関してもコンビニやスーパー、駅などの身近な場所での投票や六本木ヒルズやお台場などの人がたくさん集まる商業施設などに投票所を設けてはという意見が多い。

また、マイナンバーでの本人確認ができれば、投票用紙も不要ではないかという意見も見られる。

◆期日前投票

昨今、期日前投票を利用する人が増えているため、期日前投票の情報（期間や場所など）を知りたいとの意見も多い。また、期日前投票が可能な場所の増設や期間の延長を望む声が多かった。期間の延長という意見では、期日前投票に限らず、投票日の延長や平日投票などについての意見が挙げられている。

◆グッズやポイント制

投票に行くと港区のグッズがもらえたり、一緒に投票所に来た家族（子ども）が喜ぶようなイベントの開催、ポイントやスタンプを集めると港区のサービス（ちいばすやスポーツセンターなど）を受けることができるなどの意見がある。

◆政治や選挙に関する教育

特に若い世代の政治や選挙への関心が低いと考えている人が多く、家庭や教育の場で投票することの大切さを伝えたり、区職員が学校現場に赴き、直接、話をする機会をつくり日頃から政治や選挙に関する教育を行うべきとの意見が挙げられている。

◇すぐに現実化は難しい提案

- ・インターネット投票

インターネット投票の実現に関しては、多くの意見が寄せられている。現在でも総務省で検討されている課題ではある。

- ・候補者のディベート

前頁の「候補者の見える化」で候補者の情報を知る方法の一つに、候補者同士のディベートなどで、区政の課題に対する考え方を聞いてみたいという意見がある。

- ・義務化と罰則

罰則を求める声も挙げられ、投票を義務化したうえで投票しなかった区民に対し、増税や医療費負担を上げるなどの意見が挙げられている。

◇その他の意見

- ・議員がどんな仕事をしているか、子どもたちに教えてほしい。また、地域にどんな課題があり、どのように解決していくのか、議員と話す時間をつくると良いとの意見がある。それには、議員と話せる場所、カフェなどあれば、もっと身近になるというアイデアもある。

- ・投票所に隣接して、子育てサポートのサロンをつくる（子どもの身長・体重を測定できる、保健師・子育てコーディネーターがいる、キッズスペースがあるなど）。子育て世代も家族で投票に行きやすくする仕組みづくりが必要との意見がある。

- ・マンション居住のため、町会や自治会に入っていない。新聞もコンビニで時々買うだけなので、選挙公報を見る機会がないとの意見がある。

(参考) このたびの調査結果から

明治学院大学
法学部政治学科
専任講師 久保 浩樹

投票率の低下は先進各国で共通の現象であるが、我が国においても例外ではない。特に、国政選挙に比べて、地方選挙では投票率が低いことが知られている。

本調査で、その原因の背後にある有権者の意識や有権者自身が投票率を高める取組として何を求めているのかが改めて明らかになった。

41 ページに見られるように、今回の調査対象者の選挙への意識は実際の投票率よりも若干高く、地方選挙への関心が比較的高い層の調査結果となった。

しかしながら、本調査においても 42 ページに見られるように、選挙に行かず関心の低い層の存在が明らかとなった。

地方選挙の投票に行かない理由としては、候補者の情報が有権者に十分に伝わっておらず、有権者が地方選挙に関して得られる情報が少ないことが一因として考えられる。

40 ページに見られるように、「政策や人物がわからないから」というものが投票しない理由の多くを占めており、候補者と有権者の間で情報のギャップがあることが投票を妨げている一因として考えられる。

国政選挙においては主要なメディアや新聞が広く取り上げるのに対し、地方選挙は有権者が日常的に目にするメディアに情報が掲載されることが少なく、有権者にとって情報を獲得するのは一定の努力を必要とする。

この有権者の地方選挙やその候補者への情報へのアクセスの難しさが地方選挙における投票率を引き下げているのであるならば、既存の制度の枠内で情報のギャップを解消していく方法、さらには既存の制度を変更し、情報へのアクセスを容易にしていく方法を以下のとおり模索していくことが考えられる。

第一は、候補者情報について、既存の仕組みと連動させた取組である。

選挙公報や選挙ポスターなどは伝統的な選挙運動の媒体であるが、これらの既存の媒体とホームページやSNSなどとを連動させ、既存の媒体では十分に伝えきれない内容を新しいメディアで相互補完的に用いることで有権者が得られる情報量を増やすことが可能となる。

第二は、候補者自らによる取組である。

現在においても候補者自らがホームページを作成し、自らの政策的主張などを掲げるケースなどが見られるが、T w i t t e r や f a c e b o o k など SNS を用いた取組も考えられる。

また、動画サイトなどでも自らの政策を発信することが可能であり、現在においては様々な政策的主張を有権者に直接発信できる媒体が数多く存在する。

第三は、既存の制度の変更も視野に入れた取組である。

候補者同士のディベートは現在の公職選挙法では禁じられているが、候補者同士の討論を Y o u T u b e などを通じて放映するなどといった取組も有権者が各候補者の政策的立場の違いを知る上で非常に有効な手段だと考えられる。

第四に、投票に行った有権者に簡単なグッズ（例えば投票した有権者へのキャンディやシール、バッジの配布など）やわずかでもリターンが返ってくるような仕組みを導入することである。

選挙へ行くことでわずかながらであっても恩恵を受けたり、得をした気持ちにつながるのみならず、投票へ行ったことそれ自体への達成感や満足感につながる仕組みも有効である。

最後に、港区の特性に応じた投票率改善について考える余地がある。港区は東京 23 区の中でも人口増加が著しく、平成 27 年（2015 年）4 月の 24.2 万人から、平成 31 年（2019 年）1 月の 25.7 万人へと急速に増加している。

新しい住民にとっては、既存の区政に関する情報や関心が乏しく、そのことが区政への関心や選挙投票率の低下を招いていると考えられる。実際に 20 ページに見られるように、投票に行かない理由に「引っ越したばかりだから」というものが少なからず見られた。

このことに関しては、新しく転入してきた住民に対して、選挙に関心を持ってもらえるような案内を配布することなど、新しい区民に重点を置いた対策が考えられる。

付 資料編

1 集計表

表 1

		問1 生活と政治の関わりについて「もっとこうなれば良いのに」と思うこと						
		全体	思うことはあるし、具体的にもいえる	思うことはあるけれど、具体的にはいえない	思うことはあるけれど、たくさん有りすぎていえない	思うことは少しある	思うことはない	特にない。今の生活に満足している
回答方法	合計	1,236	386	252	147	246	44	98
		100.0	31.2	20.4	11.9	19.9	3.6	7.9
	郵送回答	715	240	168	80	122	17	25
		100.0	33.6	23.5	11.2	17.1	2.4	3.5
	ネット回答	521	146	84	67	124	27	73
		100.0	28.0	16.1	12.9	23.8	5.2	14.0

表 2

		問2 (1)「国の政治について」関心度					
		全体	関心がある	やや関心がある	あまり関心がない	関心がない	無回答
回答方法	合計	1,236	581	462	122	46	25
		100.0	47.0	37.4	9.9	3.7	2.0
	郵送回答	715	374	256	51	9	25
		100.0	52.3	35.8	7.1	1.3	3.5
	ネット回答	521	207	206	71	37	-
		100.0	39.7	39.5	13.6	7.1	-

表 3

		問2 (2)「東京都の政治について」関心度					
		全体	関心がある	やや関心がある	あまり関心がない	関心がない	無回答
回答方法	合計	1,236	479	526	158	50	23
		100.0	38.8	42.6	12.8	4.0	1.9
	郵送回答	715	321	287	74	10	23
		100.0	44.9	40.1	10.3	1.4	3.2
	ネット回答	521	158	239	84	40	-
		100.0	30.3	45.9	16.1	7.7	-

表 4

		問2 (3)「港区の政治について」関心度					
		全体	関心がある	やや関心がある	あまり関心がない	関心がない	無回答
回答方法	合計	1,236	431	486	228	65	26
		100.0	34.9	39.3	18.4	5.3	2.1
	郵送回答	715	278	285	106	20	26
		100.0	38.9	39.9	14.8	2.8	3.6
	ネット回答	521	153	201	122	45	-
		100.0	29.4	38.6	23.4	8.6	-

表 5

		問3「政治に期待する役割」(複数回答)									
		全体	私たちを代表する人が、私たちの意見を様々な場で代弁すること	世の中の課題について、話し合いをし、決定して行くこと	日常生活の悩みや要望の相談にのってくれること	官公庁などの役所が行っていることを、監視し、改善させること	公のことを考え、やり方や方向性を定めていくこと	自らの考えを主張し、それに関する活動をする	法律や条例などを議論し、決まり事をつくること	公の仕事をするための予算を検討し、決めること	その他
回答方法	合計	1,236	710	826	360	573	656	198	565	576	44
		100.0	57.4	66.8	29.1	46.4	53.1	16.0	45.7	46.6	3.6
	郵送回答	715	379	491	171	315	378	72	310	301	30
		100.0	53.0	68.7	23.9	44.1	52.9	10.1	43.4	42.1	4.2
	ネット回答	521	331	335	189	258	278	126	255	275	14
		100.0	63.5	64.3	36.3	49.5	53.4	24.2	48.9	52.8	2.7

表 6

		問3「政治に期待する役割」最もそう思うもの									
		全体	私たちを代表する人が、私たちの意見を様々な場で代弁すること	世の中の課題について、話し合いをし、決定して行くこと	日常生活の悩みや要望の相談にのってくれること	官公庁などの役所が行っていることを、監視し、改善させること	公のことを考え、やり方や方向性を定めていくこと	自らの考えを主張し、それに関する活動をする	法律や条例などを議論し、決まり事をつくること	公の仕事をするための予算を検討し、決めること	その他
回答方法	合計	1,236	258	390	83	103	189	16	48	70	27
		100.0	20.9	31.6	6.7	8.3	15.3	1.3	3.9	5.7	2.2
	郵送回答	715	124	252	35	56	121	6	22	31	16
		100.0	17.3	35.2	4.9	7.8	16.9	0.8	3.1	4.3	2.2
	ネット回答	521	134	138	48	47	68	10	26	39	11
		100.0	25.7	26.5	9.2	9.0	13.1	1.9	5.0	7.5	2.1

表 7

		問4 (1)「国政選挙(衆議院議員選挙・参議院議員選挙)」投票頻度					
		全体	必ず投票している	概ね投票している	ほとんど投票していない	投票したことがない	無回答
回答方法	合計	1,236	654	385	120	57	20
		100.0	52.9	31.1	9.7	4.6	1.6
	郵送回答	715	388	239	57	11	20
		100.0	54.3	33.4	8.0	1.5	2.8
	ネット回答	521	266	146	63	46	—
		100.0	51.1	28.0	12.1	8.8	—

表 8

		問4 (2)「東京都の選挙(東京都議会議員選挙・東京都知事選挙)」投票頻度					
		全体	必ず投票している	概ね投票している	ほとんど投票していない	投票したことがない	無回答
回答方法	合計	1,236	602	410	118	83	23
		100.0	48.7	33.2	9.5	6.7	1.9
	郵送回答	715	358	251	56	27	23
		100.0	50.1	35.1	7.8	3.8	3.2
	ネット回答	521	244	159	62	56	—
		100.0	46.8	30.5	11.9	10.7	—

表 9

		問4 (3)「港区の選挙(港区議会議員選挙・港区長選挙)」投票頻度					
		全体	必ず投票している	概ね投票している	ほとんど投票していない	投票したことがない	無回答
回答方法	合計	1,236	526	392	150	138	30
		100.0	42.6	31.7	12.1	11.2	2.4
	郵送回答	715	309	239	73	64	30
		100.0	43.2	33.4	10.2	9.0	4.2
	ネット回答	521	217	153	77	74	—
		100.0	41.7	29.4	14.8	14.2	—

表 10

		問4 付問1「港区の選挙」投票している理由(○は2つまで)										
		全体	区政に関心があるから	共感できる政策があるから	支持する政党・政治団体があるから	当選させたい候補者がいるから	知人や団体・組織からの推薦があったから	投票することは国民の権利であり、義務だと思うから	現在の生活を変えてくれそうだから	特に理由はないが、投票している	その他	無回答
回答方法	合計	918	341	63	70	65	13	594	66	95	24	12
		100.0	37.1	6.9	7.6	7.1	1.4	64.7	7.2	10.3	2.6	1.3
	郵送回答	548	196	38	40	47	8	396	29	35	21	12
		100.0	35.8	6.9	7.3	8.6	1.5	72.3	5.3	6.4	3.8	2.2
	ネット回答	370	145	25	30	18	5	198	37	60	3	—
		100.0	39.2	6.8	8.1	4.9	1.4	53.5	10.0	16.2	0.8	—

表 11

		問4 付問2「港区の選挙」投票していない理由(○は2つまで)												
		全体	区政に関心がないから	政策や人物がよくわからないから	自分の支持する政党・政治団体から候補者が出ていないから	投票しても何も変わらないから	選挙より優先することがあるから	投票所が遠いから、場所がわからないから	選挙があることに気がつかないから	地域のことに関心がないから	投票しないことも自由だから	いい加減に投票することは無責任だと思うから	その他	無回答
回答方法	合計	288	44	100	11	62	14	4	13	14	21	49	55	5
		100.0	15.3	34.7	3.8	21.5	4.9	1.4	4.5	4.9	7.3	17.0	19.1	1.7
	郵送回答	137	15	55	4	27	6	—	5	4	6	22	41	5
		100.0	10.9	40.1	2.9	19.7	4.4	—	3.6	2.9	4.4	16.1	29.9	3.6
	ネット回答	151	29	45	7	35	8	4	8	10	15	27	14	—
100.0		19.2	29.8	4.6	23.2	5.3	2.6	5.3	6.6	9.9	17.9	9.3	—	

表 12

		問5 (1)「平成31年(2019年)夏の港区議会議員選挙」投票意向						
		全体	必ず行く	たぶん行く	どちらともいえない	たぶん行かない	行かない	無回答
回答方法	合計	1,236	536	426	130	76	64	4
		100.0	43.4	34.5	10.5	6.1	5.2	0.3
	紙回答	715	322	266	74	34	15	4
		100.0	45.0	37.2	10.3	4.8	2.1	0.6
	ネット回答	521	214	160	56	42	49	—
		100.0	41.1	30.7	10.7	8.1	9.4	—

表 13

		問5 (2)「平成32年(2020年)夏の港区長選挙」投票意向						
		全体	必ず行く	たぶん行く	どちらともいえない	たぶん行かない	行かない	無回答
回答方法	合計	1,236	536	433	130	71	62	4
		100.0	43.4	35.0	10.5	5.7	5.0	0.3
	紙回答	715	320	275	73	29	14	4
		100.0	44.8	38.5	10.2	4.1	2.0	0.6
	ネット回答	521	216	158	57	42	48	—
		100.0	41.5	30.3	10.9	8.1	9.2	—

表 14

		問6ご自宅から選挙当日の投票所までの時間(徒歩)						
		全体	5分未満	5分～10分未満	10分～20分未満	20分以上	わからない／場所を知らない	無回答
回答方法	合計	1,236	388	535	197	15	95	6
		100.0	31.4	43.3	15.9	1.2	7.7	0.5
	郵送回答	715	243	304	114	12	36	6
		100.0	34.0	42.5	15.9	1.7	5.0	0.8
	ネット回答	521	145	231	83	3	59	—
		100.0	27.8	44.3	15.9	0.6	11.3	—

表 15

		問7前回の港区議会議員選挙、港区長選挙の低い投票率			
		全体	知っていた	知らなかった	無回答
回答方法	合計	1,236	426	798	12
		100.0	34.5	64.6	1.0
	紙回答	715	250	453	12
		100.0	35.0	63.4	1.7
	ネット回答	521	176	345	—
		100.0	33.8	66.2	—

表 16

		問8「区政を推進し、地域や暮らしを良くするために投票率を上げる必要がある」						
		全体	そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	無回答
回答方法	合計	1,236	560	376	209	45	29	17
		100.0	45.3	30.4	16.9	3.6	2.3	1.4
	郵送回答	715	393	180	93	24	8	17
		100.0	55.0	25.2	13.0	3.4	1.1	2.4
	ネット回答	521	167	196	116	21	21	—
		100.0	32.1	37.6	22.3	4.0	4.0	—

表 17

		問8「現状の区政が安定しているから、投票率が低くても良い」						
		全体	そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	無回答
回答方法	合計	1,236	57	113	285	337	424	20
		100.0	4.6	9.1	23.1	27.3	34.3	1.6
	郵送回答	715	18	46	147	188	296	20
		100.0	2.5	6.4	20.6	26.3	41.4	2.8
	ネット回答	521	39	67	138	149	128	—
		100.0	7.5	12.9	26.5	28.6	24.6	—

表 18

		問8「投票率をあげるには、より多くマスコミなどで取り上げられる必要がある」						
		全体	そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	無回答
回答方法	合計	1,236	213	330	405	181	84	23
		100.0	17.2	26.7	32.8	14.6	6.8	1.9
	郵送回答	715	140	171	195	131	55	23
		100.0	19.6	23.9	27.3	18.3	7.7	3.2
	ネット回答	521	73	159	210	50	29	—
		100.0	14.0	30.5	40.3	9.6	5.6	—

表 19

		問8「低い投票率で選挙が成り立つことはよくない」						
		全体	そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	無回答
回答方法	合計	1,236	549	414	193	40	23	17
		100.0	44.4	33.5	15.6	3.2	1.9	1.4
	郵送回答	715	370	205	89	24	10	17
		100.0	51.7	28.7	12.4	3.4	1.4	2.4
	ネット回答	521	179	209	104	16	13	—
		100.0	34.4	40.1	20.0	3.1	2.5	—

表 20

		問8「区民が選挙の事を重視していないから投票率が低い」						
		全体	そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	無回答
回答方法	合計	1,236	405	448	274	56	32	21
		100.0	32.8	36.2	22.2	4.5	2.6	1.7
	郵送回答	715	275	248	129	30	12	21
		100.0	38.5	34.7	18.0	4.2	1.7	2.9
	ネット回答	521	130	200	145	26	20	—
		100.0	25.0	38.4	27.8	5.0	3.8	—

表 21

		問8「投票率が低いと、一部の区民の声しか区政に反映されない」						
		全体	そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	無回答
回答方法	合計	1,236	436	392	293	68	31	16
		100.0	35.3	31.7	23.7	5.5	2.5	1.3
	郵送回答	715	273	209	153	46	18	16
		100.0	38.2	29.2	21.4	6.4	2.5	2.2
	ネット回答	521	163	183	140	22	13	—
		100.0	31.3	35.1	26.9	4.2	2.5	—

表 22

		問8「国政選挙と比較して選挙の争点に分かりづらいため」						
		全体	そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	無回答
回答方法	合計	1,236	366	479	264	69	37	21
		100.0	29.6	38.8	21.4	5.6	3.0	1.7
	郵送回答	715	247	279	110	37	21	21
		100.0	34.5	39.0	15.4	5.2	2.9	2.9
	ネット回答	521	119	200	154	32	16	—
		100.0	22.8	38.4	29.6	6.1	3.1	—

表 23

		問8「候補者の政策・人物についての情報が少ないから」						
		全体	そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	無回答
回答方法	合計	1,236	413	478	236	55	34	20
		100.0	33.4	38.7	19.1	4.4	2.8	1.6
	郵送回答	715	274	279	92	33	17	20
		100.0	38.3	39.0	12.9	4.6	2.4	2.8
	ネット回答	521	139	199	144	22	17	—
		100.0	26.7	38.2	27.6	4.2	3.3	—

表 24

		問8「区政は生活とあまり関係がないと考える人が多いから」						
		全体	そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	無回答
回答方法	合計	1,236	201	388	354	165	109	19
		100.0	16.3	31.4	28.6	13.3	8.8	1.5
	郵送回答	715	113	216	175	109	93	19
		100.0	15.8	30.2	24.5	15.2	11.6	2.7
	ネット回答	521	88	172	179	56	26	—
		100.0	16.9	33.0	34.4	10.7	5.0	—

表 25

		問8「区からの選挙に関する告知や啓発が足りないから」						
		全体	そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	無回答
回答方法	合計	1,236	221	428	397	116	55	19
		100.0	17.9	34.6	32.1	9.4	4.4	1.5
	郵送回答	715	127	258	199	78	34	19
		100.0	17.8	36.1	27.8	10.9	4.8	2.7
	ネット回答	521	94	170	198	38	21	—
		100.0	18.0	32.6	38.0	7.3	4.0	—

表 26

		問9選挙に関する情報の入手方法(複数回答)											
		全体	選挙公報	選挙運動用 ポスター・ハ ガキ	選挙運動用 自動車から のアナウンス	候補者個人 演説会・街頭 演説	家族・友人・ 知人からの 情報	テレビ・ラジ オ・新聞・雑 誌	広報みなと	スマホ・パソ コンなどイン ターネット	その他	特に意識して 入手していない	無回答
回 答 方 法	合計	1,236	579	585	197	200	156	395	320	267	6	190	6
		100.0	46.8	47.3	15.9	16.2	12.6	32.0	25.9	21.6	0.5	15.4	0.5
	郵送回答	715	347	370	110	122	95	272	189	166	5	79	6
		100.0	48.5	51.7	15.4	17.1	13.3	38.0	26.4	23.2	0.7	11.0	0.8
	ネット回答	521	232	215	87	78	61	123	131	101	1	111	—
		100.0	44.5	41.3	16.7	15.0	11.7	23.6	25.1	19.4	0.2	21.3	—

表 27

		問10広報みなとや区ホームページで特に知りたい情報(複数回答)											
		全体	投票日・投票時間	当日の投票所の場所	期日前投票所の場所	投票所入場整理券に関すること	期日前投票や不在者投票の方法	候補者の情報(候補者一覧、選挙公報)	選挙公報の入手方法・配布場所	投票者数・投票率に関すること	開票結果に関すること	投票できる人・できない人の要件	無回答
回答方法	合計	1,236	499	322	368	75	286	888	164	197	266	110	32
		100.0	40.4	26.1	29.8	6.1	23.1	71.8	13.3	15.9	21.5	8.9	2.6
	郵送回答	715	290	185	218	28	174	598	86	107	159	35	32
		100.0	40.6	25.9	30.5	3.9	24.3	83.6	12.0	15.0	22.2	4.9	4.5
	ネット回答	521	209	137	150	47	112	290	78	90	107	75	-
		100.0	40.1	26.3	28.8	9.0	21.5	55.7	15.0	17.3	20.5	14.4	-

表 28

		問11 候補者を選ぶ時の重視点(○は2 つまで)													
		全体	候補者の政策や主張を考えて	候補者の今までの取組や実績を見て	候補者の人柄を考えて	候補者の演説や話し方を聞いて	候補者の属する政党や政治団体を考えて	テレビや新聞、雑誌などで観しみを感じて	家族や知人の意見を聞いて	候補者が地元のことを考えているか	候補者が自分と同一ような職業の事を考えているか	候補者が自分と同一ような世代の事を考えているか	なんとなく選んでいる	その他	無回答
回答方法	合計	1,236	702	396	125	46	321	25	42	147	26	67	70	16	93
		100.0	56.8	32.0	10.1	3.7	26.0	2.0	3.4	11.9	2.1	5.4	5.7	1.3	7.5
	郵送回答	715	401	231	72	26	201	7	24	82	11	41	21	9	93
		100.0	56.1	32.3	10.1	3.6	28.1	1.0	3.4	11.5	1.5	5.7	2.9	1.3	13.0
	ネット回答	521	301	165	53	20	120	18	18	65	15	26	49	7	-
		100.0	57.8	31.7	10.2	3.8	23.0	3.5	3.5	12.5	2.9	5.0	9.4	1.3	-

表 29

		問12投票する人を決める時期					
		全体	選挙期間に入る前から	選挙期間中	投票日当日	わからない	無回答
回答方法	合計	1,236	116	782	199	125	14
		100.0	9.4	63.3	16.1	10.1	1.1
	郵送回答	715	64	495	112	30	14
		100.0	9.0	69.2	15.7	4.2	2.0
	ネット回答	521	52	287	87	95	—
		100.0	10.0	55.1	16.7	18.2	—

表 30

		問13「選挙公報」について								
		全体	よく読んでいる	気になる候補者しか読んでいない	目を通す程度	読んでいない	見かけたことはある	そのようなものがあることは聞いたことはある	知らない	無回答
回答方法	合計	1,236	202	141	333	138	108	78	216	20
		100.0	16.3	11.4	26.9	11.2	8.7	6.3	17.5	1.6
	郵送回答	715	119	72	190	83	66	40	125	20
		100.0	16.6	10.1	26.6	11.6	9.2	5.6	17.5	2.8
	ネット回答	521	83	69	143	55	42	38	91	—
		100.0	15.9	13.2	27.4	10.6	8.1	7.3	17.5	—

表 31

		問13付問1「選挙公報」特に気にしていること							
		全体	候補者の主張する政策	候補者の人柄や熱意	候補者のこれまでの経歴や実績	候補者の世代	候補者の関係する政党や政治団体	あまり意識していない	無回答
回答方法	合計	676	357	59	126	9	61	20	44
		100.0	52.8	8.7	18.6	1.3	9.0	3.0	6.5
	郵送回答	381	185	36	69	4	34	9	44
		100.0	48.6	9.4	18.1	1.0	8.9	2.4	11.5
	ネット回答	295	172	23	57	5	27	11	-
		100.0	58.3	7.8	19.3	1.7	9.2	3.7	-

表 32

		問14「候補者のポスター」について							
		全体	すべてのポスターを一枚一枚よく見ている	すべてのポスターを見ているが、写真や名前など目を通す程度	関心のある候補者のポスターは見ている	候補者のポスターは視界に入っているが、立ち止まって見ることはしない	興味がないので見ていない	わからない	無回答
回答方法	合計	1,236	166	468	220	221	68	43	50
		100.0	13.4	37.9	17.8	17.9	5.5	3.5	4.0
	郵送回答	715	107	285	125	125	15	8	50
		100.0	15.0	39.9	17.5	17.5	2.1	1.1	7.0
	ネット回答	521	59	183	95	96	53	35	-
		100.0	11.3	35.1	18.2	18.4	10.2	6.7	-

表 33

		問15選挙の投票率向上のために積極的に行ったほうがよいと思う内容(○は2 つまで)												
		全体	期日前及び当日の投票所の増設	期日前投票及び当日投票の周知	ホームページの活用	候補者同士のディベート	TVコマmercialによるお知らせ	新聞・雑誌によるお知らせ	YouTubeの活用	SNS・メルマガでのお知らせ	有名人を活用した選挙イベント	区民と政治の関わりを理解するための教育	その他	無回答
回答方法	合計	1,236	295	354	236	251	109	92	93	105	39	274	49	82
		100.0	23.9	28.6	19.1	20.3	8.8	7.4	7.5	8.5	3.2	22.2	4.0	6.6
	郵送回答	715	158	191	98	146	57	69	59	71	26	172	25	82
		100.0	22.1	26.7	13.7	20.4	8.0	9.7	8.3	9.9	3.6	24.1	3.5	11.5
	ネット回答	521	137	163	138	105	52	23	34	34	13	102	24	-
		100.0	26.3	31.3	26.5	20.2	10.0	4.4	6.5	6.5	2.5	19.6	4.6	-

表 34

		問16どの段階から選挙についての教育を行えばよいか							
		全体	小学生	中学生	高校生	18歳以上	その他	わからない	無回答
回答方法	合計	1,236	454	334	197	139	6	85	21
		100.0	36.7	27.0	15.9	11.2	0.5	6.9	1.7
	郵送回答	715	296	214	112	50	5	17	21
		100.0	41.4	29.9	15.7	7.0	0.7	2.4	2.9
	ネット回答	521	158	120	85	89	1	68	-
		100.0	30.3	23.0	16.3	17.1	0.2	13.1	-

表 35

		問17. 選挙管理委員会以外で、選挙に関する意識を高めるための取組をだれが行ったほうがよいか									
		全体	家庭	学校	政治家や政党・政治団体	行政	新聞やテレビなどのマスコミ	選挙に係るNPOなどの団体	その他	わからない	無回答
回答方法	合計	1,236	247	386	61	193	115	30	11	119	74
		100.0	20.0	31.2	4.9	15.6	9.3	2.4	0.9	9.6	6.0
	郵送回答	715	138	216	35	116	67	15	8	46	74
		100.0	19.3	30.2	4.9	16.2	9.4	2.1	1.1	6.4	10.3
	ネット回答	521	109	170	26	77	48	15	3	73	-
		100.0	20.9	32.6	5.0	14.8	9.2	2.9	0.6	14.0	-

表 36

		F1 年齢								
		全体	18～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上	無回答
回答方法	合計	1,236	10	77	206	291	277	178	188	9
		100.0	0.8	6.2	16.7	23.5	22.4	14.4	15.2	0.7
	郵送回答	715	8	37	129	137	123	115	157	9
		100.0	1.1	5.2	18.0	19.2	17.2	16.1	22.0	1.3
	ネット回答	521	2	40	77	154	154	63	31	-
		100.0	0.4	7.7	14.8	29.6	29.6	12.1	6.0	-

表 38

		F2 お住いの地区						
		全体	芝地区	麻布地区	赤坂地区	高輪地区	芝浦港南地区	無回答
回答方法	合計	1,236	216	244	171	327	271	7
		100.0	17.5	19.7	13.8	26.5	21.9	0.6
	郵送回答	715	118	137	103	191	159	7
		100.0	16.5	19.2	14.4	26.7	22.2	1.0
	ネット回答	521	98	107	68	136	112	-
		100.0	18.8	20.5	13.1	26.1	21.5	-

表 39

		F3 単身か			
		全体	単身	同居者がいる	無回答
回答方法	合計	1,236	336	893	7
		100.0	27.2	72.2	0.6
	郵送回答	715	160	548	7
		100.0	22.4	76.6	1.0
	ネット回答	521	176	345	-
		100.0	33.8	66.2	-

表 40

		同居人人数						
		全体	1人	2人	3人	4人	5人以上	無回答
回答方法	合計	893	378	241	154	46	20	54
		100.0	42.3	27.0	17.2	5.2	2.2	6.0
	郵送回答	548	213	143	96	28	14	54
		100.0	38.9	26.1	17.5	5.1	2.6	9.9
	ネット回答	345	165	98	58	18	6	-
		100.0	47.8	28.4	16.8	5.2	1.7	-

表 41

		F3 付問1 同居されている方(複数回答)								
		全体	父母	兄弟姉妹	祖父母	配偶者	子	孫	その他	無回答
回答方法	合計	893	129	46	6	706	422	17	20	2
		100.0	14.4	5.2	0.7	79.1	47.3	1.9	2.2	0.2
	郵送回答	548	71	28	4	437	279	16	13	2
		100.0	13.0	5.1	0.7	79.7	50.9	2.9	2.4	0.4
	ネット回答	345	58	18	2	269	143	1	7	-
		100.0	16.8	5.2	0.6	78.0	41.4	0.3	2.0	-

表 42

		F4 職業									
		全体	会社員・公務員	自営業・会社経営	フリーランス・自由業	パート・アルバイト・非常勤	学生	専業主婦(夫)	無職(年金受給者含む)	その他	無回答
回答方法	合計	1,236	575	155	62	93	26	146	149	21	9
		100.0	46.5	12.5	5.0	7.5	2.1	11.8	12.1	1.7	0.7
	郵送回答	715	285	102	31	58	18	84	111	17	9
		100.0	39.9	14.3	4.3	8.1	2.5	11.7	15.5	2.4	1.3
	ネット回答	521	290	53	31	35	8	62	38	4	-
		100.0	55.7	10.2	6.0	6.7	1.5	11.9	7.3	0.8	-

表 43

		F5 港区居住年数						
		全体	1年未満	1年～3年未満	3年～10年未満	10年～20年未満	20年以上	無回答
回答方法	合計	1,236	45	105	316	335	427	8
		100.0	3.6	8.5	25.6	27.1	34.5	0.6
	郵送回答	715	28	61	170	169	279	8
		100.0	3.9	8.5	23.8	23.6	39.0	1.1
	ネット回答	521	17	44	146	166	148	-
		100.0	3.3	8.4	28.0	31.9	28.4	-

2 自由回答

投票率向上のためのアイデア

<自由回答まとめ>

【必ず投票している】(回答者数 192 人)

- ネット・スマホなどSNSでの投票を導入する。(70 件)
- 候補者の情報や、掲げる政策が分かりやすく見られるものが欲しい。(44 件)
- メディア・広報活動でもっと発信する。(35 件)
- 投票者へ特典・優遇措置を設ける。(32 件)
- 選挙／投票方法・期日に多様性を持たせる。(31 件)
- 投票の必要性を家庭・学校などで教育する。(30 件)
- 議会の取り組み・成果・問題点の見える化。(28 件)
- コンビニ・駅など身近な場所で投票可能にする。(25 件)
- 当日投票所・期日前投票所を増設する。(17 件)
- 投票のメリット、参加の必要性を示す。(15 件)
- 投票棄権者へのペナルティ制定。(15 件)
- 政治や選挙に関心がない／関心をもたせることが必要。(14 件)
- 候補者と議論するなど触れ合える機会があるとよい。(13 件)
- 期日前投票をアピールする。(12 件)
- 演説会や討論会が必要。(10 件)
- メディアやSNSで演説・討論会・国会中継などが見たい。(9 件)
- SNSで呼びかける。(8 件)
- 駅や街角など見えやすい所にポスターを貼る。(7 件)
- イベントなどで投票喚起が必要。(6 件)
- 議員・候補者の質の向上／魅力的な人を望む。(5 件)
- 選挙公報の充実。(5 件)
- 税金の有効活用。(3 件)
- 議員定数を減らす。(3 件)
- 投票率を無理に上げる必要はない／現状のままでよい。(3 件)
- 選挙カーでの選挙運動廃止。(1 件)
- 投票の義務化。(1 件)
- その他。(15 件)

【概ね投票している】(回答者数 330 人)

- ネット・スマホなどSNSでの投票を導入する。(38 件)
- メディア・広報活動でもっと発信する。(21 件)
- 選挙／投票方法・期日に多様性を持たせる。(20 件)
- 議会の取り組み・成果・問題点の見える化。(20 件)
- 候補者の情報や、掲げる政策が分かりやすく見られるものが欲しい。(19 件)
- コンビニ・駅など身近な場所で投票可能にする。(18 件)
- 投票者へ特典・優遇措置を設ける。(14 件)

- 投票の必要性を家庭・学校などで教育する。(13 件)
- 当日投票所・期日前投票所を増設する。(11 件)
- SNSで呼びかける。(11 件)
- 議員・候補者の質の向上／魅力的な人を望む。(8 件)
- 選挙公報の充実。(8 件)
- 投票のメリット、参加の必要性を示す。(7 件)
- 候補者と議論するなど触れ合える機会があるとよい。(6 件)
- メディアやSNSで演説・討論会・国会中継などが見たい。(5 件)
- 政治や選挙に関心がない／関心をもたせることが必要。(4 件)
- 投票棄権者へのペナルティ制定。(4 件)
- 期日前投票をアピールする。(4 件)
- イベントなどで投票喚起が必要。(4 件)
- 駅や街角など見えやすい所にポスターを貼る。(3 件)
- 選挙カーでの選挙運動廃止。(3 件)
- 投票の義務化。(3 件)
- 演説会や討論会が必要。(2 件)
- 税金の有効活用。(2 件)
- 投票率を無理に上げる必要はない／現状のままでよい。(2 件)
- 議員定数を減らす。(1 件)
- その他。(10 件)

【ほとんど投票していない】(回答者数 57 人)

- ネット・スマホなどSNSでの投票を導入する。(16 件)
- メディア・広報活動でもっと発信する。(7 件)
- 候補者の情報や、掲げる政策が分かりやすく見られるものが欲しい。(5 件)
- 選挙／投票方法・期日に多様性を持たせる。(5 件)
- 投票者へ特典・優遇措置を設ける。(5 件)
- 投票の必要性を家庭・学校などで教育する。(5 件)
- コンビニ・駅など身近な場所で投票可能にする。(4 件)
- イベントなどで投票喚起が必要。(4 件)
- SNSで呼びかける。(3 件)
- 当日投票所・期日前投票所を増設する。(2 件)
- 政治や選挙に関心がない／関心をもたせることが必要。(2 件)
- 議員・候補者の質の向上／魅力的な人を望む。(2 件)
- 選挙カーでの選挙運動廃止。(2 件)
- 議会の取り組み・成果・問題点の見える化。(1 件)
- 投票棄権者へのペナルティ制定。(1 件)
- 候補者と議論するなど触れ合える機会があるとよい。(1 件)
- 議員定数を減らす。(1 件)
- 投票率を無理に上げる必要はない／現状のままでよい。(1 件)
- その他。(2 件)

【投票したことがない】（回答者数 35 人）

- メディア・広報活動でもっと発信する。（5 件）
- 選挙／投票方法・期日に多様性を持たせる。（4 件）
- コンビニ・駅など身近な場所で投票可能にする。（4 件）
- 議員・候補者の質の向上／魅力的な人を望む。（4 件）
- ネット・スマホなど SNS での投票を導入する。（3 件）
- 投票者へ特典・優遇措置を設ける。（3 件）
- 投票のメリット、参加の必要性を示す。（3 件）
- 投票率を無理に上げる必要はない／現状のままでよい。（3 件）
- 候補者の情報や、掲げる政策が分かりやすく見られるものが欲しい。（2 件）
- 投票の必要性を家庭・学校などで教育する。（2 件）
- 議会の取り組み・成果・問題点の見える化。（2 件）
- 当日投票所・期日前投票所を増設する。（2 件）
- 政治や選挙に関心がない／関心をもたせることが必要。（2 件）
- SNS で呼びかける。（1 件）
- 投票棄権者へのペナルティ制定。（1 件）
- 候補者と議論するなど触れ合える機会があるとよい。（1 件）
- 期日前投票をアピールする。（1 件）
- メディアや SNS で演説・討論会・国会中継などが見たい。（1 件）
- 選挙公報の充実。（1 件）
- その他。（2 件）

【無回答】（回答者数 4 人）

- ネット・スマホなど SNS での投票を導入する。（1 件）
- 候補者の情報や、掲げる政策が分かりやすく見られるものが欲しい。（1 件）
- メディア・広報活動でもっと発信する。（1 件）
- 投票の必要性を家庭・学校などで教育する。（1 件）
- 議員・候補者の質の向上／魅力的な人を望む。（1 件）
- メディアや SNS で演説・討論会・国会中継などが見たい。（1 件）

3 調査票

「選挙に関する区民意識調査」へのご協力をお願い

港区選挙管理委員会では、公平公正な選挙と投票率向上のため、日ごろから様々な機会を活用し啓発活動に取り組んでいます。一方、各種選挙が行われるたびに、投票率の低さが課題になっています。このため、当選挙管理委員会では、区民の皆さんに選挙についてお伺いし、選挙や政治に関心をもっていただくにはどのような「きっかけ」づくりを行うと効果的か、投票率の向上のために何ができるかを探るために、「選挙に関する区民意識調査」を行います。

区民の皆さんの声をお聞かせいただきたく、ご協力をお願いします。

平成 30 年 8 月

港 区 選 挙 管 理 委 員 会

- * この調査は、平成 30 年 7 月 20 日現在、港区に住民登録をされている満 18 歳以上の方から、無作為に 2,000 名を選び、お送りさせていただいています。
- * 調査は無記名で行い、回答いただいた内容は、統計的に処理します。
- * プライバシーに関する内容が公表されることは、一切ございません。
- * アンケート用紙を記入後、同封の返信用封筒に入れ、ポストに投函してください。（切手を貼らずにお出しください。お名前を記入する必要はありません。）

回答期限 平成 30 年 8 月 24 日（投函）

お問い合わせ先：〒105-8511 港区芝公園 1-5-25

港区選挙管理委員会事務局 広報啓発推進担当

電話：03-3578-2771

《元号に関する表記上の注意点》

本調査票作成時（平成 30 年 8 月）では、新年号が定められていないため、平成 31 年度以降の元号についても「平成」を使用しております。

◆はじめに、政治に関してお伺いします

問1 あなたは、自分自身の生活と政治の関わりについて「もっとこうなれば良いのに」と思うことはありますか。(○は1つだけ)

- 1 思うことはあるし、具体的にもいえる
- 2 思うことはあるけれど、具体的にはいえない
- 3 思うことはあるけれど、たくさん有りすぎていえない
- 4 思うことは少しある
- 5 思うことはない
- 6 特にない。今の生活に満足している

問2 あなたは国の政治や地方の政治（東京都や港区）についてどの程度、関心をお持ちですか。(○はそれぞれ1つだけ)

(1) 国の政治について

- | | | | |
|---------|-----------|------------|---------|
| 1 関心がある | 2 やや関心がある | 3 あまり関心がない | 4 関心がない |
|---------|-----------|------------|---------|

(2) 東京都の政治について

- | | | | |
|---------|-----------|------------|---------|
| 1 関心がある | 2 やや関心がある | 3 あまり関心がない | 4 関心がない |
|---------|-----------|------------|---------|

(3) 港区の政治について

- | | | | |
|---------|-----------|------------|---------|
| 1 関心がある | 2 やや関心がある | 3 あまり関心がない | 4 関心がない |
|---------|-----------|------------|---------|

問3 あなたが「政治に期待する役割」はどのようなことですか。(○はあてはまるものすべて)

- 1 私たちを代表する人が、私たちの意見を様々な場で代弁すること
- 2 世の中の課題について、話し合いをし、決定して行くこと
- 3 日常生活の悩みや要望の相談にのってくれること
- 4 官公庁などの役所が行っていることを、監視し、改善させること
- 5 公のことを考え、やり方や方向性を定めていくこと
- 6 自らの考えを主張し、それに関する活動をする
- 7 法律や条例などを議論し、決まり事をつくること
- 8 公の仕事をするための予算を検討し、決めていくこと
- 9 その他 ()

問3 付問 上記質問で○を選んだ中で、最もそう思うものを1つだけ選び、番号でご記入ください。(数字は1つだけ)

--

◆選挙についてお伺いします

問4 あなたは今までに、どのくらいの頻度で投票していますか。(選挙の種類ごとに○は1つだけ)

(1) 国政選挙(衆議院議員選挙・参議院議員選挙)

1 必ず 投票している	2 概ね 投票している	3 ほとんど 投票していない	4 投票したことが ない
----------------	----------------	-------------------	-----------------

(2) 東京都の選挙(東京都議会議員選挙・東京都知事選挙)

1 必ず 投票している	2 概ね 投票している	3 ほとんど 投票していない	4 投票したことが ない
----------------	----------------	-------------------	-----------------

(3) 港区の選挙(港区議会議員選挙・港区長選挙)

1 必ず 投票している	2 概ね 投票している	3 ほとんど 投票していない	4 投票したことが ない
----------------	----------------	-------------------	-----------------

問4付問1へ

問4付問2へ

問4付問1

【問4(3)で1・2に回答した方】
あなたが港区の選挙(港区議会議員選挙・
港区長選挙)に投票している理由をお選び
ください。(○は2つまで)

- 1 区政に関心があるから
- 2 共感できる政策があるから
- 3 支持する政党・政治団体があるから
- 4 当選させたい候補者がいるから
- 5 知人や団体・組織からの推薦があったから
- 6 投票することは国民の権利であり、義務だと思うから
- 7 現在の生活を変えてくれそうだから
- 8 特に理由はないが、投票している
- 9 その他 ()

問4付問2

【問4(3)で3・4に回答した方】
あなたが港区の選挙(港区議会議員選挙・
港区長選挙)に投票していない理由をお選び
ください。(○は2つまで)

- 1 区政に関心がないから
- 2 政策や人物がよくわからないから
- 3 自分の支持する政党・政治団体から候補者が出ていないから
- 4 投票しても何も変わらないから
- 5 選挙より優先することがあるから
- 6 投票所が遠いから、場所がわからないから
- 7 選挙があることに気がつかなかったから
- 8 地域のことにあまり興味がないから
- 9 投票しないことも自由だから
- 10 いい加減に投票することは無責任だと思うから
- 11 その他 ()

問5 あなたは次回、平成31年（2019年）春の港区議会議員選挙、平成32年（2020年）夏の
港区長選挙の投票に行きますか。（選挙の種類ごとに○は1つだけ）

（1）港区議会議員選挙

1 必ず行く	2 たぶん行く	3 どちらとも いえない	4 たぶん行かない	5 行かない
--------	---------	-----------------	-----------	--------

（2）港区長選挙

1 必ず行く	2 たぶん行く	3 どちらとも いえない	4 たぶん行かない	5 行かない
--------	---------	-----------------	-----------	--------

問6 ご自宅から選挙当日の投票所までの時間（徒歩）は。（○は1つだけ）

1 5分未満	4 20分以上
2 5分～10分未満	5 わからない／場所を知らない
3 10分～20分未満	

以下のデータは前回実施された選挙の投票率に関するものです。
よくご覧になってから以下の質問にご回答ください。

前回の港区の投票率は	
衆議院議員選挙 （平成29年10月執行）52.88%	港区議会議員選挙 （平成27年4月執行） <u>36.02%</u>
参議院議員選挙 （平成28年7月執行）52.59%	港区長選挙 （平成28年6月執行） <u>24.25%</u>
東京都議会議員選挙 （平成29年7月執行）44.35%	
東京都知事選挙 （平成28年7月執行）57.38%	

問7 前回の港区議会議員選挙、港区長選挙の投票率は、最近の衆議院議員選挙や参議院議員
選挙、東京都議会議員選挙や東京都知事選挙と比べると低い投票率です。あなたはこ
のを知っていましたか。（○は1つだけ）

1 知っていた
2 知らなかった

問 8 港区議会議員選挙、港区長選挙の投票率が低いことについてのご意見をお聞かせ下さい。(○はそれぞれ1つだけ)

○はそれぞれ1つだけ ⇒	そう思う	やや思う	どちらともいえない	あまりない	そうもない
区政を推進し、地域やくらしを良くするために投票率を上げる必要がある	1	2	3	4	5
現状の区政が安定しているから、投票率が低くても良い	1	2	3	4	5
投票率をあげるには、より多くマスコミなどで取り上げられることが必要である	1	2	3	4	5
低い投票率で選挙が成り立つことはよくない	1	2	3	4	5
区民が選挙の事を重視していないから投票率が低い	1	2	3	4	5
投票率が低いと、一部の区民の声しか区政に反映されない	1	2	3	4	5
国政選挙と比較して選挙の争点が分かりづらいため	1	2	3	4	5
候補者の政策・人物についての情報が少ないから	1	2	3	4	5
区政は生活とあまり関係がないと考える人が多いから	1	2	3	4	5
区からの選挙に関する告知や啓発が足りないから	1	2	3	4	5

問 9 あなたは、様々な選挙において、選挙に関する情報をどのような方法で入手していますか。(○はあてはまるものすべて)

1 選挙公報	6 テレビ・ラジオ・新聞・雑誌
2 選挙運動用ポスター・ハガキ	7 広報みなど
3 選挙運動用自動車からのアナウンス	8 スマホ・パソコンなどインターネット
4 候補者個人演説会・街頭演説	9 その他()
5 家族・友人・知人からの情報	10 特に意識して入手していない

問 10 あなたは、様々な選挙において、広報みなどや区ホームページで特に知りたい情報は何か。(○はあてはまるものすべて)

1 投票日・投票時間	6 候補者の情報(候補者一覧、選挙公報)
2 当日の投票所の場所	7 選挙公報の入手方法・配布場所
3 期日前投票所の場所	8 投票者数・投票率に関すること
4 投票所入場整理券に関すること	9 開票結果に関すること
5 期日前投票や不在者投票の方法	10 投票できる人・できない人の要件

問 11 あなたが候補者を選ぶ時、主にどのようなことを重視して選びますか。(○は2つまで)

- | | |
|-----------------------|----------------------------|
| 1 候補者の政策や主張を考えて | 7 家族や知人の意見を聞いて |
| 2 候補者の今までの取組や実績を見て | 8 候補者が地元の事を考えているか |
| 3 候補者の人柄を考えて | 9 候補者が自分と同じような職業の事を考えているか |
| 4 候補者の演説や話し方を聞いて | 10 候補者が自分と同じような世代の事を考えているか |
| 5 候補者の属する政党や政治団体を考えて | 11 なんとなく選んでいる |
| 6 テレビや新聞、雑誌などで親しみを感じて | 12 その他 () |

問 12 あなたが投票する人を決めるのは、いつごろですか。(○は1つだけ)

- | | |
|--------------|---------|
| 1 選挙期間に入る前から | 3 投票日当日 |
| 2 選挙期間中 | 4 わからない |

問 13 選挙管理委員会では、選挙期間に入ると候補者の情報を一覧にした「選挙公報」を発行しています。あなたは「選挙公報」についてご覧になられていますか。(○は1つだけ)

- | | |
|-------------------------|-----------------------------------|
| 1 よく読んでいる | } 下記 問 13 付問 1 へ
それ以外の方は問 14 へ |
| 2 気になる候補者しか読んでいない | |
| 3 目を通す程度 | |
| 4 読んでいない | |
| 5 見かけたことはある | |
| 6 そのようなものがあることは聞いたことはある | |
| 7 知らない | |

【問 13 で 1・2・3 に回答した方】

問 13 付問 1 「選挙公報」の内容で、あなたが特に気にしてご覧になれることはどのようなことですか。(○は1つだけ)

- | |
|-------------------|
| 1 候補者の主張する政策 |
| 2 候補者の人柄や熱意 |
| 3 候補者のこれまでの経歴や実績 |
| 4 候補者の世代 |
| 5 候補者の関係する政党や政治団体 |
| 6 あまり意識して見ていない |

問 14 選挙管理委員会では選挙期間に入ると区内の様々な場所に候補者のポスターを集めた掲示板を設置します。あなたは、そこで候補者のポスターをご覧になりますか。(○は1つだけ)

- | |
|-------------------------------------|
| 1 すべてのポスターを一枚一枚よく見ている |
| 2 すべてのポスターを見ているが、写真や名前など目を通す程度 |
| 3 関心のある候補者のポスターは見ている |
| 4 候補者のポスターは視界に入ってくるが、立ち止まって見ることはしない |
| 5 興味がないので見ていない |
| 6 わからない |

◆選挙啓発についてお伺いします

問 15 港区の選挙の投票率向上のために積極的に行ったほうがよいと思う内容をお知らせ下さい。(〇は2つまで)

- | | |
|-------------------|------------------------|
| 1 期日前及び当日の投票所の増設 | 7 Y o u T u b e の活用 |
| 2 期日前投票及び当日投票の周知 | 8 SNS・メルマガでのお知らせ |
| 3 ホームページの活用 | 9 有名人を活用した選挙イベント |
| 4 候補者同士のディベート | 10 区民と政治の関わりを理解するための教育 |
| 5 TVコマーシャルによるお知らせ | 11 その他 () |
| 6 新聞・雑誌によるお知らせ | |

問 16 私たち一人ひとりが社会の一員であることを理解し、政治意識を高めるためには、どの段階から選挙についての教育(※主権者教育)を行えばよいと思いますか。

(〇は1つだけ)

※主権者教育…「区民と政治との関わり」を教えること

- | | |
|-------|-----------|
| 1 小学生 | 4 18 歳以上 |
| 2 中学生 | 5 その他 () |
| 3 高校生 | 6 わからない |

問 17 選挙管理委員会以外で、選挙に関する意識を高めるための取組を、だれが行ったほうがよいと思いますか。(〇は1つだけ)

- | | |
|---------------|------------------|
| 1 家庭 | 5 新聞やテレビなどのマスコミ |
| 2 学校 | 6 選挙に関わるNPOなどの団体 |
| 3 政治家や政党・政治団体 | 7 その他 () |
| 4 行政 | 8 わからない |

◆港区議会議員選挙や港区長選挙についてお伺いします

問 18 投票率を上げるための有効な方法や投票しやすい環境をつくるために改善すべき点など、どのような事でも結構ですので、ご意見やアイデアをご記入ください。(自由回答)

◆最後に、あなたご自身についてお伺いします

F1 あなたの年齢をお答えください（平成30年1月1日現在）。（○は1つだけ）

1 18～19 歳	4 40～49 歳	7 70 歳以上
2 20～29 歳	5 50～59 歳	
3 30～39 歳	6 60～69 歳	

F2 あなたがお住まいの地区はどちらですか。（○は1つだけ）

1 芝地区	（新橋、東新橋、西新橋、虎ノ門、愛宕、芝公園、浜松町、芝大門、芝、三田1～3丁目、海岸1丁目）
2 麻布地区	（東麻布、麻布台、麻布狸穴町、麻布永坂町、麻布十番、南麻布、元麻布、西麻布、六本木）
3 赤坂地区	（元赤坂、赤坂、南青山、北青山）
4 高輪地区	（三田4・5丁目、高輪、白金、白金台）
5 芝浦港南地区	（芝浦、海岸2・3丁目、港南、台場）

F3 あなたは単身ですか。同居者がいますか。（○は1つだけ）

1 単身	
2 同居者がいる（同居者 人）	⇒F3 付問1へ

【F3で2に回答した方】

F3 付問1 同居されている方をお選びください。（○はあてはまるものすべて）

1 父母	4 配偶者	7 その他
2 兄弟姉妹	5 子	（ ）
3 祖父母	6 孫	

F4 あなたの職業は何ですか。（○は1つだけ）

1 会社員・公務員	6 専業主婦（夫）
2 自営業・会社経営	7 無職（年金受給者含む）
3 フリーランス・自由業	8 その他
4 パート・アルバイト・非常勤	（ ）
5 学生	

F5 港区に居住されている年数を教えてください。（○は1つだけ）

1 1年未満	4 10年～20年未満
2 1年～3年未満	5 20年以上
3 3年～10年未満	

ご協力ありがとうございました。



区の木 ハナミズキ



区の花 アジサイ



区の花 バラ

発行番号 30172-8511

「選挙に関する区民意識調査」報告書

発行日 平成31年(2019年)1月発行
編集者 港区選挙管理委員会
所在地 港区芝公園1丁目5番25号